HUAWEI P9 lite

取扱説明書

HUAWEI

目次

新機能

スクリーンレコーダー 1

ご利用の準備

各部の名称 2
SIM カードと microSD カードの挿入 2
端末の充電 3
端末の電源の ON/OFF 4

データ転送

端末とコンピュータ間のデータ転送 5
古い端末から新しい端末への連絡先のコピー 5

初期設定

初期設定 6
デュアル SIM 設定 6
インターネット接続 8
指紋認証の設定 9

アプリのインストール

microSD カードによるアプリの共有 10
アプリのアンインストール 10

基本操作

画面のロックとロック解除 11
タッチスクリーンジェスチャー 12
ステータスアイコンと通知アイコン 13
ホーム画面 14
スクリーンショット撮影 19
通知 20
指紋センサーの使用 23
アプリへのアクセス 25
端末のパーソナライズ 28
テキスト入力 30

便利にお使いいただくためのヒント

大音量モード 32
設定の検索 32
迅速なコールバック 32

連絡先の共有 32
画面消灯時の発信 33
ポケットモード 33
画面消灯時の写真撮影 34
パーフェクトセルフィー 34
コマ抜きモードによるコマ送り撮影 35
ビデオ録画しながらの写真撮影 35
アプリの迅速な検索 36
電波が最も強い Wi-Fi ネットワークへの接続 36
手袋をはめた状態での端末の使用 37
システム音量の迅速な調整 37
フローティングボタンの使用 38
ホーム画面アプリの自動整列 38
タッチ無効モード 39

通話と連絡先

発信 40
着信の応答／拒否 42
通話中に利用可能な機能 43
第三者通話の応答 44
電話会議 44
通話履歴の表示 45
通話設定 45
連絡先の作成 47
連絡先のインポート / エクスポート 47
連絡先の管理 49
連絡先の検索 50
アカウントごとの連絡先の表示 50
お気に入りへの連絡先の追加 51
連絡先グループ 51

メッセージとメール

メッセージの送信 53
メッセージ返信 53
メッセージの検索 53
スレッドの削除 53
メッセージの管理 54
スパムメッセージのブロック 54
メールアカウントの追加 55
メールの送信 56

メールの確認 56
VIP 連絡先の管理 57
アカウント設定 58

カメラとギャラリー

ファインダーへのアクセス 59
写真撮影 59
撮影モード 59
ビューティーモード 60
パーフェクトセルフィーモード 60
ウルトラスナップショット 62
連写 62
音声シャッター撮影 63
ギャラリーからのカメラの起動 63
被写体追跡 64
音声メモ 65
HDR モード 65
プロカメラモード 65
ライトペインティングモード 68
パノラマ写真 71
写真へのウォーターマークの追加 72
ビデオ撮影 73
コマ抜きモード 74
スローモーション録画 75
ドキュメント補正 75
カメラとビデオ設定 76
写真およびビデオの表示 78
新規アルバムへの写真またはビデオの追加 79
他のアルバムへの写真またはビデオの移動 80
画像またはビデオの削除 80
画像またはビデオの共有 80
アルバムの管理 80
画像へのメモの追加 80
画像の編集 81
カメラまたはギャラリーによる QR コードのスキャン 82

音楽およびビデオ

端末への曲の追加 83
ローカル音楽の検索 83
音楽の視聴 83

スマートヘッドセットによる再生の操作 84
プレイリストの作成 85
プレイリストの再生 86
曲の着信音設定 86
ビデオの再生 86

インターネットアクセス

モバイルデータ通信によるインターネットへの接続 87
Wi-Fi によるインターネットへの接続 87
他のデバイスとのモバイルインターネット共有 89
Bluetooth によるデータ転送 91
Wi-Fi Direct によるデータ転送 92
TV へのストリーミングマルチメディアコンテンツ 93

バックアップと復元

バックアップアプリによるデータのバックアップと復元 94
初期設定への復元 95
端末の更新 95
OTA の更新 96

ファイル管理

ファイルの表示 96
ファイルの共有 97
フォルダの作成 97
ファイルの名前変更 97
ファイルのコピー、移動、削除 98
アーカイブの作成または解凍 98
小さな画像の除外 98
Safe ボックスへのプライベートファイルの保存 99

電力管理

バッテリー消費量の確認 99
消費電力の節約 100
ウルトラ省電力の有効化 100
画面ロック時のバックグラウンドアプリの終了 100
バックグラウンドアプリによるインターネット接続を回避 101
ディスプレイおよびサウンドの設定 101

端末管理

システムの最適化 102
データ通信量の管理 102

迷惑フィルタ 102
バッテリー管理 103

ツール

カレンダー 104
時計 105
天気 108
メモ帳 109
電卓 110
サウンドレコーダー 110
ミラー 111

設定

位置情報へのアクセスを有効化 112
屋内測位精度の向上 112
画面設定 113
サウンド設定 113
画面のロック解除方法の変更 114
ジェスチャーおよびナビゲーション設定 115
機内モード 115
フローティングボタンの使用 116
SIM カード PIN の設定 117
アカウント設定 117
日時の設定 118
システム言語の変更 118
端末のスペックの確認 119
空き容量の確認 119
microSD カードの暗号化 119
microSD カードのフォーマット 119

ユーザー補助機能

端末のユーザー補助機能について 121
TalkBack 121
拡大ジェスチャー 123
電源ボタンを使用した通話の終了 124
画面応答時間の調節 124
色補正 125

付録

ヘルプの取得 126
安全関連機能の一覧 126

法律上の注意事項 127

新機能

スクリーンレコーダー

スクリーンレコーダー機能を使用して、友人や家族に端末機能の使用方法を教えることができます。

スクリーン録画の前に端末のロックを解除してください。

録画の開始

音量アップと電源ボタンを同時に押して、該当する録画モードを選択します。

HD モードまたはミニモードから選択します。ミニモードは低解像度での録画になるため、ファイルサイズが縮小され、アップロード速度が高速になります。

- 音声も録音されるため、静かな環境で実施してください。
- 発着信時は録画が自動的に停止されます。
- スクリーン録画を実行すると、その他のアプリで録画機能を使用することができなくなります。
- 録画時間が長くなると、多くのストレージ容量が必要となるため、録画の前に十分な空き容量があることを確認してください。

録画の停止

以下のいずれかの方法を利用してスクリーン録画を停止：

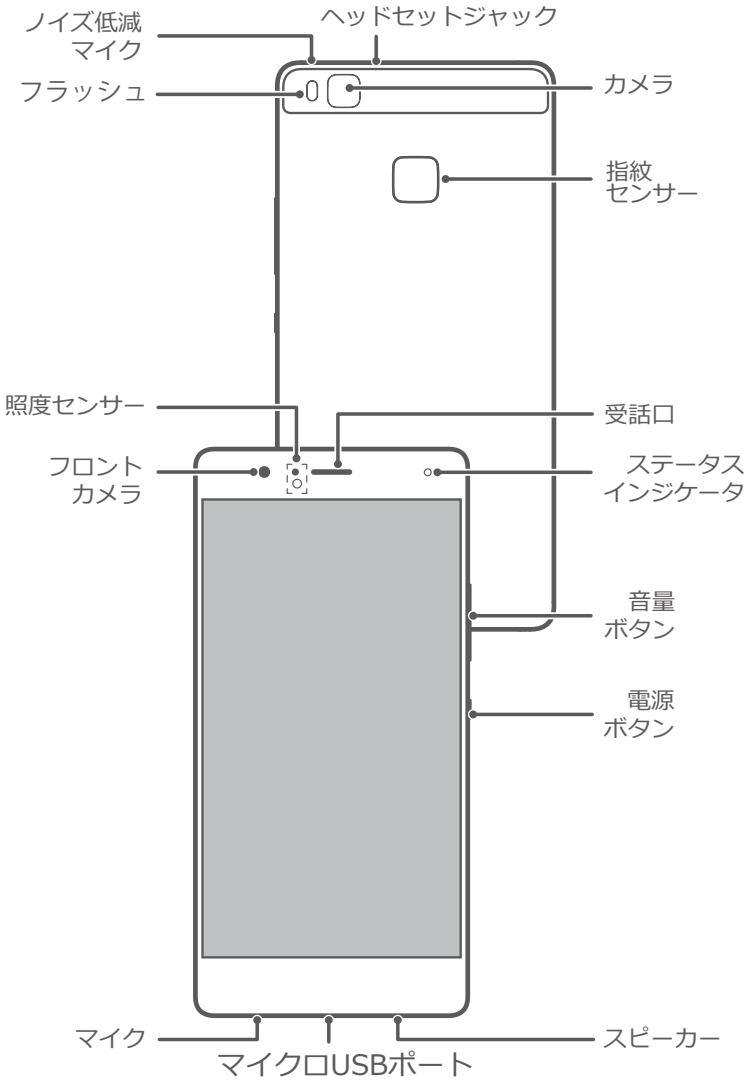
- 音量アップボタンと電源ボタンを同時に押します。
- ステータスバーの左上部でスクリーン録画アイコンをタップします。

スクリーン録画を共有するには、通知パネルを開き、 をタップします。

デフォルトでは、スクリーン録画は **ギャラリー** の **スクリーン録画** フォルダに保存されます。

ご利用の準備

各部の名称



一部の端末機能に影響するため、照度センサーを覆わないでください。画面保護シートを使用する際は、照度センサーの部分に穴の開いたものをご利用ください。

SIM カードと microSD カードの挿入

ご利用の端末の 2-in-1 カードスロットは端末の左上側面にあります。nano-SIM カード 1 枚と microSD カード 1 枚を、あるいは nano-SIM カード 2 枚を挿入できます。

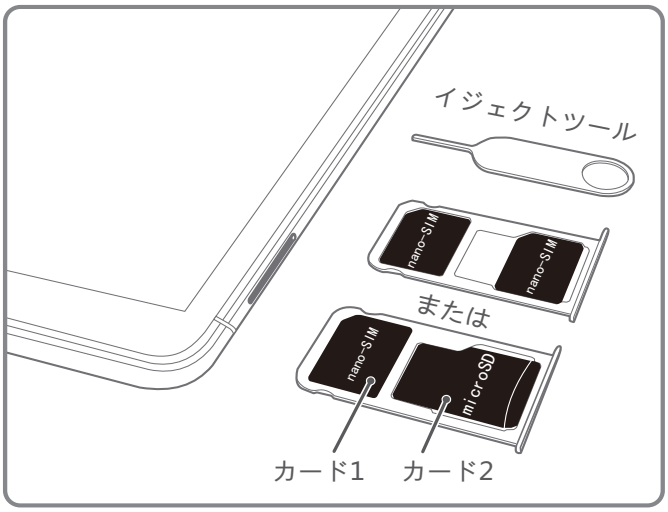
ヒント：

- ご利用の端末は nano-SIM カードのみがサポートされています。nano-SIM の新規契約 / 他の SIM サイズからの交換については、通信事業者にお問い合わせください。
- SIM カードトレイの損傷を防止するために、標準の nano-SIM カードのみを使用してください。

- カードを挿入するときは、カードを正しい向きにして、カードトレイを水平に保ってください。
- SIM 取り出しピンを使用するときは、怪我をしたり、端末を傷付けないよう注意してください。
- お子様が誤って飲み込んだり、怪我をしないように、SIM 取り出しピンをお子様の手の届かない場所に置いてください。

1 電源ボタンを長押しし、⏻ を選択して端末の電源を切ります。

2 カードトレイを取り外すには、付属の SIM 取り出しピンをカードトレイの横にある小さな穴に挿入します。



3 SIM カードまたは microSD カードをカードトレイに挿入します。

4 カードトレイを正しい向きで端末に挿入します。

端末の充電

この項では、バッテリー寿命を最大化するためのバッテリーの取扱方法の概要を説明します。

バッテリーの使用

- バッテリーは何度でも充電できますが、どのバッテリーにも寿命があります。端末のバッテリー寿命が著しく劣化している場合は、Huawei の正規サービスセンターにバッテリーの交換についてお問い合わせください。バッテリーは端末に内蔵されているため、取り外すことができません。バッテリーを自分で取り外さないようにしてください。
- 端末を長時間使用したり、気温が高い場所に放置したりした場合は、熱を帯びることがあります。これは故障ではありません。端末に触れたときに熱い場合、充電を止め、不要な機能を無効にしてください。端末を涼しい場所に置き、室温まで冷ましてください。熱を帯びている端末の表面に長時間触れないでください。

- 充電時には、Huawei 純正の充電器、USB ケーブルのみを使用してください。他社製のアクセサリの利用は安全上リスクがあり、端末のパフォーマンスにも影響する場合があります。充電中の端末のご使用はお控えください。端末または電源アダプタをカバーなどで覆わないでください。
- 充電所要時間は、気温および電池残量により異なります。
- 電池残量が少なくなると、「電池残量が少なくなっています」という警告が表示されます。
- 電池残量がほぼなくなると、自動的に端末の電源が切れます。

電池状態の表示

電池の状態は、端末のインジケータランプとステータスバーの電池アイコンで示されます。

- ステータスインジケータが赤く点滅し、電池アイコンが に変わった場合、電池残量は 10% を下回っています。
- ステータスインジケータと電池アイコンは、充電中の電池の状態を示しています。ステータスインジケータが赤色で、電池アイコンが の場合、電池残量は 10% 未満です。ステータスインジケータがオレンジ色で、電池アイコンが の場合、電池残量は 10%-80% です。ステータスインジケータが緑色で、電池アイコンが の場合、電池残量は 80%-100% です。ステータスインジケータが緑色で、電池アイコンが の場合、電池はフルに充電されており、充電ケーブルを抜くことができます。

電源ボタンを押しても反応がない場合、電池残量がありません。Huawei 純正の充電器で 10 分以上充電してから、端末の電源をオンにしてください。

端末の電源の ON/OFF

- 端末の電源を ON にするには、端末が振動し、画面が表示されるまで電源ボタンを長押しします。
- 端末の電源を OFF にするには、電源ボタンを長押しし、 をタップします。

電源ボタンを 20 秒間押し続けても反応がない場合、電池残量がない可能性があります。その場合、充電器に接続して充電してください。

データ転送

端末とコンピュータ間のデータ転送

古い端末上のデータをコンピュータに転送してから、新しい端末にデータを転送できます。

USB ケーブルを使用して端末をコンピュータに接続します。**写真** または **ファイル** を選択します。必要なドライバーがコンピュータに自動的にインストールされます。ドライバーがインストールされたら、新しいディスクドライブをダブルクリックし、ファイルを管理します。ドライブ名は端末の型番になっているはずです。

- **写真**：端末に保存されている写真を表示します。
- **ファイル**：端末とコンピュータ間でファイルを転送します。
- 接続タイプが指定されていない場合、端末は充電モードのままになります。

古い端末から新しい端末への連絡先のコピー

以下のいずれかの方法により、古い端末から新しい端末に連絡先をコピーできます。

SIM カード	SIM インポート機能を使用して、SIM カードの連絡先を新しい端末にコピーします。詳細については、SIM カードからの連絡先のインポートを参照してください。
ストレージ	両方の端末に microSD スロットがある場合、連絡先を古い端末の microSD カードに vCard 形式でエクスポートし、連絡先を新しい端末にコピーします。詳細については、ストレージからの連絡先のインポートを参照してください。
Bluetooth	古い端末と新しい端末の両方で Bluetooth が有効になっていることを確認してから、Bluetooth で連絡先をインポートしてください。詳細については、Bluetooth による連絡先のインポートを参照してください。
バックアップ	古い端末でバックアップアプリをサポートしている場合、連絡先をバックアップして、新しい端末で復元します。詳細については、バックアップアプリによるデータのバックアップと復元を参照してください。
コンピュータ	古い端末の連絡先をコンピュータに同期し、端末管理アプリ（HiSuite など）で新しい端末に同期します。
その他の方法	• SNS アプリをインストールし、連絡先を同期します。 • Exchange アカウントにログインし、連絡先を同期します。

初期設定

初期設定

初めて端末を使用する際は、SIM カードが正しく挿入されていることを確認してください。端末のセットアップ方法に関する詳細は、クイックスタートガイドをお読みください。

電源ボタンを長押しして端末の電源を ON にし、画面上の説明に従って初期設定を完了します。

1 言語と地域を選択し、**次へ** をタップします。

2 **Wi-Fi 設定** 画面に進みます。利用できる Wi-Fi ネットワークのリストが一覧表示されます。接続するネットワークを選択し、パスワードを入力してインターネットにアクセスします。

3 **利用規約** 画面に進みます。内容をよくご確認のうえ、ユーザー利用規約と Huawei 個人情報保護方針に同意して**次へ** をタップします。

4 画面の指示に従って Wi-Fi+ を有効にします。

5 ご利用の端末には指紋センサーが搭載されています。画面上の説明に従って指紋を登録します。また、端末が指紋を認識できない場合に画面のロックを解除するための PIN またはパスワードを設定する必要があります。

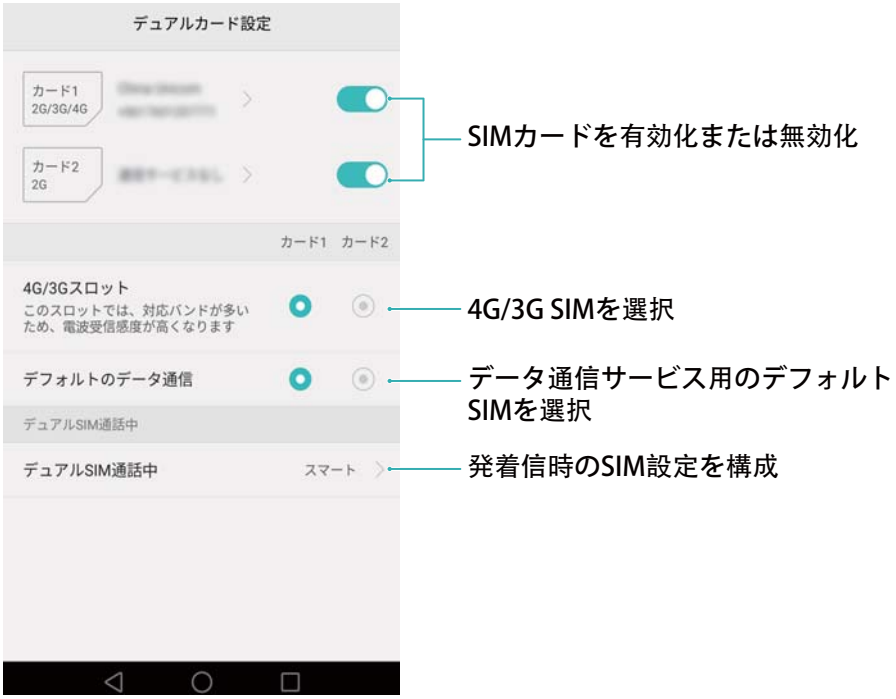
6 **設定完了** 画面で、**開始** をタップして設定を行います。しばらくすると、EMUI インターフェースが起動します。これで、端末を使用できます。

デュアル SIM 設定

2 つの SIM カードが挿入されている場合、1 つの SIM カードのみを 4G/3G/2G SIM として設定できます。その他の SIM カードスロットは 2G ネットワークのみサポートしています。また、お使いの月の通信プランに沿って、モバイルデータ通信や通話時に利用するデフォルトのカードを設定することができます。

日本国内などの 2G（GSM）圏外では、デュアル SIM による同時待受はご利用いただけません。日本国内で 2 つの SIM を挿してご利用の際は、どちらか一方の SIM のみを有効にしてください。その際、同設定画面の 4G/3G スロット および、他の項目もすべて、ご利用になる SIM カードの方に揃えてください。

設定 を開いて、**デュアルカード管理** をタップします。両方の SIM カードを自由に設定できます。



- SIM カードを無効にすると、発信、メッセージ送信、インターネット接続ができなくなります。
- **デュアル SIM 通話中** を選択します。通話のたびに SIM カードを手動で選択するか、デフォルトの SIM カードを使用するかを設定できます。利用するデフォルトの SIM カードを選択した場合、この SIM カードがすべての発信に使用されます。

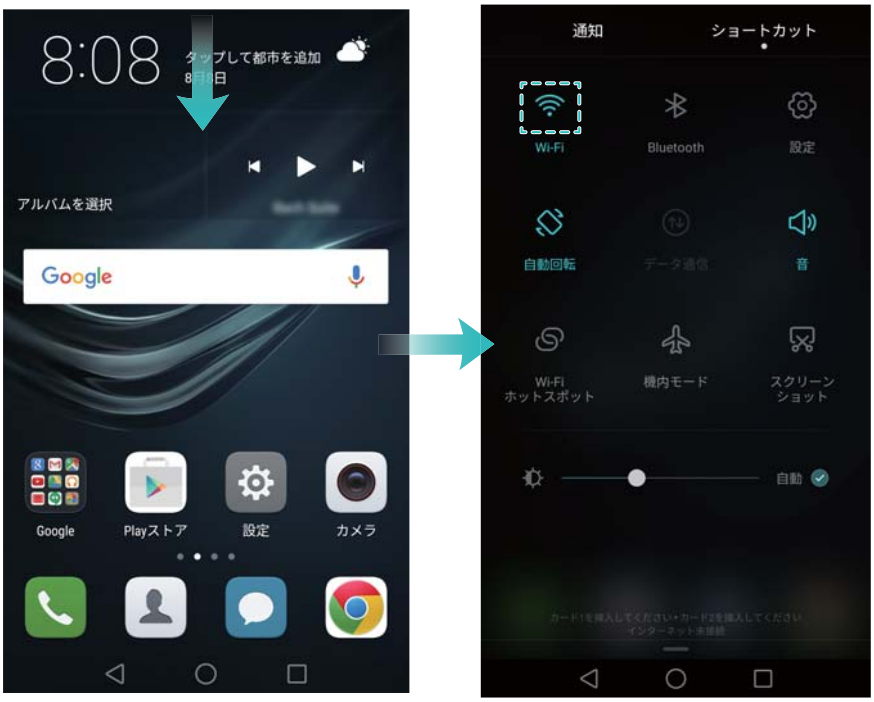
インターネット接続

Wi-Fi またはモバイルデータ通信経由でインターネットに接続することで、ネット閲覧、ゲーム、インスタントメッセージアプリなどを利用できます。

Wi-Fi ネットワークへの接続

1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。

2 **ショートカット** タブで、 を長押しし、Wi-Fi 設定画面を開きます。



3 Wi-Fi スイッチをオンにします。利用できる Wi-Fi ネットワークのリストが表示されます。

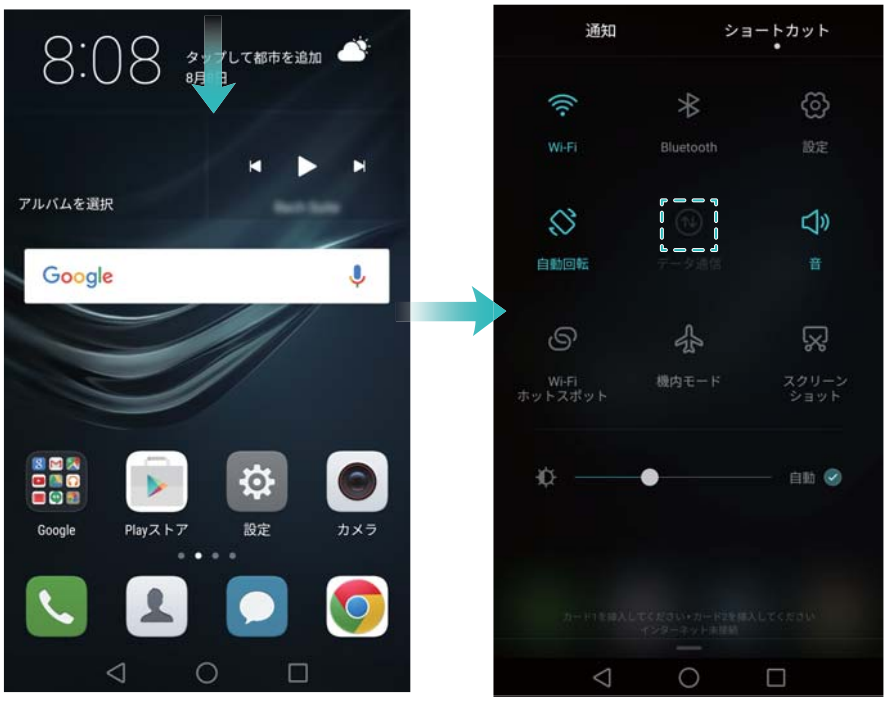
4 接続先となる Wi-Fi ネットワークを選択します。Wi-Fi ネットワークが暗号化されている場合、パスワードの入力を求められたら、そのパスワードを入力します。

モバイルデータ通信の使用

モバイルデータ通信を使用する前に、通信事業者のデータ通信プランに加入していることを確認してください。

1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。

2 **ショートカット** タブで、 をタップしてモバイルデータを有効にします。



消費電力やデータ通信量の削減のために、利用していないときはモバイルデータ通信を無効にしてください。

指紋認証の設定

指紋センサーを使用することで、画面ロック、Safe ボックスやアプリロックへのアクセスが可能です。
セキュリティ強化、および端末が指紋認証に失敗した場合でもデータにアクセスできるよう、指紋ロック解除設定時にバックアップパスワードを設定する必要があります。

1 **設定** を開いて、**指紋 ID** > **指紋管理** をタップします。

2 **PIN** または **パスワード** を選択し、画面の指示に従って画面ロックパスワードを設定します。

3 パスワードを設定したら、**新しい指紋** をタップして指紋を登録します。

4 指先を指紋センサーの上に置きます。端末が振動するまでセンサーに軽く押し付けます。指紋が正常に登録されるまで、指先のさまざまな部分でこの手順を繰り返します。

5 指紋を登録したら、**OK** をタップします。

指紋管理 画面で、**ロック解除画面** スイッチをオンにして指紋認証による画面ロック解除を有効にします。

指紋を削除するには、**指紋管理** 画面で該当する指紋を選択して、**削除** をタップして、画面上の説明に従います。

アプリのインストール

microSD カードによるアプリの共有

インストールパッケージを microSD カードに保存して、他の端末と共有できます。

サードパーティから入手したインストールパッケージには、ウイルスや悪意のあるソフトウェアが含まれている場合があるため、注意してインストールしてください。信頼できる提供元からのアプリのみインストールしてください。

1 インストールパッケージを含む microSD カードを新しい端末に挿入します。

2 **ファイル** を開き、microSD カードにあるインストールパッケージを指定します。

インストール処理中に警告メッセージが表示される場合があります。これらのメッセージは必ず確認してください。インストールを続行する場合は、**設定** をタップして**提供元不明のアプリ**スイッチを有効にすることで、端末にサードパーティ製のアプリをインストールできます。アプリのインストールが完了したら、**設定** > **詳細設定** > **セキュリティ** をタップして **提供元不明のアプリ** の選択を解除することにより、不明な提供元からダウンロードされたアプリのインストールが禁止されます。

インストール後、アプリはホーム画面に表示されます。

アプリのアンインストール

不要なアプリを削除することで、ご利用の端末で空き容量が確保され、性能が向上します。

プリインストールされた一部のシステムアプリは、削除できません。

- ホーム画面で、アンインストールするアプリを長押しして、 アイコンにドラッグします。
- **設定** > **アプリ** をタップして、アンインストールするアプリを選択し、**アンインストール** をタップします。

基本操作

画面のロックとロック解除

画面のロック

- 電源ボタンを押して、画面を手動でロックします。
- 一定時間経過後に画面が自動的にロックされ、スリープモードになります。これにより消費電力の削減と不要な操作の回避が可能です。

画面消灯時間を変更するには、**設定** を開いて、**画面** > **スリープ** をタップして時間を選択します。

画面ロック時もメッセージ、通知、着信が受信されます。新しい通知を受信した場合は、LED ランプが緑になります。着信があると、画面に発信者情報が表示されます。

画面のロック解除

画面が消灯している場合は、電源ボタンを押して画面を起動します。指を任意の方向にスライドさせると、画面のロックが解除されます。

マガジンロック

マガジンロックを使用してロック画面の画像を自分好みにアレンジしたり、ロック画面の使い勝手を高めることができます。

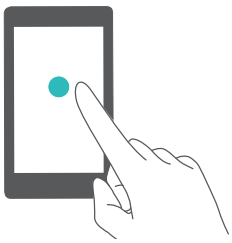
ロック画面を下から上にスワイプすると、マガジンロックオプションが表示されます。

マガジンロック画面のカバーを管理：をタップして、＋ をタップします。お好きな画像を選択し、表示リストに追加します。表示リストからカバーを削除するには、 をタップしてから、お好きな画像を長押しして、**削除** を選択します。

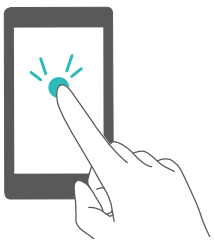
カバーをお気に入りに登録：現在のカバーをお気に入りに追加するには ♡ をタップします。オンライン更新後でも、お気に入りに追加された画像は表示リストから削除されません。

タッチスクリーンジェスチャー

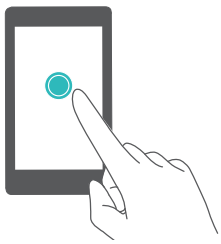
簡単なタッチスクリーンジェスチャーを使用して、アプリの起動、リストのスクロール、画像の拡大表示などさまざまな作業を行うことができます。



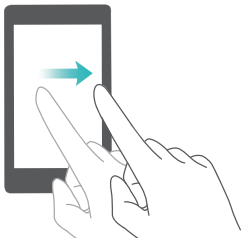
タップ：アイテムに 1 回タップします。例えば、タップしてオプションを選択したり、アプリを開いたりします。



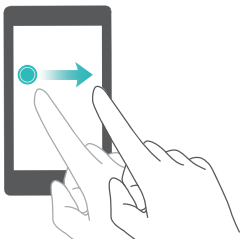
ダブルタップ：画面の対象部分に連続して素早く 2 回タップします。例えば、全画面モードで画像にダブルタップして拡大または縮小表示します。



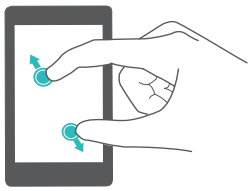
長押し：画面の対象部分を 2 秒以上長押しします。例えば、ホーム画面の空白部分を長押しすると、ホーム画面エディタにアクセスできます。



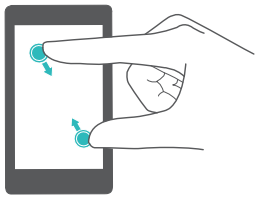
スワイプ：画面を指でスワイプします。例えば、**通知** タブで、通知を左右にスワイプして却下します。上下または左右にスワイプして、他のホーム画面に移動したり、ドキュメントをスクロールしたりすることができます。



ドラッグ：アイテムを長押しして、別の場所に移動します。例えば、このジェスチャーを使用してホーム画面のアプリおよびウィジェットを整理し直すことができます。



ピンチアウト：画面を 2 本指で拡げます。例えば、写真または Web ページを 2 本指でピンチアウトして拡大表示します。



ピンチイン：画面を 2 本指でつまみます。例えば、画像を 2 本指でピンチインして拡大表示します。

ステータスアイコンと通知アイコン

ステータスアイコン

ステータスアイコンはステータスバーの右側に表示されます。ステータスアイコンは、ネットワーク接続情報、電波強度、電池残量、時間など端末のステータスに関する情報を表示します。

ステータスアイコンは地域や通信事業者により異なります。

	電波強度		電波なし
G	GPRS による接続	3G	3G による接続

E	EDGE による接続		SIM カードなし
	電池残量わずか		ヘッドセット接続
4G	LTE による接続		バッテリーフル充電
	充電	R	ローミング
	機内モード有効		Bluetooth 有効
	GPS からの位置データの受信		バイブモード有効
	サイレントモード有効		アラーム有効

通知アイコン

新しいメッセージまたは通知を受信すると、通知アイコンがステータスバーの左側に表示されます。

	不在着信		通話中
	新規メール		新規メッセージ
	入力方法の選択		新規ボイスメール
	Wi-Fi 接続		Wi-Fi ネットワーク利用可
	データのダウンロード中		データのアップロード中
1	直近の予定		端末メモリが一杯
	データの同期中		同期失敗
	ログインまたは同期の問題	•••	その他の通知
	ポータブル Wi-Fi AP		VPN への接続
	USB テザリング有効		USB デバッグ有効

ホーム画面

ホーム画面の基本

ホーム画面はお気に入りのウィジェットおよびすべてのアプリを見つけることができる場所です。より簡単かつ直接的にアプリにアクセスできるよう、アプリケーションリストは設けていません。

ステータスバー：
通知とステータスアイコンの表示

メイン画面：
アプリのアイコン、フォルダ、ウィジェットの表示

スクリーン位置インジケータ：
表示するホーム画面の指示

ドック：よく使うアプリの表示

ナビゲーションバー：
仮想ナビゲーションキーの表示

仮想ナビゲーションバーキー：

- ◁ **戻る**：タップすると、前の画面に戻る、あるいはアプリが終了します。テキスト入力時にタップすると、画面上のキーボードが閉じます。
- ◯ **ホーム**：タップすると、ホーム画面に戻ります。
- □ **履歴**：タップすると、最近使用したアプリのリストにアクセスできます。

ホーム画面の切替

左右にスワイプすると、その他のホーム画面が表示されます。デフォルトホーム画面に戻るには ◯ **ホーム** をタップします。

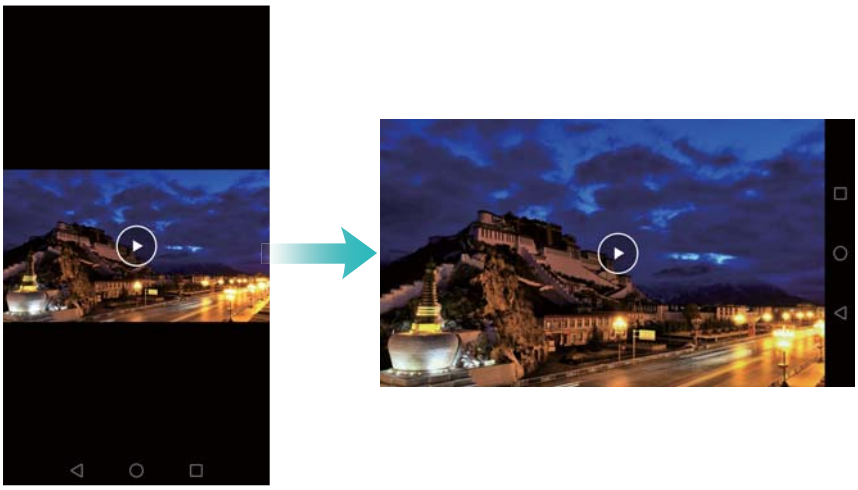
ホーム画面の空白部分を 2 本指でピンチイン / 長押しすると、ホーム画面エディタにアクセスできます。以下の操作を行うことができます。

- **デフォルトホーム画面の設定**：ホーム画面の上部にある をタップして、選択したホーム画面をデフォルトホーム画面に設定します。
- **ホーム画面の移動**：ホーム画面を指定の場所にドラッグします。
- **ホーム画面の登録**：ホーム画面の左端または右端にある ＋ をタップします。
- **空白のホーム画面の削除**：空白画面の下にある ✕ をタップします。

自動画面回転

端末を回転させる場合、一部のアプリでは、使いやすいように自動的に画面の向きが調節されます。この機能によりチルト操作対応アプリを利用できます。

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、**ショートカット** タブの **自動回転** をタップして自動画面回転を有効 / 無効にします。



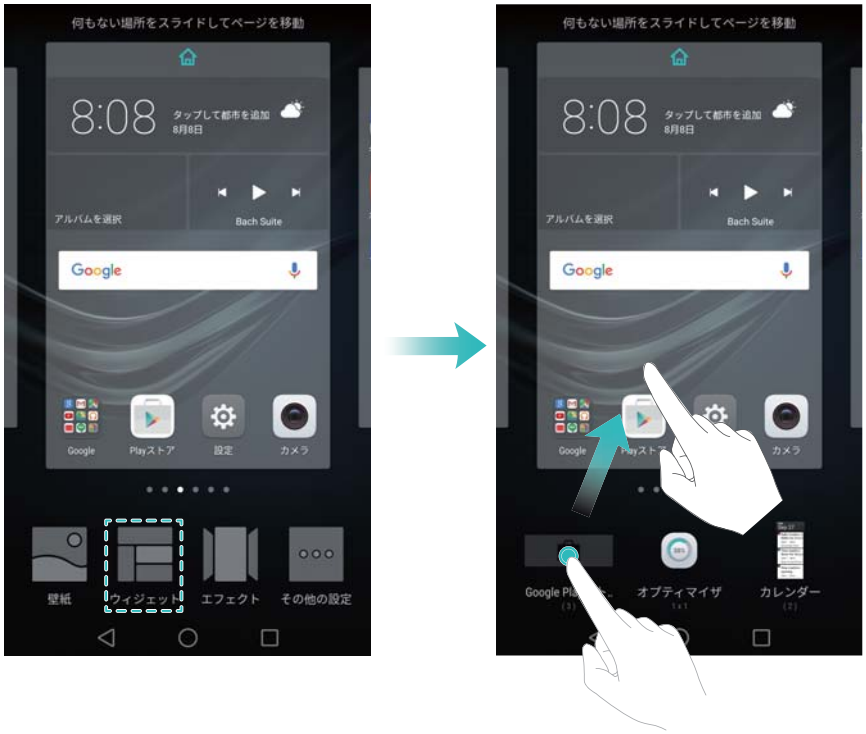
ホーム画面のアプリケーションとウィジェットの整理

ホーム画面へのウィジェットの登録

すぐにアクセスできるよう、よく使うウィジェットをホーム画面に登録します。

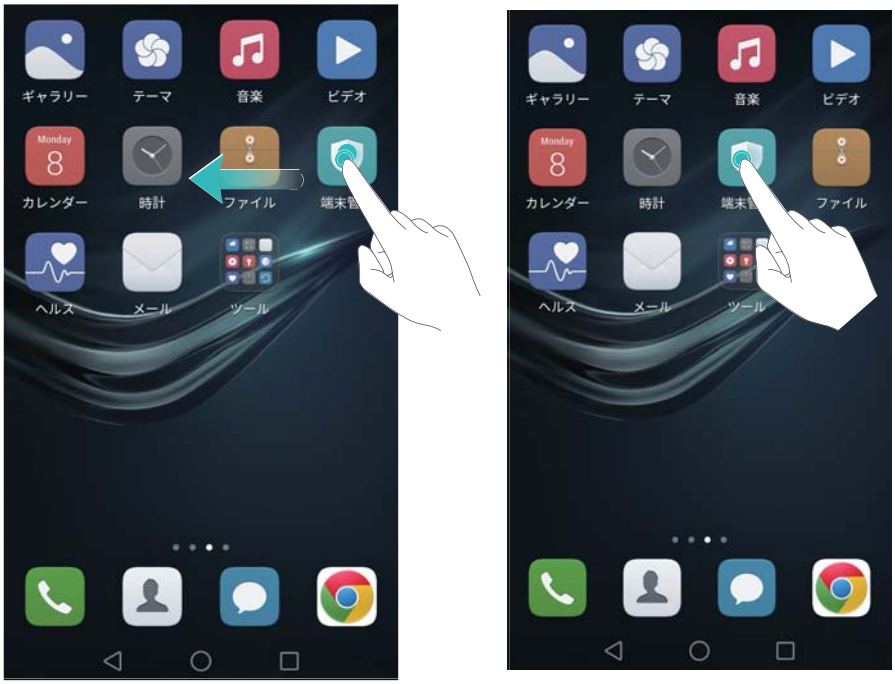
ホーム画面を 2 本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。**ウィジェット** をタップして、ウィジェットを選択します。ウィジェットを長押しして、ホーム画面上の空白エリアにドラッグします。

ウィジェットを登録するにはホーム画面に十分なスペースが必要です。十分なスペースがない場合、別のホーム画面を追加するか、スペースを確保してください。



ウィジェットまたはアイコンの移動

端末が振動するまでホーム画面でアプリアイコンまたはウィジェットを長押しします。アプリアイコンまたはウィジェットを好きな場所にドラッグでます。



ウィジェットまたはアイコンの削除

ホーム画面で、削除するアプリアイコンまたはウィジェットを が画面上部に表示されるまで長押しします。不要なアプリアイコンまたはウィジェットを にドラッグします。

アプリアイコンを移動または削除すると、その部分がホーム画面上で空いた状態となります。アプリアイコンは自動的に並べ替えることができます。詳細については、ホーム画面アプリの自動整列を参照してください。

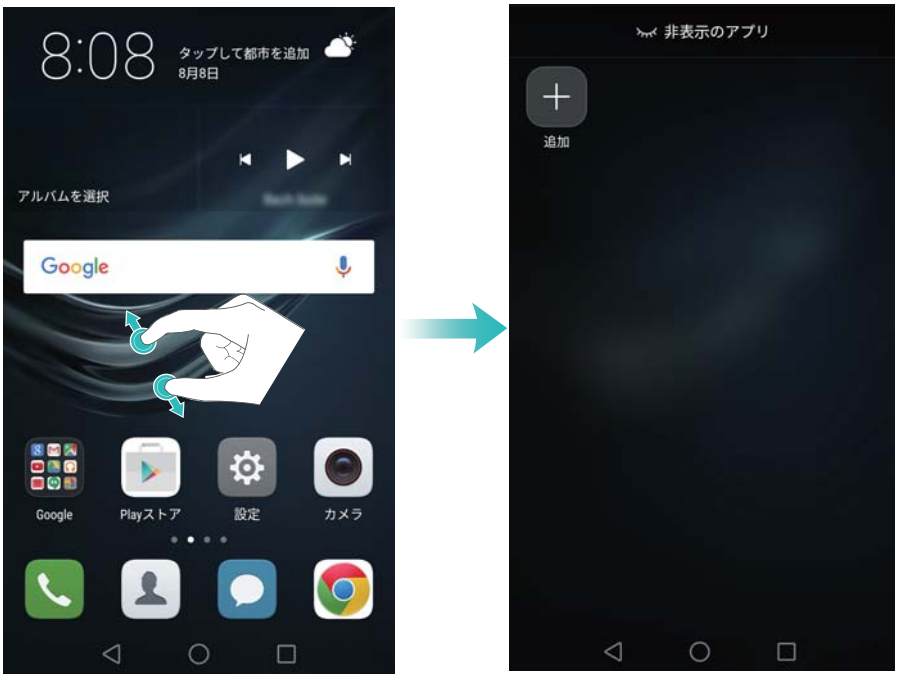
フォルダの作成

ホーム画面フォルダを作成して、アプリをタイプ別に整理できます。例えば、Games フォルダを作成して、ゲームアプリをすべて格納できます。

ホーム画面で、アイコンを別のアイコンの上にドラッグすると、両方のアプリを格納したフォルダが作成されます。フォルダの名前を変更するには、フォルダを開き、フォルダ名をタップします。

アプリケーションの非表示

ホーム画面上において、2 本指でピンチアウトします。**追加** をタップして、非表示にするアプリを選択し、**OK** をタップします。非表示になったアプリはホーム画面に表示されません。



非表示のアプリを戻すには、非表示のアプリ画面上で **追加** をタップして、該当するアプリの選択を解除し、**OK** をタップします。

スクリーンショット撮影

ご利用の端末では、様々なスクリーンショットオプションが提供されています。スクリーン全体のキャプチャや該当箇所を円で囲むことで該当部分のスクリーンショットを取得できます。

電源ボタンおよび音量ボタンの使用

電源ボタンと音量ダウンボタンを 2 秒間同時に押し続けると、フルスクリーンショットが撮影されます。

スクリーンショットショートカットスイッチの使用

通知パネルを開き、**ショートカット** タブの をタップすると、フルスクリーンショットが撮影されます。

通知

通知 LED

通知 LED は以下のように表示されます。

- 赤色で点灯（充電中以外）：電池残量が極端に少なく、端末の電源が自動的に切れます。
- 赤色で点灯（充電中）：電池残量が少ない

- 黄色で点灯（充電中）：電池残量が半分程度
- 緑色で点灯（充電中）：充電ほぼ完了 / 完了。電池残量が 100% の場合に充電器は取り外してください。
- 緑色で点灯（充電中以外）：未読メッセージ、通知、不在着信あり

通知バッジ

通知バッジはアプリアイコンの右上部に表示されています。

バッジに表示された数字は新しい通知数を示しています。通知の詳細を表示するには、該当するアプリを開きます。

アプリの通知バッジを無効にする場合は、ホーム画面を 2 本指でピンチインしてホーム画面エディタを開き、**その他の設定** > **バッジアプリアイコン** をタップして、該当するアプリの横にあるスイッチをオフにします。

通知パネル

通知を表示するには、ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。

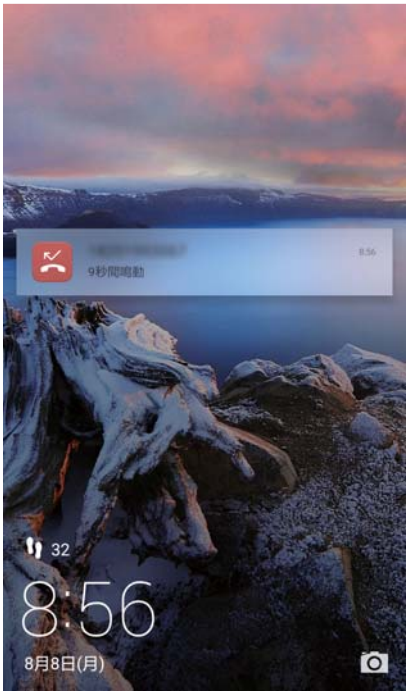
通知パネルを左にスワイプすると、ショートカットタブに移動します。

画面を上にスワイプするか、◁ **Back** または ◯ **Home** をタップすることで通知パネルを閉じます。

ショートカットスイッチをカスタマイズ：ショートカットタブを上にスワイプして、**編集** をタップします。ショートカットスイッチをアクセスしやすい場所にドラッグします。

ロック画面での通知の表示

新しい通知（不在着信やメッセージ）がロック画面上に表示されます。



ロック画面通知を右にスワイプすることで詳細が表示されます。

デフォルトでは、特定のアプリのロック画面通知のみが表示されます。その他のアプリのロック画面通知を有効にする場合は、通知権限の管理を参照してください。

通知権限の管理

アプリからの不要な通知を無効にできます。

1 **設定** を開きます。

2 **通知パネルとステータスバー** > **通知センター** をタップして、好みのアプリを選択します。

3 必要に応じて各アプリの通知を許可し、通知方法を設定します。

優先表示：**優先表示** スイッチを有効にすると、通知の鳴動制限モードで **優先度の高い通知のみ鳴動** が有効になっている場合に、そのアプリの通知は鳴動します。

通知とステータスバーの設定

通知とステータスバーの設定を変更することで、通知やステータスの表示方法をカスタマイズできます。

設定 を開いて、**通知パネルとステータスバー** をタップし、通知とステータスバーのドロップダウンおよび表示の設定を行います。

通知バーのドロップダウン設定

- **ドラッグ操作** > **スマート選択** ：通知パネルを開くとき、新しい通知がある場合は通知タブが表示されます。そうでない場合は、ショートカットタブが表示されます。
- **ドラッグ操作** > **ドラッグ位置で決定** ：ステータスバーの左側を下にドラッグすると通知タブを表示し、ステータスバーの右側を下にドラッグするとショートカットタブを表示します。
- **通知パネル** スイッチをオンにすると、画面がロックされたときに通知パネルにアクセスできます。

画面ロックパスワードを設定している場合、ロック画面から通知パネルにはアクセスできません。

通知 / ステータスバーの表示内容の設定

通信事業者名を表示、**通信速度を表示** または **電池残量** スイッチをオン / オフにして、ステータスバーに表示される内容を設定します。

ステータスバーで通知アイコンを非表示にするには、**通知アイコンを表示** スイッチをオフにします。

指紋センサーの使用

画面の起動やロック解除に加えて、指紋センサーは写真撮影、着信応答、アラームの鳴動停止にも使用できます。

指紋の初回登録

指紋ロック解除設定に関する詳細は、指紋認証の設定を参照してください。

指紋の登録、削除、名前変更

複数の指紋を追加して簡単に端末のロックを解除できます。また、指紋の削除または名前の変更が可能です。

1 **設定** を開きます。

2 **指紋 ID** > **指紋管理** をタップします。

3 画面ロックパスワードを入力して **完了** をタップします。

4 **指紋リスト** セクションで、以下の操作を行うことができます。

- **新しい指紋** をタップして、ブックマークを追加します。指紋は 5 つまで登録できます。
- 以前に登録した指紋をタップして、名前の変更や指紋を削除することができます。

指紋による Safe ボックスへのアクセス

指紋を利用することで、パスワードを入力することなく Safe ボックスにアクセスできます。

1 **設定** を開きます。

2 **指紋 ID** > **指紋管理** をタップします。

3 画面ロックパスワードを入力して **次へ** をタップします。

4 **Safe ボックスへのアクセス** をタップし、画面の指示に従って Safe ボックスのパスワードを入力し、指紋認証を有効にします。

設定が完了したら、**ファイル** > **Safe ボックス** をタップします。これで、指紋で Safe ボックスにアクセスできます。

指紋によるアプリロックへのアクセス

指紋を利用してロックされたアプリにアクセスします。

1 **設定** を開きます。

2 **指紋 ID** > **指紋管理** をタップします。

3 画面ロックパスワードを入力して **次へ** をタップします。

4 **アプリのロック設定とアクセス制御** をタップし、画面の指示に従ってアプリロックパスワードを入力し、指紋認証を有効にします。

設定完了後、**端末管理** > **アプリのロック** をタップして、指紋を使用してアプリロック状態を確認できます。また、指紋を使用してホーム画面上でロックされたアプリにアクセスできます。

指紋センサーのタップジェスチャー

指でセンサーをタップまたはスワイプすることでよく利用する操作を実行できます。

1 **設定** を開きます。

2 **指紋 ID** をタップします。

3 **長押しジェスチャー** セクションで、有効にする機能のスイッチをオンにします。

- **写真／ビデオを撮影**：カメラのファインダーを使用時に指紋センサーを長押しすることで写真を撮影できます。
- **電話に出る**：着信時に指紋センサーを長押しすることで着信に応答できます。

- **アラーム停止**：アラーム鳴動時に指紋センサーを長押しすることでアラームを停止できます。

4 **スライドジェスチャー** セクションで、有効にする機能のスイッチをオンにします。

- **通知パネル表示**：通知パネルを開くには、指で指紋センサーを下にスワイプして通知パネルを開きます。センサー部分を 2 回タップすると、全ての通知が消去されます。また、センサーを上にスワイプすると、通知パネルが閉じられます。
- **写真を閲覧**：全画面モードで写真を表示すると、センサー上で左右にスワイプすると写真が切り替わります。

アプリへのアクセス

ロック画面からのアプリの起動

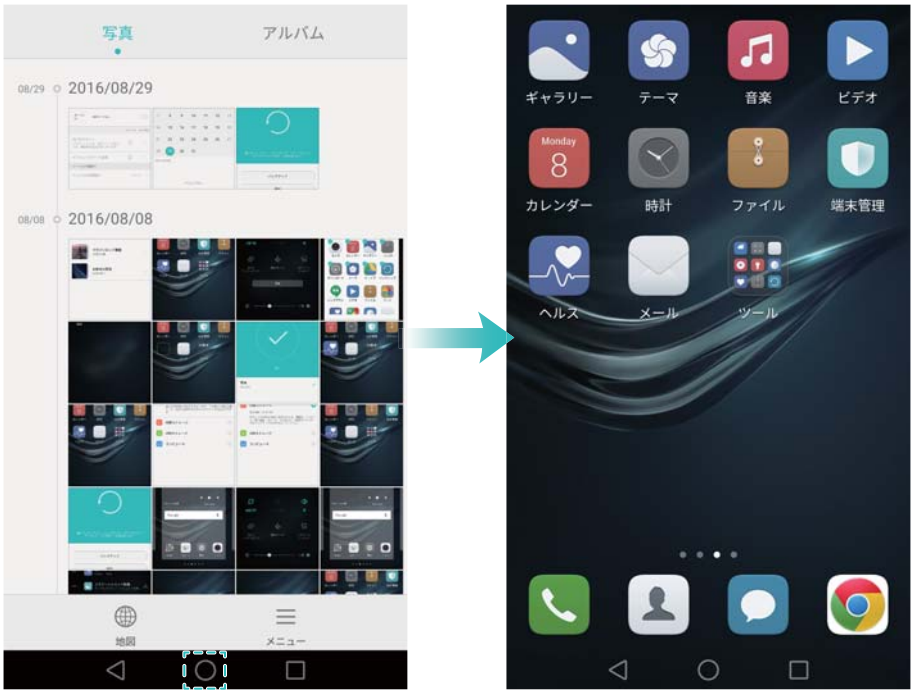
カメラアプリを起動するには、ロック画面を上にスワイプして、 をタップします。画面を下から上にスワイプしてショートカットアイコンをタップし、対応するアプリを素早く起動することもできます。

ホーム画面からのアプリの起動

ホーム画面でアイコンをタップすると、アプリを起動できます。

アプリの切替

別のアプリに切り替えるには、◯ **ホーム**をタップしてホーム画面に戻り、起動するアプリのアイコンをタップします。



アプリの検索

アプリの検索

画面中央から下にスワイプして検索バーを表示させ、アプリの名前を入力します。検索結果が検索バーの下に表示されます。詳細については、アプリの迅速な検索を参照してください。

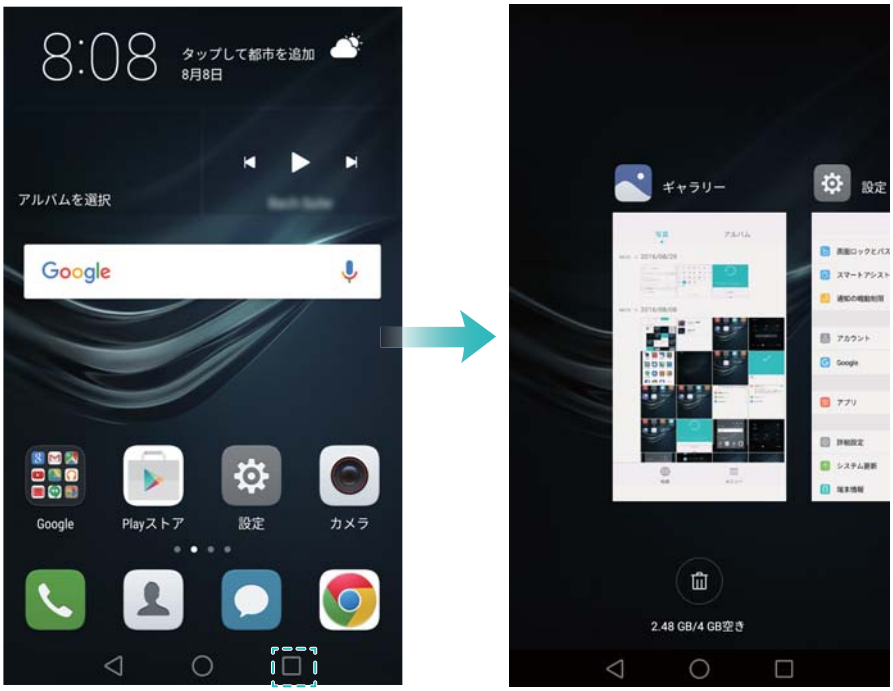
非表示のアプリは検索結果一覧には表示されません。

非表示アプリの検索

ホーム画面で、2 本指を拡げて非表示アプリを表示します。

最近使用したアプリの表示

最近使用したアプリー覧を表示するには □ **履歴** をタップします。



- **その他のアプリの表示**：画面を左右にスワイプして最近使用したアプリを表示します。
- **アプリの起動**：アプリのサムネイルをタップすると、アプリが起動されます。
- **アプリの終了**：サムネイルを上にスワイプすると、アプリが終了します。
- **全てのロック解除されたアプリを閉じる**：🗑 をタップすると、ロックされていないすべてのアプリが終了します。

- **アプリのロック / ロック解除**：サムネイルを下にスワイプすると、アプリがロックされます。ロックされると、 がアプリの上に表示されます。 をタップすることでロックされたアプリを閉じることはできなくなります。サムネイルを再度下にスワイプすると、アプリのロックが解除されます。

端末のパーソナライズ

シンプルホーム画面

シンプルなホーム画面モードでは、アイコンおよびフォントが拡大され、レイアウトの視認性がより高くなります。

1 **設定** を開きます。

2 **ホーム画面のスタイル** > **シンプル** をタップして、 をタップすると、シンプルホーム画面が有効になります。

3 シンプルホーム画面では、以下の操作を行うことができます。

- アプリのアイコンまたはウィジェットをタップして開くことができます。
- アイコンを長押ししてホーム画面エディタを開くことで、アプリのアイコンを追加または削除できます。
- **その他** をタップして、アプリのリストを開き、アプリを表示／起動できます。
- ＋ をタップして連絡先またはアプリをホーム画面に追加できます。
- **標準のホーム** をタップしてシンプルホーム画面を終了できます。

テーマの変更

様々なテーマや壁紙を使用してご利用の端末のホーム画面をカスタマイズできます。

テーマ を開いて、テーマを選択し、☑ をタップします。⊞ をタップして、画面ロック方法、壁紙、アプリアイコン、フォントなどをカスタマイズできます。

壁紙の変更

お気に入りの画像や写真を端末の壁紙に設定します。

1 **設定** を開いて、**画面** を選択します。

2 **壁紙** をタップして、**ロック画面の壁紙** または **ホーム画面の壁紙** をタップします。

3 **壁紙** タブまたは **ライブ壁紙** タブで、画像を選択し、画面の指示に従って壁紙に設定します。

シェイクして変更 スイッチをオンにします。端末を振るたびに壁紙が変更されます。**ランダムに変更** スイッチをオンにします。**間隔** または **表示するアルバム** を設定します。指定の時間間隔で自動的に壁紙が変更されます。

ギャラリー を開き、画像を長押しして、 > **登録** > **壁紙** をタップして壁紙に設定することもできます。画面の指示に従って画像を壁紙に設定します。

連絡先への着信音の割当

発信者が簡単に分かるように、連絡先ごとに着信音を指定できます。

1 **連絡先** を開きます。

2 連絡先を選択し、**着信音** をタップします。

3 好みの着信音または音楽ファイルを選択し、 をタップします。

着信音 / メッセージ通知音やバイブの設定方法の詳細については、サウンド設定を参照してください。

フォントサイズの変更

端末のフォントサイズを拡大して文字の視認性を向上させることができます。

設定 を開き、**画面** > **フォントサイズ** をタップしてシステムのフォントサイズを設定できます。

極大のフォントサイズは、メッセージ、連絡先、ダイヤルアプリにのみ表示されます。

テキスト入力

テキスト入力方法の切替

テキストの入力方法を好みに応じて切り替えることができます。

1 テキスト入力画面で、ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。

2 **通知** タブの **入力方法の選択** をタップして、好みの入力方法を選択します。

選択する入力方法がない場合、**設定** に移動して **詳細設定** > **言語と文字入力** > **デフォルトのキーボード** > **入力方法の設定** をタップし、対応する入力方法の横にあるスイッチをオンにします。

テキスト編集

端末上でテキストの選択、切り取り、コピー、貼り付けができます。

- **テキストの選択**：テキストを長押しすると、 が表示されます。 または をドラッグして、テキスト自体を選択するか、**全て選択** をタップしてテキストボックスのすべてのテキストを選択します。
- **テキストのコピー**：テキストを選択し、**コピー** をタップします。
- **テキストの切り取り**：テキストを選択し、**カット** をタップします。
- **テキストの貼り付け**：テキストを挿入する場所を長押しし、**貼り付け** をタップします。
- **テキストの共有**：テキストを選択し、**共有** をタップして共有方法を選択します。

便利にお使いいただくためのヒント

大音量モード

通話中に音量アップボタンを押し続けることで、通話時の音量を通常の上限以上にできます。

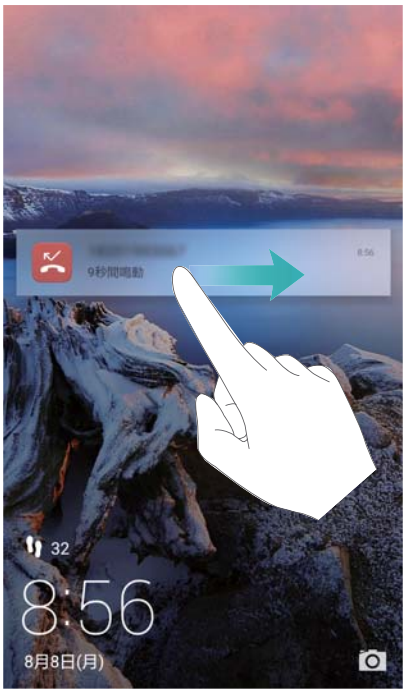
設定の検索

[設定] の検索機能を使用してメニューオプションを検索できます。

設定 を開き、画面上部の検索ボックスをタップして検索ワードを入力します（サウンドなど）。ご利用の端末に検索結果が表示されます。オプションをタップして該当する設定にアクセスします。

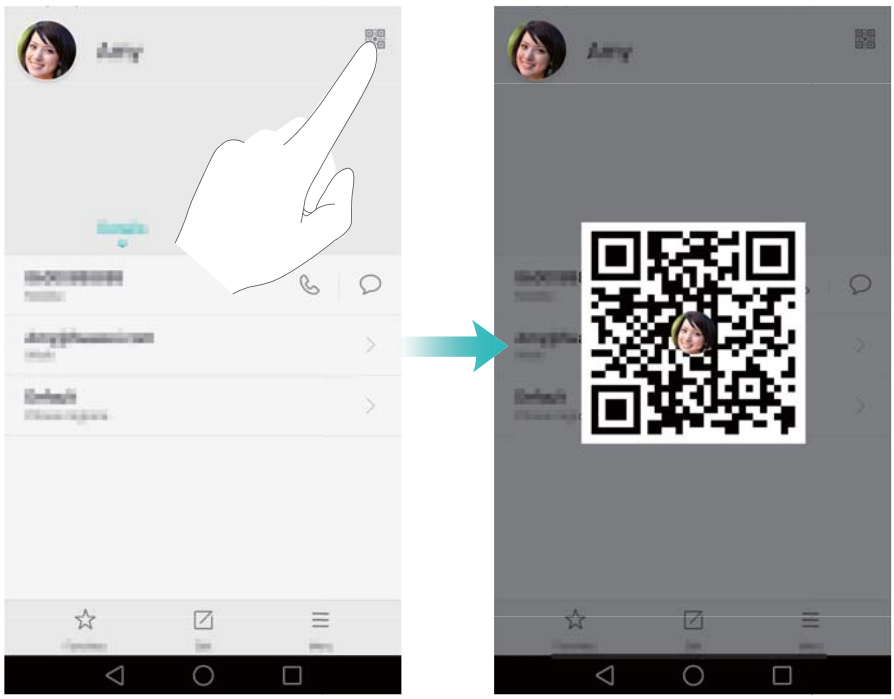
迅速なコールバック

ロック画面で、不在着信通知を右にスワイプし、ロックを解除します。ダイヤル画面が表示され、該当する番号をタップすると、発信されます。



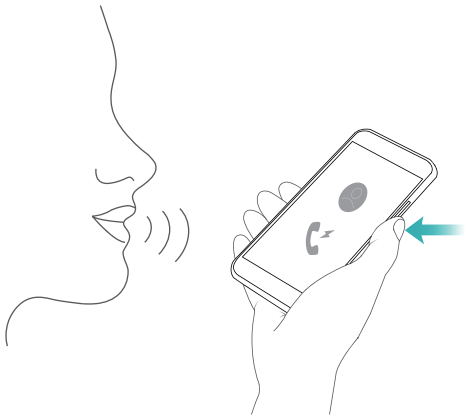
連絡先の共有

QR コードをカメラでスキャンすることで簡単に連絡先を追加することができます。連絡先の詳細画面で、画面上部にある QR コードをタップすると、自分の QR コードが表示されます。



画面消灯時の発信

画面が消灯している場合、音量ダウンボタンを長押しします。警告音が聞こえたら、発信する連絡先の名前を言います。連絡先に自動的に発信されます。



日本語で登録された連絡先の呼び出しには対応しておりません。

ポケットモード

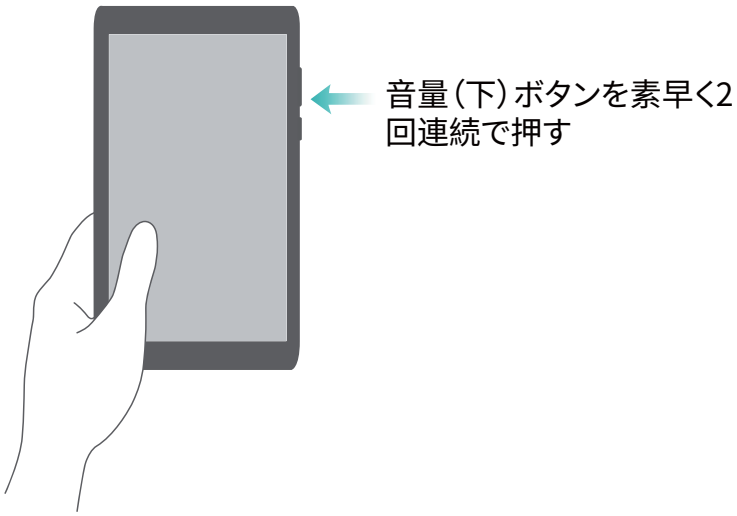
ポケットモードを有効にすることで、端末をポケットに入れている場合でも重要な着信を逃すことはありません。着信があった際に着信音やバイブレーションの強度が次第に強くなります。

電話 を開きます。**電話** タブの ☰ > **設定** をタップし、**ポケットモード** スイッチをオンにします。

画面消灯時の写真撮影

この機能があれば、画面消灯時でも素早く写真を撮影できます。

画面消灯時に、端末を被写体に向けて、音量ダウンボタンを 2 回押します。写真が撮影され、撮影までの時間が表示されます。

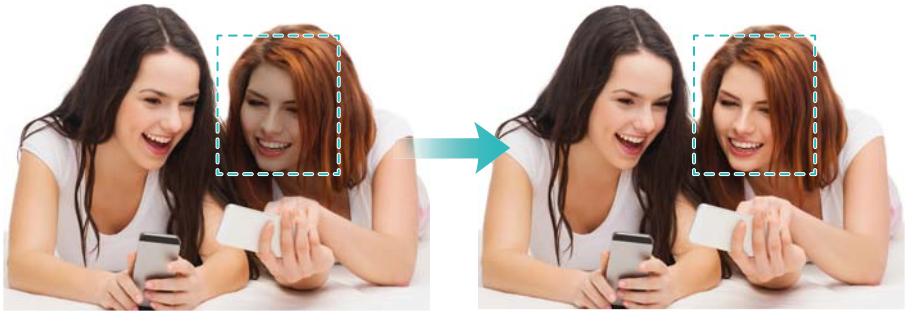


パーフェクトセルフィー

パーフェクトセルフィーモードを有効にして、カスタムビューティー設定を行うことでグループ写真で自分を際立たせることができます。

カメラアプリで、**ビューティー** モードにしてから、**パーフェクトセルフィー** をタップします。**パーフェクトセルフィー** スイッチをオンにして、カスタムビューティー設定を行います。

次に、**ビューティー** モードに切り替え、◎ をタップして撮影します。顔が検出され、グループ写真でも際立つようカスタムビューティー設定が適用されます。



コマ抜きモードによるコマ送り撮影

コマ抜きモードでは、日の出、日の入り、雲の動きなど景色のわずかな変化をとらえて、変化の速度を凝縮して再現可能です。

カメラ画面で、右にスワイプして **コマ抜き** に切り替えます。端末をしっかりと持ち、 をタップして録画を開始します。

ビデオ録画しながらの写真撮影

ビデオを録画しながら写真を撮りたいと思ったことはありませんか。

カメラインターフェースで、右下の切り替えボタンをタップして**動画** を選択することでビデオ録画を開始できます。ビデオを録画しながら、 をタップして写真を撮ります。

アプリの迅速な検索

検索機能を利用することでアプリを迅速に検索できます。

画面中央から下にスワイプして検索バーを表示させ、検索対象のアプリの名前を入力します。検索結果が検索バーの下に表示されます。

電波が最も強い Wi-Fi ネットワークへの接続

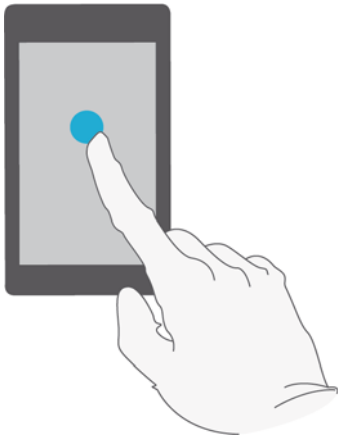
Wi-Fi+ を有効にすると、Wi-Fi ネットワークとモバイルデータ通信を監視して、電波が最も強くてデータ通信速度が最も速い接続先が選択されます。

ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。**ショートカット** タブで、 を長押しして、**Wi-Fi+** を選択します。**Wi-Fi+** スイッチをオンにすると、この機能が有効になります。

手袋をはめた状態での端末の使用

グローブモードを有効にすることで、手袋を着用したままでも端末を操作できます。

設定 を開いて、**スマートアシスト** > **グローブモード** をタップします。



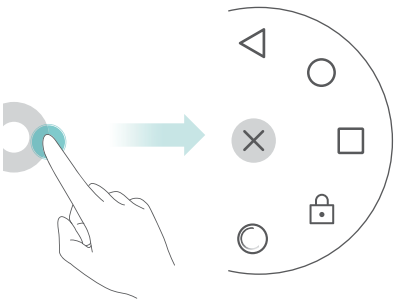
システム音量の迅速な調整

端末の側面の音量ボタンを押し、 をタップして音量、マルチメディア、アラーム、着信時の音量を調整できます。

フローティングボタンの使用

フローティングボタンからよく利用する多数のオプションや機能（戻るキー、ホームキー、ワンタップ最適化など）にアクセスすることができます。片手で簡単に操作できるように、画面上でフローティングボタンを動かすことができます。

設定 で、**スマートアシスト** > **フローティングボタン** を選択し、**フローティングボタン** スイッチをオンにします。

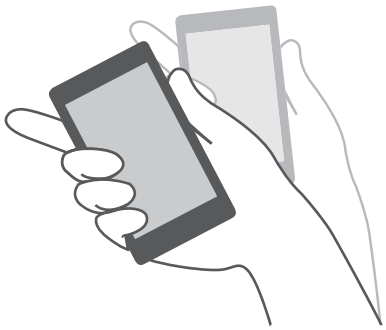


ほとんどの画面でフローティングボタンが表示されます。フローティングボタンをドラッグして位置を調整できます。

ホーム画面アプリの自動整列

アプリをアンインストールするか、フォルダに移動すると、ホーム画面に隙間が表示される場合があります。自動配置機能を利用することでホーム画面にアプリがきれいに配置されます。

2 本指でピンチインすることで、ホーム画面の編集モードになります。**その他の設定** をタップし、**振る** スイッチをオンにします。ホーム画面を長押しすることで、ホーム画面エディタが開きます。端末を振ることでアプリのアイコンが整列され、余計なスペースがなくなります。



タッチ無効モード

タッチ無効モードを有効にすることで、ポケットの中にある場合の意図しない操作を防止します。

設定 を開き、**スマートアシスト** をタップして **タッチ無効モード** スイッチをオンにします。

画面ジェスチャーはタッチ無効モードでは動作しません（画面点灯時も同様）。画面上部を覆うか、電源ボタンと音量ボタンを同時に押すことでタッチ無効モードを無効にできます。

通話と連絡先

発信

クイック発信の有効化

画面消灯時でも、素早く発信することが可能です。

1 **電話** を開きます。

2 ☰ > **設定** > **クイック発信** をタップし、**クイック発信** スイッチをオンにします。

画面消灯時に音量ボタンを 1 秒間長押しします。警告音が聞こえたら、音量ボタンから手を離し、発信する連絡先の名前を言います。これにより、その番号に発信されます。

Bluetooth ヘッドセットを使用している場合、ヘッドセットのダイヤルキーを長押しすることで素早く発信できます。

日本語で登録された連絡先の呼び出しには対応しておりません。

連絡先からの発信

1 **連絡先** を開きます。

2 検索バーをタップして、発信先の名前またはイニシャルを入力します。連絡先の検索に関する詳細については、連絡先の検索を参照してください。

3 連絡先の番号をタップします。デュアル SIM でご利用の場合は、 または をタップして、発信します。

通話履歴からの発信

通話履歴にある発信と着信を確認して、対応する番号をダイヤルします。

1 **電話** を開きます。

2 リストを上下にスライドし、すべての発着信を表示します。発信先の名前または番号をタップします。デュアル SIM でご利用の場合は、 または をタップして、発信します。

緊急通報

1 **電話** を開きます。

2 ダイヤルに自分の地域の緊急番号を入力し、 をタップします。

画面がロックされていても緊急番号をダイヤルできます。ロック画面で **緊急通報** をタップし、地域の緊急番号を入力して をタップします。

緊急通報が利用できるかどうかは、現地の規制や通信事業者によって異なります。また、電

波状態や干渉などにより、発信ができない場合があります。そのため、緊急時の重要な通信については本端末のみに依存しないでください。

⚠ 日本国内では、音声通話（IP 電話を除く）対応の SIM カードを取り付けていない場合や、PIN コードの入力画面、PIN コードロック ・PUK ロック中には、緊急通報 110 番、119 番、118 番に発信できません。

スピードダイヤル

よく電話する相手にスピードダイヤルを設定します。番号キーを長押しするだけで、その番号がダイヤルされます。

ⓘ **1** はボイスメール（留守番電話センター）へのスピードダイヤルに割り当てられており、他の番号には使用できません。

1 **電話** を開きます。

2 番号キーを長押しして、その番号と連絡先を関連付けます。

3 ダイヤルに戻り、番号キーを長押しすると、関連付けられた連絡先に発信されます。

ⓘ キーの関連付けを削除するには、ダイヤルを開き、☰ > **設定** > **スピードダイヤル** をタップします。削除する連絡先の関連付けを選択し、**割り当てられた番号の消去** をタップします。

ⓘ デュアル SIM でご利用の場合は、連絡先に割り当てられた番号キーを長押しして ¹ または ² をタップすると、簡単に該当する連絡先に発信できます。

国際電話

ⓘ 長距離電話をかける前に、通信事業者に連絡して、国際電話サービスまたはローミングサービスを有効にしてください。

1 **電話** を開きます。

2 ダイヤル画面で、**0** キーを長押しして **+** 記号を入力し、国コード、市外局番、電話番号を入力します。

3 をタップします。デュアル SIM でご利用の場合は、¹ または ² をタップして、発信します。

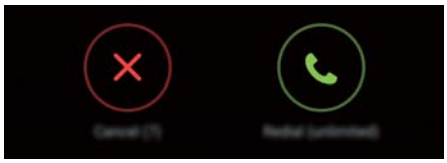
ⓘ ローミング時でも、本体に保存された連絡先の番号を選択して連絡先に直接発信できます。

自動リダイヤル

自動リダイヤルは電話がつながるまで、連絡先の番号に発信し続けることができます。

- 電話がつながらない、または中断されると、まずシングルリダイヤル画面が表示されます。番号を 1 回リダイヤルするには、 をタップします。

- 初めてのリダイヤル試行後に電話が繋がらない場合、無限リダイヤル画面が表示されます。
  電話がつながるまで番号をリダイヤルするには、 をタップします。



- をすぐをタップしてください。10 秒以内にリダイヤルしないと、リダイヤル画面が閉じられます。
  - リダイヤルをキャンセルするには、 をタップします。

着信の応答／拒否

着信があったら、音量ボタンを押して着信音の消音ができます。

画面ロック時に実行できる操作：

- 着信に応答するには、 を右にドラッグします。
- 着信を拒否するには、 を左にドラッグします。
- 通話拒否と SMS 送信を実行するには、 をタップします。
- コールバックリマインダを設定するには、 をタップします。

画面ロック解除時に実行できる操作：

- 着信に応答するには、 をタップします。
- 着信を拒否するには、 をタップします。

- 通話拒否と SMS 送信を実行するには、 をタップします。
- コールバックリマインダを設定するには、 をタップします。

定型の SMS を編集するには、ダイヤル画面で、 > **設定** > **着信拒否時に SMS を送信** をタップします。

通話中に利用可能な機能

通話中は、通話中メニューが表示されます。

- **通話中メニューの非表示**：**ホーム**または **戻る** をタップします。通話中メニューに戻るには、画面上部の緑色のステータスバーをタップします。

- **三者間通話の開始**：通信事業者がこの機能をサポートしていることを確認してください。詳細については、電話会議を参照してください。
- **音量の調節**：音量を上げるときは音量アップボタン、音量を下げるときは音量ダウンボタンを押してください。

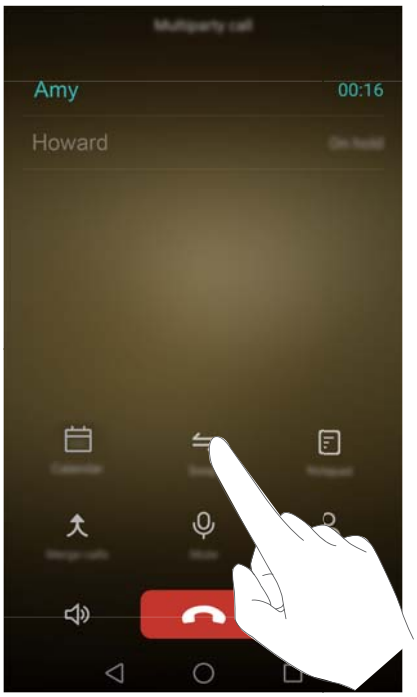
電源ボタンで通話を終了するには、**電話** をタップし、 > **設定** をタップしてから、**電源ボタンで通話を終了** スイッチをオンにします。

第三者通話の応答

この機能を使用する前に、通話保留サービスに加入しており、端末で割込通話が有効になっていることを確認してください。割込通話の有効化に関する詳細については、割込通話の有効化を参照してください。通話保留サービスの詳細については、通信事業者にお問い合わせください。

1 別の電話に出ている際に着信を受けた場合は、 をタップします。他の通話を保留しながら、その着信に応答できます。

2 2 つの通話を切り替えるには、 をタップします。



電話会議

端末でマルチパーティコール機能を使って、簡単に電話会議を設定できます。1 つの番号に発信（または着信に応答）した後、別の番号に発信して電話会議に追加します。

電話会議はネットワーク側でのサポートが必要です。このサービスに加入しているかどうかを確認してください。詳細は、通信事業者にお問い合わせください。

1 最初の参加者に電話します。

2 通話が確立したら、＋ をタップして、次の参加者の番号をダイヤルします。最初の参加者が保留中になります。

3 2 番目の参加者との通話が確立したら、人 をタップして電話会議を開始します。

4 さらに参加者を追加するには、手順 2 と 3 を繰り返します。

5 通話を終了するには、 をタップします。

通話履歴の表示

通話履歴はダイヤル上部に表示されます。不在着信は赤で表示されます。

通話履歴からの番号の追加

通話履歴から番号を選択し、連絡先に保存します。

1 **電話** を開きます。

2 通話履歴で、追加する番号の横にある ⓘ アイコンをタップして以下の操作を行います。

- 連絡先を新規作成するには、＋ をタップします。詳細については、連絡先の作成を参照してください。
- 既存の連絡先に番号を追加するには、 をタップします。

通話履歴の消去

電話 を開きます。以下の操作を行うことができます。

- **1 つのエントリの削除**：履歴エントリを 1 つ長押しして、**エントリの削除** をタップします。
- **複数エントリの削除**：☰ > **通話履歴の削除** をタップして、削除するエントリを選択します。🗑 > **削除** をタップします。

通話設定

通話転送の有効化

電話を受けることができない場合、通話を別の番号に転送するように設定できます。

1 **電話** を開きます。

2 ☰ > **設定** をタップします。

3 **着信転送** をタップします。デュアル SIM でご利用の場合は、**カード 1** と **カード 2** それぞれの **着信転送** をタップして設定します。

4 転送方法を選択し、相手先の番号を入力して **有効にする** をタップします。

通話転送を有効にした場合、特定の通話（不在着信など）が指定の番号に転送されます。

割込通話の有効化

割込通話により、通話中に別の着信に応答することが可能となり、2 つの通話を切り替えることができます。

1 **電話** を開きます。

2 ☰ > **設定** をタップします。

3 **その他の設定** をタップし、**割込通話** スイッチをオンにします。デュアル SIM でご利用の場合は、**カード 1** と **カード 2** それぞれの **その他の設定**から **割込通話** を設定します。

通話中に着信があった場合に をタップして新しい着信に応答したり、⇆ をタップして 2 つの通話を切り替えることができます。

通知の鳴動制限の有効化

通知の鳴動制限モードにすると、優先度の低い通知に煩わされずに、安らかに仕事をしたり、リラックスしたりすることができます。重要な着信またはメッセージのみ通知されます。

1 **設定** を開きます。

2 **通知の鳴動制限** をタップし、**通知の鳴動制限** スイッチをオンにします。

3 **優先度の高い着信 / 通知を定義** > **通話とメッセージのホワイトリスト** > ＋ をタップして、連絡先をホワイトリストに追加します。

通知の鳴動制限を有効にすると、選択された連絡先からの着信 / メッセージに対してのみ着信音 / バイブが鳴動します。それ以外の着信 / メッセージについては、着信音 / バイブは鳴動しません。この場合、着信 / メッセージの通知は、通知パネルから確認できます。

迷惑フィルタの設定

迷惑フィルタにより、知らない発信元またはブラックリストにある発信元からの着信およびメッセージが自動的にブロックされます。ブラックリストは常に更新されるため、煩雑な作業は必要ありません。

端末管理 を開き、**迷惑フィルタ** をタップして、フィルタルール、ブラックリストまたはホワイトリストを設定します。詳細については、迷惑フィルタを参照してください。

電話 を開き、☰ > **迷惑フィルタ** をタップして、迷惑フィルタを設定することもできます。

ボイスメールの設定

端末の電源が OFF の場合や端末が利用できない場合に、用件をボイスメールとして保存できます。発信者が残した音声メッセージを後で聞くことができます。

ボイスメール（留守番電話センター）は通信事業者で対応している必要があります。このサービスに加入していることを確認してください。ボイスメールサービスの詳細については、通信事業者にお問い合わせください。

1 **電話** を開きます。

2 ☰ > **設定** をタップします。

3 **その他の設定** をタップします。デュアル SIM でご利用の場合は、**カード 1** と **カード 2** それぞれの **その他の設定** をタップします。

4 **ボイスメール** > **ボイスメールの番号** をタップし、ボイスメール番号を入力します。

ボイスメールメッセージを受信すると、∞ アイコンがステータスバーに表示されます。ボイスメール番号をダイヤルして、メッセージを受け取ります。

連絡先の作成

端末に保存できる連絡先の件数は端末の容量により異なります。SIM カードの連絡先件数の上限は SIM カードの保存容量によって異なる場合があります。

1 **連絡先** を開きます。

2 ＋ をタップします。初めて連絡先を作成した場合、**新しい連絡先を作成**を参照してください。

3 オプションメニューから連絡先を保存する場所を選択します。

4 連絡先の名前、電話番号、その他の情報を入力して、✓ をタップします。

通話履歴から番号を保存する場合、保存する番号の横にある ⓘ アイコンをタップして、＋ または 👤 を選択します。**メッセージ** または **メール** の電話番号またはメールアドレスを連絡先に保存することもできます。

連絡先のインポート / エクスポート

本端末では、**.vcf** の連絡先ファイルに対応しています。**VCF** は、名前、住所、電話番号などの連絡先情報を保存するための標準ファイルフォーマットです。

ストレージからの連絡先のインポート

1 **連絡先** を開きます。

2 ☰ > **インポート／エクスポート** > **ストレージからインポート** をタップします。

3 1 つまたは複数の **.vcf** ファイルを選択し、**OK** をタップします。

SIM カードからの連絡先のインポート

1 **連絡先** を開きます。

2 ☰ > **インポート／エクスポート** > **からインポート** をタップします。

3 インポートする連絡先を選択し、 をタップします。デュアル SIM でご利用の場合は、インポート元として SIM 1/SIM 2 のいずれかを選択できます。

4 連絡先をインポートする場所を選択します。連絡先が自動的にインポートされます。

Bluetooth による連絡先のインポート

1 **連絡先** を開きます。

2 > **インポート／エクスポート** > **別のデバイスからインポート** をタップします。

3 **Bluetooth 対応** を選択して、**次へ** をタップします。

4 連絡先のインポート元となるデバイスで Bluetooth を有効にし、そのデバイスを他の Bluetooth デバイスで表示できるよう設定します。

5 **次へ** をタップします。Bluetooth が自動的にオンになり、周囲のデバイスが検索されます。

6 連絡先のインポート元となる Bluetooth デバイスをタップします。接続が確立されると、この Bluetooth デバイスから連絡先が自動的にインポートされます。

Wi-Fi Direct による連絡先のインポート

1 **連絡先** を開きます。

2 > **インポート／エクスポート** > **別のデバイスからインポート** をタップします。

3 **Wi-Fi Direct 経由でインポート** を選択して、**次へ** をタップします。Wi-Fi を有効にするよう求められ、Wi-Fi Direct デバイスがスキャンされます。

4 接続先となる Wi-Fi Direct デバイスを選択します。接続されると、他のデバイスから連絡先が自動的にインポートされます。

ストレージへの連絡先のエクスポート

1 **連絡先** を開きます。

2 > **インポート／エクスポート** > **ストレージにエクスポート** をタップします。

3 **エクスポート** をタップします。

4 連絡先のエクスポート元を選択し、**OK** をタップします。

エクスポートされた **.vcf** ファイルは、デフォルトで端末の内部ストレージのルートディレクトリに保存されます。**ファイル** を開くと、エクスポートされたファイルを確認できます。

SIM カードへの連絡先のエクスポート

1 **連絡先** を開きます。

2 ☰ > **インポート／エクスポート** > **にエクスポート** をタップします。デュアル SIM でご利用の場合は、エクスポート先として SIM 1/SIM 2 のいずれかを選択できます。

3 エクスポートする連絡先を選択し、⇨ をタップします。

4 **続行** をタップします。

連絡先の共有

1 **連絡先** を開きます。

2 ☰ > **インポート／エクスポート** > **連絡先の共有** をタップします。

3 共有する連絡先を選択し、⋰ をタップします。

4 共有方法を選択し、画面の指示に従ってください。

連絡先の管理

連絡先の編集

連絡先を作成後は、いつでも連絡先情報を編集できます。電話番号やメールアドレスなどの既定の情報を追加したり、削除したりすることができます。また、カスタム着信音を選択したり、誕生日、ニックネーム、写真を追加したりすることができます。

1 **連絡先** を開きます。

2 編集する連絡先を長押しして、**編集** をタップします。

3 連絡先の写真をタップして、**写真を撮影** または **ギャラリーから選択** を選択します。また、新しい連絡先情報を入力して、✓ をタップします。

該当する連絡先からの着信時に設定した連絡先の写真が表示されます。会社名や役職などの連絡先情報も表示されます。

1 つの連絡先に複数番号を追加：連絡先リストから連絡先を選択し、**編集** > **電話番号を追加** をタップします。

重複している連絡先の統合

さまざまな発信元から連絡先を追加すると、エントリが重複する場合があります。こうした重複したエントリを 1 つに統合して、連絡先を整理できます。

1 **連絡先** を開きます。

2 ☰ > **連絡先を整理** > **重複した連絡先の統合** をタップします。

3 統合する連絡先を選択し、✓ をタップします。

連絡先の削除

1 **連絡先** を開きます。

2 ☰ > **連絡先を整理** > **一括で連絡先を削除** をタップします。

3 削除する連絡先を選択し、🗑 をタップします。

4 **削除** をタップします。

連絡先を長押しして削除することもできます。ポップアップオプションメニューで、**削除** を選択し、該当する連絡先を削除します。

連絡先の検索

本体や SIM カードに保存された連絡先、またはオンラインアカウントに紐付けられた連絡先を検索できます。

1 **連絡先** を開きます。

詳細な検索結果を確認する場合は、すべての連絡先が表示されるよう **連絡先** が設定されていることを確認します。連絡先画面で、☰ > **表示設定** をタップして、**すべての連絡先** を選択します。

2 連絡先リストで、以下のいずれかの方法で連絡先を検索します。

- 連絡先リストを上下にスワイプします。
- 画面右側のインデックスを指で上下にスライドし、連絡先をスクロールします。
- 連絡先リストの上にある検索バーに、連絡先の名前、イニシャル、電話番号、メールアドレス、または他の連絡先の情報を入力します。検索結果が下に表示されます。

3 連絡先を選択します。発信、SMS 送信、連絡先情報の編集が可能です。

エラーメッセージが表示されている場合や連絡先を検索できない場合は、☰ > **連絡先を整理** をタップして **インデックスデータを構築** を選択します。

アカウントごとの連絡先の表示

端末に表示する連絡先を表示できます。

1 **連絡先** を開きます。

2 ☰ > **表示設定** をタップします。

3 表示するアカウントを選択するか、表示するアカウントをカスタマイズします。

連絡先の写真、会社情報、役職を非表示：連絡先画面上で ☰ > **表示設定** をタップして、**簡易表示** スイッチをオンにします。

お気に入りへの連絡先の追加

頻繁に連絡する相手を見つけやすいよう、お気に入りに追加できます。

1 **連絡先** を開きます。

2 お気に入りに追加する連絡先を長押しし、**お気に入りに追加** をタップして **お気に入り** に連絡先を追加します。

連絡先の詳細情報内に表示される ☆ をタップして連絡先をお気に入りに追加することもできます。

お気に入りからの連絡先の削除：連絡先画面上で **お気に入り** > ⊖ をタップします。お気に入りから削除する連絡先を選択して、⊖ をタップします。

連絡先グループ

家族と友人を異なるグループに整理します。グループ全員に SMS またはメールを送信できます。連絡先アプリには **スマートグループ** という機能もあります。ご利用の端末では、会社や最後に連絡した日付に従って自動的に連絡先が並べ替えられ、連絡先およびグループを簡単に管理できるようになります。

グループの作成

1 **連絡先** を開きます。

2 **グループ** をタップしてから、＋ をタップします。

3 グループ名（「家族」や「友人」など）を入力し、**OK** をタップします。

4 ＋ をタップします。グループに追加する連絡先を選択し、✓ をタップします。

グループの編集

グループに対してユーザーの追加、削除、グループ名の変更ができます。

1 **連絡先** を開きます。

2 **グループ** をタップして、編集するグループを選択します。

3 ＋ をタップして、グループに新しいメンバーを追加します。

4 ☰ をタップします。以下の操作を行うことができます。

- **メンバーを削除** をタップして、グループからメンバーを削除します。
- グループを削除するには、**グループの削除** をタップします。
- グループ名を編集するには、**名前を変更** をタップします。

グループへのメッセージまたはメールの送信

1 **連絡先** を開きます。

2 **グループ** をタップして、メッセージまたはメールを送信するグループを選択します。

3 メッセージを送信するには 💬 をタップし、メールを送信するには ✉ をタップします。

グループの削除

1 **連絡先** を開きます。

2 **グループ** をタップします。

3 削除するグループを長押しして、**削除** をタップします。

4 **削除** をタップします。

ⓘ グループを削除しても、グループ内の連絡先は削除されません。

メッセージとメール

メッセージの送信

1 **メッセージ** を開きます。

2 メッセージスレッドのリストで、＋ をタップします。

3 受信者ボックスを選択し、連絡先の名前または電話番号を入力します。 をタップして連絡先リストを開き、連絡先または連絡先グループを選択することもできます。

4 テキストフィールドを選択し、メッセージを入力してから をタップします。

メッセージ送信のキャンセル：送信後、4 秒以内であればメッセージの送信をキャンセルできます。 > **設定** をタップし、**送信をキャンセル** スイッチをオンにします。送信をキャンセルするには、メッセージをダブルタップします。

メッセージ返信

1 **メッセージ** を開きます。

2 メッセージスレッドのリストで、連絡先の名前または電話番号をタップし、会話のスレッドを表示します。

3 テキストフィールドを選択し、メッセージを入力してから をタップします。

通知バーからメッセージに返信：新規メッセージが通知バーに表示されます。ボタンをタップして返信を作成します。

メッセージの検索

メッセージの検索機能により、素早くメッセージを検索できます。

1 **メッセージ** を開きます。

2 メッセージスレッドリスト内の画面を下にスワイプすることで、検索バーが起動します。

3 1 つ以上のキーワードを入力します。検索結果が検索バーの下に表示されます。

スレッドの削除

不要なスレッドや古いスレッドを削除してメッセージリストをスッキリできます。

削除されたスレッドは元に戻せません。そのため、注意して操作してください。

1 **メッセージ** を開きます。

2 メッセージスレッドのリストで、スレッドを長押しします。

3 削除するスレッドを選択し、 > **削除** をタップします。

メッセージの管理

不要なメッセージの削除、他の連絡先へのメッセージの転送、メッセージ内容のコピーアンドペースト、メッセージのロック、誤ってメッセージを削除しないようメッセージをお気に入りに追加、などが可能です。

1 **メッセージ** を開きます。

2 メッセージスレッドのリストで、連絡先の名前または電話番号をタップし、会話のスレッドを表示します。

3 メッセージを長押しします。以下の操作を行うことができます。

- **メッセージの転送**：メッセージを別の連絡先に転送するには をタップします。
- **メッセージの削除**：メッセージを削除するには > **削除** をタップします。削除されたメッセージは復元できません。
- **メッセージのコピー**：メッセージをクリップボードにコピーし、どこかに貼り付けるには をタップします。メッセージの表示中に、メッセージを 2 回タップすると、全画面テキスト選択ビューが表示されます。
- **お気に入りへのメッセージの追加**：メッセージをお気に入りに追加するには > **お気に入りにコピー** をタップします。メッセージを削除する場合、お気に入りのメッセージは削除されません。メッセージスレッドのリストで、 > **お気に入り** をタップすると、お気に入りメッセージが表示されます。
- **メッセージのロック**：> **ロック** をタップすると、メッセージがロックされます。メッセージを削除する場合、ロックされたメッセージは削除されません。

スパムメッセージのブロック

1 **メッセージ** を開きます。

2 メッセージスレッドのリストで、 > **迷惑フィルタ** をタップすると、ブロックされたメッセージが表示されます。

3 スパムルールとキーワードを設定するには、 をタップします。ブロックされたメッセージはメッセージスレッドリストには表示されません。

メールアカウントの追加

個人のメールアカウントの追加

アカウントの追加時、アカウント設定がわからない場合は、メールサービスプロバイダにお問い合わせください。

1 **メール** を開きます。

2 メールサービスプロバイダを選択するか、**その他** をタップします。

3 メールアドレスとパスワードを入力して、**次へ** をタップします。アカウントを手動で追加するには、**手動設定** をタップします。

4 画面の指示に従ってアカウントを設定します。サーバーに自動的に接続され、サーバー設定が確認されます。

アカウントを設定すると、**受信トレイ** が表示されます。

メールアカウントの追加後、引き続き他のアカウントを追加するには、**受信トレイ** の ☰ > **設定** > **アカウントを追加** をタップします。

Exchange アカウントの追加

Exchange は Microsoft がビジネス向けに開発したメールシステムです。個人やファミリー向けに Exchange アカウントを提供しているメールサービスプロバイダもあります。

アカウントの追加時、アカウント設定がわからない場合は、メールサービスプロバイダにお問い合わせください。

1 **メール** を開きます。

2 **Exchange** をタップします。

3 メールアドレス、ユーザー名、パスワードを入力します。**次へ** をタップします。

4 画面の指示に従ってアカウントを設定します。サーバーに自動的に接続され、サーバー設定が確認されます。

アカウントを設定すると、**受信トレイ** が表示されます。

メールの送信

1 **メール** を開きます。

2 ＋ をタップします。

3 **送信元：** をタップし、使用するメールアカウントを選択します。

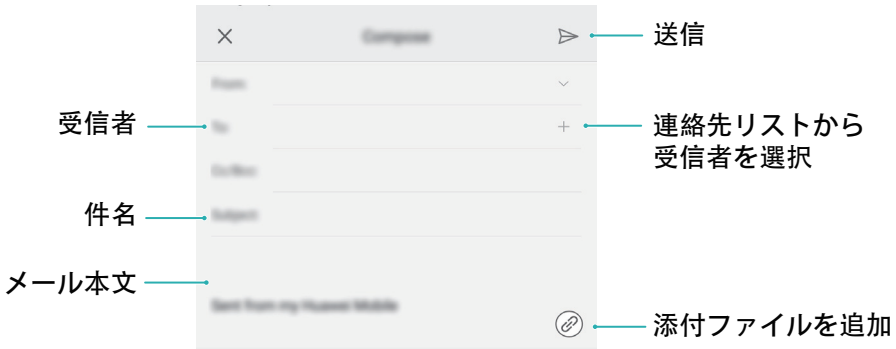
4 1 つ以上の受信者のメールアカウントを入力します。

メールのコピーを複数の受信者に Cc または Bcc で送信するには、**Cc/Bcc：** をタップします。

5 メール件名および本文を入力します。添付ファイルを追加するには、 をタップします。

6 ▷ をタップします。

メールのサービスプロバイダが添付ファイルのサイズに対して上限を設けている場合があります。添付ファイルが上限を超えた場合、複数のメールに分けてファイルを送信してください。



メールを下書きとして保存するには ✕ > **保存** をタップします。

メールの確認

メール を開いて、**受信トレイ** 内で下にスワイプしてメールリストを更新できます。

1 **メール** を開きます。

2 **受信トレイ** で、左上端の ☰ をタップしてアカウントを選択します。

3 確認したいメールをタップします。以下の操作を行うことができます。

- 今後参照するために星印を付けるには ☆ をタップします。
- メールの返信 / 転送 / 削除を実行するには、☰ をタップします。
- すぐに返信する場合は、**返信 ⋯** をタップしてテキストを入力します。
- 次のメールまたは前のメールを読むには左右にスワイプします。

VIP 連絡先の管理

重要な連絡先を VIP リストに登録できます。VIP 連絡先からのメールは、別の受信トレイに表示されます。

1 **メール** を開きます。

2 **受信トレイ** で、確認したいメールを開きます。

3 連絡先の写真をタップして、ポップアップメニューで **VIP リストに追加** を選択します。

VIP 連絡先の通知設定と着信音を変更するには、**受信トレイ** 内の ☰ > **設定** > **VIP 通知** をタップします。

アカウント設定

メールアカウントの変更

複数のメールアカウントを端末に登録している場合、メールを表示または送信する前に正しいアカウントに切り替えてください。

1 **メール** を開きます。

2 **受信トレイ** で、左上端の ☰ をタップしてアカウントリストを開きます。

3 該当するメールアカウントを選択します。

メールアカウントの削除

1 **メール** を開きます。

2 **受信トレイ** で、☰ > **設定** をタップします。

3 削除するアカウントを選択します。

4 **アカウントを削除** > **OK** をタップします。

メールアカウントを削除すると、そのアカウントでメールを送受信できなくなります。

メールアカウントのパーソナライズ

連絡先の写真の表示、メール削除後の表示内容の選択、署名の変更、受信トレイの更新頻度の設定、メール通知音の変更が可能です。

1 **メール** を開きます。

2 **受信トレイ** で、☰ > **設定** をタップし、お好みの設定を選択します。

カメラとギャラリー

ファインダーへのアクセス

カメラ を開くと、ファインダーにアクセスできます。

カメラ設定の詳細については、カメラ設定を参照してください。

写真撮影

人生の忘れられない瞬間を撮影するために利用できる豊富な機能を揃えたカメラが搭載されています。

1 **カメラ** を開きます。

2 撮影するシーンをファインダーに映すと、カメラが自動的にフォーカスを設定してくれます。ビューファインダーの一部をタップして該当する領域にフォーカスをあてます。ズームを調整するには、ファインダーを 2 本の指でピンチイン / ピンチアウトします。

3 をタップします。

写真の閲覧や友人との写真の共有には、 サムネイルをタップします。詳細については、画像またはビデオの共有を参照してください。

撮影モード

ご利用の端末では、撮影状況に応じて様々なカメラモードが提供されています。

ビューファインダーを右にスワイプすると、撮影モードが変更されます。

- **ビューティー**：スライダーをドラッグして美顔補正の効果を調節します。詳細については、ビューティーモードを参照してください。
- **パノラマ**：このモードはワイドアングルで撮影する場合に使用します。詳細については、パノラマ撮影を参照してください。
- **パノラマセルフィーの撮影**：このモードはセルフィーをパノラマ撮影する場合に使用します。詳細については、パノラマセルフィーの撮影を参照してください。
- **HDR**: 照明が不十分または過剰な状況で撮影した写真の画質を上げます。詳細については、HDR モードを参照してください。
- **文書撮影**：読みやすくするために、斜めから撮影された画像を自動的に補正します。詳細については、ドキュメント補正を参照してください。
- **ライトペインティング**：スローシャッターで、光の軌跡を撮影します。詳細については、ライトペインティングモードを参照してください。
- **ウォーターマーク**：選択されたウォーターマークを写真に追加します。詳細については、写真へのウォーターマークの追加を参照してください。
- **音声写真**：写真撮影時に数秒間の音声を録音できます。詳細については、音声メモを参照してください。
- **コマ抜き**：コマ抜きの写真を撮影できます。詳細については、コマ抜きモードを参照してください。
- **スロー**：スローモーションクリップを撮影できます。詳細については、スローモーション録画を参照してください。

ビューティーモード

ビューティーモードを使用して素晴らしいセルフィーや若く瑞々しい肌に補正された写真を撮影できます。

1 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**ビューティー** をタップします。

2 スライダーをドラッグして、ビューティーレベルを調整します。

3 撮影するシーンを選択し、◎ をタップします。カメラにより自動的に写真内の顔が検出され、ビューティー設定が適用されます。

パーフェクトセルフィーモード

パーフェクトセルフィーモードを使用して、グループ写真においてカスタムビューティー設定を顔に適用できます。目元、瞳、肌の色合い、輪郭の設定を調整することでグループ内でより自分の存在際立ったものとすることができます。

パーフェクトセルフィーモード

パーフェクトセルフィーモードでは、自動的にグループ内の顔を検出してカスタムビューティー設定を適用できます。

1 **カメラ** を開きます。画面上を右にスワイプして、**ビューティー** をタップします。

2（任意）画面上を左にスワイプして、**パーフェクトセルフィー** スイッチがオンになっていることを確認します。初めてこのモードを有効にする場合は、パーフェクトセルフィーの設定を参照してください。

3 **ビューティー** 画面に戻って写真を撮影します。セルフィーを撮影する際は、インカメラに切り替えてください。◎ をタップします。自分の顔が自動的に検出され、あらかじめ設定された顔の補正設定が適用されます。

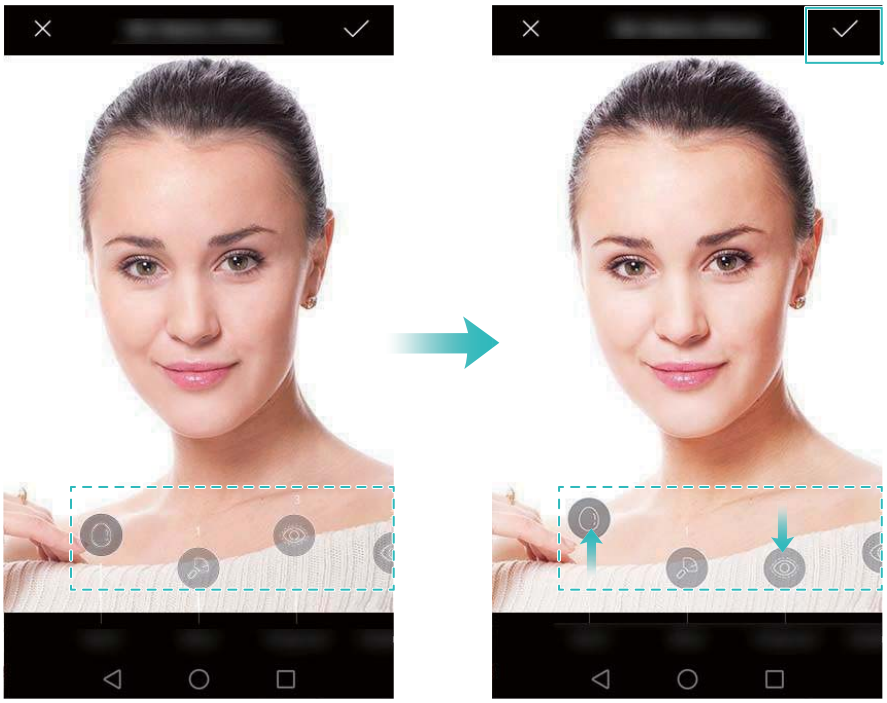
パーフェクトセルフィーの設定

初めてパーフェクトセルフィーを使用する際は、以下のステップに従います。

1 **カメラ** を開きます。画面上を右にスワイプして、**ビューティー** をタップします。

2 **パーフェクトセルフィー**をタップして、顔の補正設定を行います。

a) 正面、側面、頭を下げた状態の 3 枚の顔写真を撮影します。
b) 瞳、肌の色合い、輪郭の設定を好みに応じて設定を行います。より目立たせるには、設定値を高くしてください。修正完了後、✓ をタップします。



- **個人情報の更新**：カメラ設定画面で、**パーフェクトセルフィー** > **個人情報を編集** をタップして、補正写真を更新します。
- **ビューティー設定の調整**：カメラ設定画面で、**パーフェクトセルフィー** > **ビューティーエフェクトを設定** をタップして、肌の色合い、顔の輪郭などビューティ設定を調節します。

- **パーフェクトセルフィーモードの無効化**：カメラ設定画面で、**パーフェクトセルフィー** スイッチをオフにしてパーフェクトセルフィーモードを無効にします。

ウルトラスナップショット

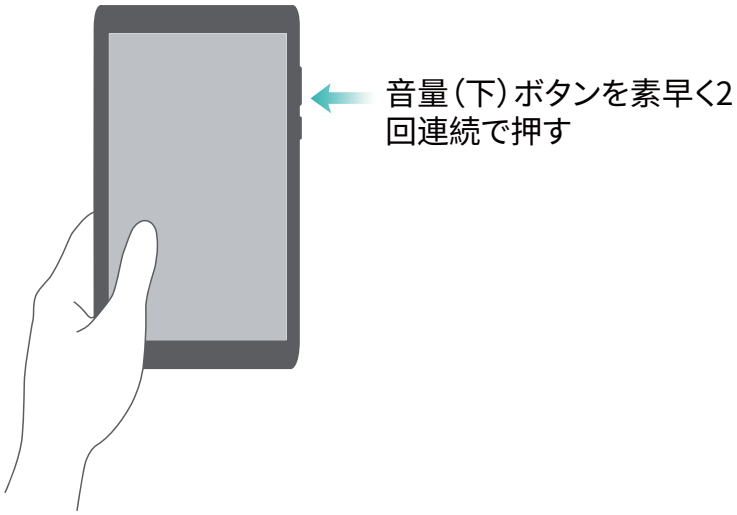
画面が消灯状態の場合でも、音量ダウンボタンを素早く 2 回押すと写真を撮影できます。

この機能は音楽を再生中は利用できません。一部のカメラモードでは、この機能をサポートしていません。

1 **カメラ** を開いて、画面を左にスワイプしてカメラ設定にアクセスできます。**ウルトラスナップショット** > **カメラを開いてクイック撮影** をタップします。

2 画面消灯時にカメラを被写体に向け、音量ダウンボタンを素早く 2 回押すことで写真を撮影できます。自動的に写真が撮影され、撮影時間が表示されます。

ウルトラスナップショットの無効化：カメラ設定画面で、**ウルトラスナップショット** > **OFF** をタップします。



撮影時間が短いと、夜間撮影または接写撮影の場合は画質が落ちる場合があります。十分明るい場所を選択し、適切な距離から撮影してください。

連写

サッカーの試合など、動いている被写体を撮影する場合は、連写モードを使用します。動きを見逃さないように、複数の写真が連続して素早く撮影されます。

一部のカメラモードでは、この機能をサポートしていません。

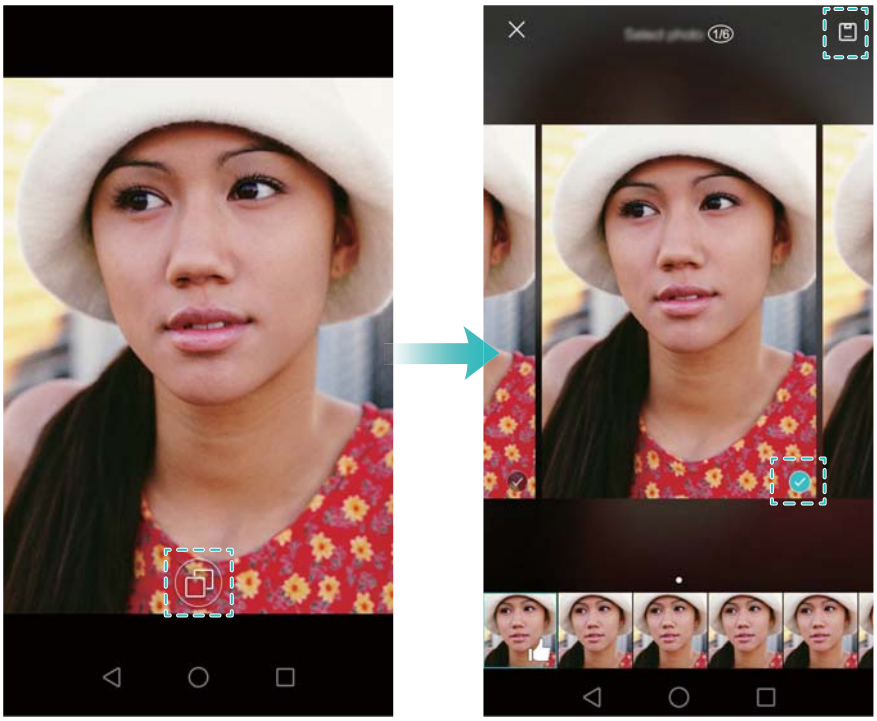
1 **カメラ** を開きます。

2 被写体に焦点を当て、◎ を長押しすると、連写が開始されます。撮影を停止するには指を離します。

3 画像を確認して選択するには、画像のサムネイル をタップしてから をタップします。

は連写モードで撮影した写真です。

4 ベストショットが自動的に選択されます。その他の写真を選択するには、 をタップします。 をタップして、画面上の説明に従って画像を保存します。



連写モードにアクセスできない場合、カメラ設定画面の **シャッターボタンを長押し** をタップして**連写** が選択されていることを確認します。

音声シャッター撮影

音声シャッターを使用すると、グループ撮影の場合にシャッターのタイミングを制御できます。

1 **カメラ** を開きます。画面を左にスワイプしてカメラ設定にアクセスします。

2 **音声シャッター** をタップし、**音声シャッター** スイッチをオンにします。以下の音声シャッター操作のどちらかを選択します。

- 「Cheese」という声で、写真を撮影します。
- 音量が一定のレベルに達すると、写真が自動的に撮影されます。

3 撮影するシーンをフレームに収めます。設定に応じて、音声命令を発声するか、カメラで大きな音が検出されると自動的に撮影されます。

ギャラリーからのカメラの起動

1 **ギャラリー** を開きます。

2 **写真** タブに移動し、下方向にスワイプして半画面モードでファインダーを表示します。再度下方向にスワイプして、カメラを起動します。

3 ◎ をタップして撮影します。

4 ◁ **戻る** をタップすると、ギャラリーに戻ります。

被写体追跡

人物や動物など、動いている被写体を撮影する場合は、被写体追跡を使用します。動いている被写体に自動的に焦点が合い、画像に焦点が合った状態が保たれます。

被写体追跡モードとスマイルキャプチャは同時に使用できません。

1 **カメラ** を開きます。画面を左にスワイプしてカメラ設定にアクセスします。

2 **オブジェクトトラッキング** スイッチをオンにします。

3 画面の被写体をタップします。被写体に焦点が合ったままになります。

4 ◎ をタップします。

音声メモ

音声メモを追加して写真により臨場感を持たせることができます。

1 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**音声写真** をタップします。

2 撮影するシーンをフレームに収めます。

3 音声メモ付きの写真を撮影するには、◎ をタップします。カメラ側で短い音声クリップを録音して写真に追加します。

HDR モード

コントラストが大きいシーンに HDR モードを使用して、露出不足 / 露出過多を防ぎ、全て鮮明な写真を撮影できます。

HDR モードはインカメラでは利用できません。

1 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**HDR** をタップします。

2 端末を固定して、ファインダー内にシーンを収めてから ◎ をタップします。

プロカメラモード

プロカメラモードではカメラ設定を完全にコントロールできるため、難しい撮影シーンでプロの写真家が撮影したような写真を撮影できるようになります。

プロカメラモードの使用

端末にはプロカメラモードが備わっています。このモードでは、カメラ設定（オーバーレイ、露出、シャッター速度など）を手動で制御することで、プロカメラマンのような写真を撮影できます。

1 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**プロ写真**をタップします。

プロカメラモードは**写真**、**動画**、**モノクロ** モードからのみアクセス可能です。

2 プロカメラモードでは、露出、シャッター速度、その他のカメラ設定を調整できます。また、オーバーレイの表示が可能です。

- **シャッター速度、ホワイトバランス、その他のカメラ設定の調整**：プロカメラ設定画面のISO、露出補正、ホワイトバランス、フォーカスモード、シャッター速度などを調整できます。詳細については、プロカメラ設定を参照してください。
- **オーバーレイの表示**：画面を左にスワイプして **カメラグリッド** をタップします。オーバーレイを選択すると、ビューファインダーに表示されます。詳細については、オーバーレイの表示を参照してください。

3 カメラ設定の調整が終了したら、 をタップして写真を撮影します。

プロカメラ設定

プロカメラモードに切り替えると、ファインダー内でカメラ設定全体を調節して、プロの写真家が撮影したような写真を撮ることができます。例えば、ISO、露出補正、ホワイトバランス、シャッター速度などを調節できます。

露出不足アイコン	デフォルトの露出設定に戻す場合は、このアイコンをタップします。このアイコンは露出が低すぎる場合にのみ表示されます。
手動設定	• [( )]: 測光モードを設定する場合にタップします（カメラで露出を決定する方法）。マトリックス測光、中央部重点測光、スポット測光から選択できます。デフォルト設定はマトリックス測光です。 • **ISO**: カメラの光感度を調節する場合にタップします。ISO を上げると画像が明るくなりますが、ノイズが目立つようになります。ISO を自動調節するよう設定したり、手動で調節したりすることができます。 • **S**: シャッター速度を設定する場合にタップします。シャッター速度を自動調節するよう設定したり、手動で調節したりすることができます。 • **EV**: 露出補正を設定する場合にタップします。輝度を調整するには、露出補正値を選択します。現在の露出値で露出優先撮影するには、アイコンを長押ししします。 • **AF**: フォーカスモードを設定する場合にタップします。タップして自動フォーカス、連続自動フォーカス、手動フォーカスから選択できます。デフォルト設定は連続自動フォーカスです。連続自動フォーカスを選択した場合、アイコンを長押しするとフォーカスロックが有効になります。 • AWB: 周囲の光の状況に応じてホワイトバランスを選択する場合にタップします。日光、タングステン電球、蛍光灯などから選択できます。色温度を調節することもできます。現在のホワイトバランスで固定する場合は、アイコンを長押ししします。

ライトペインティングモード

ライトペインティングモードでは、露出やシャッター速度を手動で調節しなくても、光の軌跡のある素晴らしい写真を撮影することができます。撮影シーンに合わせて、4 つの設定を選べます。

- **テールライトトレイル**：夜間に車のライトの軌跡を撮影します。
- **ライトグラフィティ**：暗い場所でのペンライトなどの光の軌跡を撮影します。
- **シルキーウォータ**：流れる水の画像をシルクのように滑らかに撮影します。
- **スタートラック**：夜空の星の軌跡をとらえた驚くような画像を撮影します。

テールライトトレイル

ライトペインティングモードで、**テールライトトレイル** を選択すると、夜間に車のライトの軌跡を撮影することができます。

1 適切な場所を選択し、端末をしっかりと持ちます。長い露出の写真を撮影するには、三脚を使用してください。

最適な結果が得られる距離から撮影してください。画像の一部が露出過多にならないよう、カメラを車のヘッドライドに向けないでください。

2 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**ライトペインティング** > **テールライトトレイル** をタップします。

3 撮影を開始するには、◎ をタップします。撮影時間は画面の下に表示されます。

4 画像のプレビューがファインダーに表示されます。指定の撮影時間が経過したら、■ をタップして撮影を終了します。

ライトグラフィティ

ライトペインティングモードで、**ライトグラフィティ** を選択すると、カメラの前で光源を動かしてパターンやテキストを描くことができます。

ペンライトやサイリウムを動かしてパターンを作成します。

1 適切な場所を選択し、端末をしっかりと持ちます。長い露出の写真を撮影するには、三脚を使用してください。

別の光が入らない場所を選び、パターンが目立つようにしてください。

2 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**ライトペインティング** > **ライトグラフィティ** をタップします。

3 被写体が光でパターンを描き始めたら、◎ をタップしてください。撮影時間は画面の下に表示されます。

パターンを作成する人も撮影する場合は、フラッシュをオンにしてください。

4 画像のプレビューがファインダーに表示されます。撮影を終了するには、■ をタップします。

シルキーウォータ

ライトペインティングモードで、**シルキーウォータ** を選択すると、滝や小川がシルクのように滑らかに映った写真を撮影することができます。

1 適切な場所を選択し、端末をしっかりと持ちます。長い露出の写真を撮影するには、三脚を使用してください。

2 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**ライトペインティング** > **シルキーウォータ** をタップします。

3 撮影を開始するには、◎ をタップします。撮影時間は画面の下に表示されます。

4 画像のプレビューがファインダーに表示されます。指定の撮影時間が経過したら、■ をタップして撮影を終了します。

スタートラック

カメラを使用して、夜空の星の動きを撮影することができます。

三脚を使用して端末を固定します。

1 障害物のない適切な場所を選択します。空が澄み切っていると最高の写真を撮影できます。

画像の一部が露出過多にならないよう、光源から離れて露出時間が長くなりすぎないようにします。

2 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**ライトペインティング** > **スタートラック** をタップします。

3 撮影を開始するには、◎ をタップします。撮影時間は画面の下に表示されます。

4 画像のプレビューがファインダーに表示されます。指定の撮影時間が経過したら、■ をタップして撮影を終了します。

パノラマ写真

パノラマ撮影

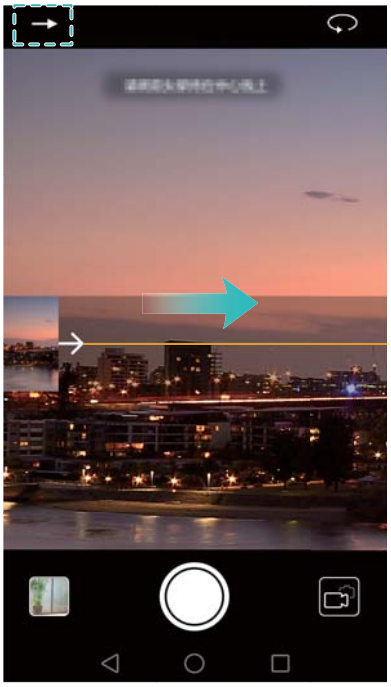
このモードはワイドアングルで撮影する場合に使用します。

1 適切な場所を選択し、端末をしっかりと持ちます。画像は広く開放的な空間で撮影し、単色の背景は避けてください。

2 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**パノラマ** をタップします。

3 撮影を開始するには、◎ をタップします。

4 画面の指示に従って撮影します。矢印が中央の線の高さを保つように、カメラを左から右にゆっくりと動かします。縦向き写真（ポートレートモード）のパノラマ撮影をするには、→を選択して↑に変更してから、カメラを上にゆっくりと動かします。



5 撮影を停止するには、■ をタップします。写真が自動的につなぎ合わされ、1 枚のパノラマ写真になります。

パノラマセルフィーの撮影

セルフィーモードで美しい風景をバックに広角の写真を撮影できます。

横表示でパノラマセルフィーを撮影することはできません。

1 **カメラ** を開きます。

2 をタップして、インカメラを選択します。

3 画面上を右にスワイプして、**パノラマ** をタップします。

4 端末をしっかりと持ち、被写体にカメラを向け、◎ をタップして最初の 1 枚を撮影します。

各写真の被写体が動いていないことを確認してください。

5 画面上の説明に従って、カメラをゆっくりと左に向けます。青色のボックスが左側のボックスと並ぶと、2 枚目の写真が自動的に撮影されます。

6 画面上の説明に従って、カメラをゆっくりと右に向けます。青色のボックスが右側のボックスと並ぶと、最後の写真が撮影されます。写真が自動的につなぎ合わされ、1 枚のパノラマ写真になります。

端末をしっかりと持ち、ゆっくり動きながら回転します。

写真へのウォーターマークの追加

ウォーターマークを追加することで、写真をカスタマイズして撮影場所などを記録しておくことができます。

1 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**ウォーターマーク** をタップします。

2 〈 または 〉ナビゲーションアイコンをタップするか、**その他** をタップして該当するウォーターマークを選択します。

3 ウォーターマークをドラッグして位置を決定して、◎ をタップして写真を撮影します。

ビデオ撮影

1 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**動画** をタップします。

2 ビデオ録画を開始するには、● をタップします。

3 録画中に画面をタップして、被写体または領域に焦点を合わせます。録画を一時停止するには ⏸ をタップし、再開するには ▷ をタップします。録画中に現在のシーンを写真として保存するには、📷 をタップします。

4 録画を終了するには、 をタップします。

美顔補正：画面上を右にスワイプして、**ビューティービデオ**をタップします。このモードでは、手振れ補正は有効にできません。

コマ抜きモード

コマ抜きモードでは、自然界の微妙な変化をとらえて、高速で再生することができます。例えば、花の開花や雲の動きを録画できます。

1 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**コマ抜き** をタップします。

2 ビデオ録画を開始するには、 をタップします。

3 録画を終了するには、 をタップします。

録画を再生するには、サムネイル をタップします。ビデオが高フレームレートで再生されます。フレームレートはカメラにより自動的に決定されるため、調整できません。

スローモーション録画

ビデオをスローモーションで録画すると、落ちる水滴やダンスの動きなど動きの速いシーンを楽しむことができます。

1 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**スロー** をタップします。

2 ビデオ録画を開始するには、 をタップします。

3 録画中に画面をタップして、被写体または領域に焦点を合わせます。

4 録画を終了するには、 をタップします。

1 サムネイル をタップすると、録画内容がスローモーションで再生されます。**ビデオ** からクリップを選択してスローで再生することができます。

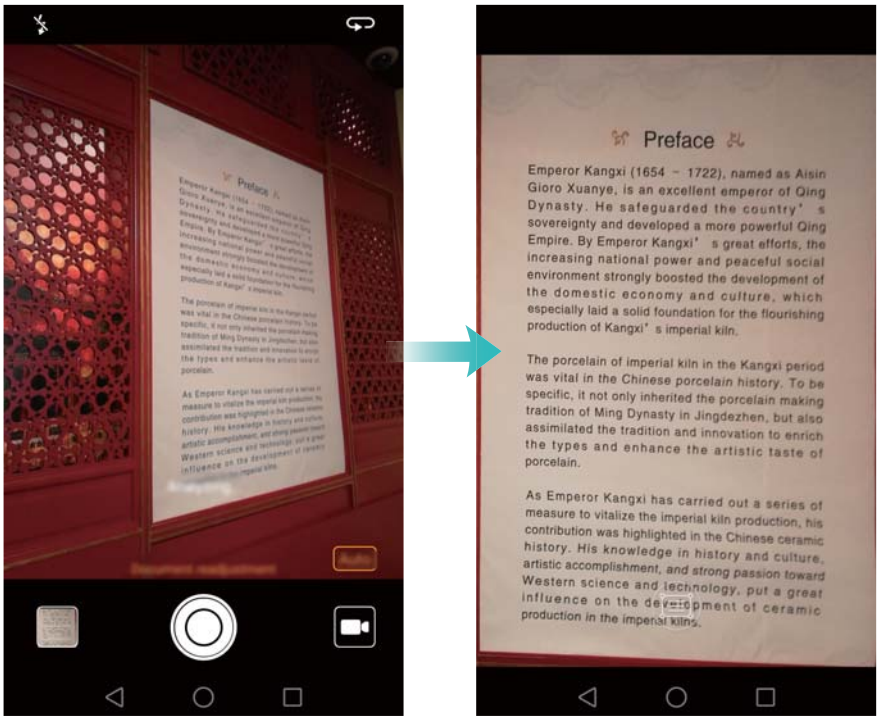
ドキュメント補正

ドキュメント補正モードを使用すると、写真内のドキュメントの向きや歪み、サイズを自動的に調節することができます。例えば、会議室の端に座っていて、PPT の写真を撮影した場合、ドキュメント補正を使用することによって、ドキュメントが画面にぴったり収まるよう画像をトリミングし、補正することができます。

1 **カメラ** を開いて、画面上を右にスワイプして、**文書スキャン** をタップします。

自動撮影モードを無効にして写真を手動で撮影する場合には、**Auto** アイコンをタップします。

2 被写体（PPT、ポスター、画面など）をファインダー内に映し、自動で撮影されるまで固定します。手動モードの場合は、 をタップして撮影します。テキストが含まれた画像部分が自動的に抽出され、読みやすいようにその方向が調節されます。



サムネイル をタップして画像内のテキストを確認し、 をタップして画像を編集します。

カメラとビデオ設定

写真とビデオの解像度の設定

解像度を高くすることで高画質の写真やビデオを撮影できます。ただし、解像度が高くなると、保存場所に多くの空き容量が必要になります。解像度を変更すると、画像の寸法が変わります。

一部の撮影モードでは、全ての解像度がサポートされていません。

カメラ を開きます。画面を左にスワイプして、**解像度** をタップして解像度を変更します。

写真およびビデオのデフォルトの保存場所を設定

写真やビデオは、デフォルトで端末の内部ストレージに保存されます。デフォルトの保存先をmicroSD カードに設定することで、端末内で空き容量を確保できます。

カメラ を開いて、画面を左にスワイプします。**SD カード内に保存（優先）**スイッチをオンにして、デフォルトの保存先を microSD カードに設定します。このオプションは、microSD カードが端末に挿入されていない場合は、利用できません。microSD カードが一杯の場合、写真が端末の内部ストレージに保存されます。

オーバーレイの表示

グリッドまたはスパイラルオーバーレイをビューファインダーに表示して写真を撮影できます。

オーバーレイは一部の撮影モードで利用できない場合があります。

カメラ を開きます。画面を左にスワイプして、**カメラグリッド** をタップしてオーバーレイを選択することで、ビューファインダーに表示できます。グリッド線を非表示にするには、**OFF** を選択します。

3 x 3 グリッド、ファイグリッド、スパイラル型のオーバーレイから選択できます。一般的な撮影シーンでは 3 x 3 グリッドを使用します。ファイグリッドは 3 x 3 グリッドに似ていますが、黄金比を使用してファインダーをはっきりと分割します。屋内撮影やセルフィーの場合はスパイラルグリッドを使用します。

ビデオ設定

一部の撮影モードでは、全ての解像度がサポートされていません。

ビデオ撮影画面を左にスワイプすることで、以下を設定できます。

- **解像度**：ビデオの解像度を設定します。
- **GPS タグ**：ビデオが録画された場所を表示します。
- **SD カード内に保存（優先）**：ビデオのデフォルトの保存場所を設定します。端末の内部ストレージまたは microSD カードを選択できます。
- **オブジェクトトラッキング**：画面の被写体をタップします。ビデオを撮影するときに選択された被写体にフォーカスします。

カメラ設定

一部の撮影モードでは、全ての解像度がサポートされていません。

写真撮影画面を左にスワイプすることで、以下を設定できます。

- **解像度**：写真の解像度を設定します。
- **GPS タグ**：写真が撮影された場所を表示します。
- **ビューティービデオ**：美顔補正されたビデオを撮影する事ができます。
- **ナイスフード**：食物が美味しく見えて食欲を誘うような写真を撮影します。
- **プロビデオ**：ホワイトバランス、ISO、EV などを調整することで、プロのカメラマンの様にビデオを撮影できます。
- **SD カード内に保存（優先）**：写真のデフォルトの保存場所を設定します。端末の内部ストレージまたは microSD カードを選択できます。
- **パーフェクトセルフィー**：自動で顔を認識したり、カスタマイズされたセルフィー補正を適用したりする場合、**ビューティー** モードでこの機能を有効または無効にします。詳細については、パーフェクトセルフィーモードを参照してください。
- **シャッターボタンを長押し**：シャッターの長押しを設定します。**連写** または **フォーカス** から選択できます。
- **音声シャッター**：音声命令で写真を撮影します。

- **音量ボタンの機能**：音量ボタンを設定します。**シャッター**、**ズーム**、または **フォーカス** から選択できます。
- **タイマー**：セルフタイマーをセットする場合にこの機能を有効にします。
- **タップして撮影**：ファインダーをタップして撮影します。
- **スマイルキャプチャ**：笑顔が検出されると自動的に写真が撮影されます。
- **オブジェクトトラッキング**：焦点を合わせる被写体をタップします。選択された被写体が追跡され、それに焦点が合います。詳細については、被写体追跡を参照してください。
- **ウルトラスナップショット**：画面が消灯状態の場合でも、音量ダウンボタンを素早く 2 回押すと写真を撮影できます。詳細については、ウルトラスナップショットを参照してください。
- **画像調整**：彩度、コントラスト、輝度を調節します。

写真およびビデオの表示

ギャラリーにある以下の写真とビデオを表示できます。

- カメラで撮影した写真とビデオ
- 友人と共有した写真とビデオ
- コンピュータから同期された写真とビデオ
- メッセージ、メール、Web サイト、スクリーンショットから保存された写真とビデオ

ギャラリー を開いて、**写真** タブに移動して、撮影時間や撮影場所ごとに写真やビデオの並べ替えが可能です。アルバムごとに写真やビデオを並べ替えるには、**アルバム** タブに移動します。

日付順による写真の表示

写真 タブに移動します。写真は日付順に自動的に表示されます。 > **設定** をタップし、**日付の表示** スイッチをオンにすると、撮影した時間が閲覧時に表示されます。

場所別の写真の表示

写真 タブに移動し、 をタップします。位置情報が入った写真が地図に表示されます。 > **設定** をタップし、**場所の表示** スイッチをオンにすると、撮影した場所が閲覧時に表示されます。

アルバムごとに写真を表示

アルバム タブに移動します。写真とビデオは、自動的にデフォルトフォルダに追加されます。例えば、カメラで撮影したビデオは自動的に **カメラビデオ** フォルダに追加され、スクリーンショットは **スクリーンショット** フォルダに追加されます。

 > **アルバムを非表示** をタップし、非表示にするアルバムの隣のスイッチをオンにします。これらのアルバムはアルバムリストに表示されなくなります。

スライドショーで写真を表示

写真 タブに移動し、☰ > **スライドショー** をタップします。スライドショーを停止するには、画面をタップします。

全画面モードで写真を表示

ギャラリー を開き、画像をタップして全画面モードで表示します。画面をタップすると、画面メニューの表示 / 非表示が切り替えられます。

- **拡大 / 縮小**：2 本の指でピンチアウトして拡大、2 本の指でピンチインして縮小します。
- **画像の詳細表示**：ⓘ をタップして、ISO、露出補正、解像度など画像の詳細情報を表示します。
- **写真の名前変更**：写真の名前を変更するには、☰ > **名前を変更** を押して、新しい名前を入力して **OK** を選択します。
- **写真をホーム画面の壁紙に設定**：写真をホーム画面用の壁紙に設定するには、☰ > **登録** > **壁紙** をタップします。

ビデオの再生

ビデオを再生するには、▷ をタップします。コントロールバーの表示 / 非表示を切り替えるには、ビデオを再生中に画面をタップします。詳細については、ビデオの再生を参照してください。

新規アルバムへの写真またはビデオの追加

1 **ギャラリー** を開きます。

2 **アルバム** タブに移動します。⊞ をタップしてアルバム名を入力します。

3 新規アルバムに追加する画像またはビデオを選択し、✓ をタップします。

4 写真やビデオを新しいアルバムにコピーするか移動するかを選択します。

他のアルバムへの写真またはビデオの移動

1 **ギャラリー** を開きます。

2 画像またはビデオのサムネイルを長押しして、移動するファイルを選択します。

3 をタップして、移動先のアルバムを選択するか、⊞ をタップして新規アルバムを作成し、それを移動先のアルバムとして選択します。

画像またはビデオの削除

空き容量がなくなってきたら、ギャラリーから不要な写真やビデオを削除できます。

1 **ギャラリー** を開きます。

2 画像またはビデオのサムネイルを長押しして、削除するファイルを選択します。

3 > **削除** をタップして、選択されたファイルを削除します。

画像またはビデオの共有

1 **ギャラリー** を開きます。

2 画像またはビデオのサムネイルを長押しして、共有するファイルを選択します。

3 をタップして共有方法を選択し、画面の指示に従ってファイルを共有します。

アルバムの管理

1 **ギャラリー** を開きます。

2 **アルバム** タブに移動し、アルバムを長押ししてメニューにアクセスします。以下の操作を行うことができます。

- **アルバムの削除**：削除するアルバムを選択して > **削除** をタップします。
- **アルバムの共有**：共有するアルバムを選択して、をタップします。共有方法を選択し、画面上の説明に従ってアルバムファイルを共有します。

画像へのメモの追加

ギャラリーを使用して画像にメモを追加できます。

1 **ギャラリー** を開きます。

2 画像をタップして、全画面モードで表示します。 > **メモを追加** をタップします。

3 メモを入力して をタップします。

画像の編集

ギャラリーアプリには、写真をバラエティー豊かなものにする強力な画像編集ツールが備わっています。例えば、落書き、ウォーターマークの追加、さまざまなフィルタの適用などができます。

1 **ギャラリー** を開きます。

2 画像をタップして、全画面モードで表示します。画像を編集するには、 をタップします。

3 画像編集ツールを選択します。以下の操作を行うことができます。

- **画像の回転**：回転角度を調節するには、 をタップして、画面をスワイプします。写真のミラー画像を作成するには、**鏡** をタップします。
- **トリミング**：トリミングの縦横比（16:9 など）を選択するには、 をタップします。画像を好みのサイズにトリミングするには、点線の端をドラッグします。
- **フィルタの追加**：好みのフィルタを選択するには、 をタップします。
- **色の強調**：強調する色を選択するには、 をタップします。
- **画像のぼかし**： をタップします。ぼかしの量を調節するには、スライダーをドラッグします。ぼかしたくない画像部分はドラッグして移動できます。
- **画像パラメータの調節**： をタップします。画像をより際立たせるために、輝度、コントラスト、彩度などを調節できます。

- **顔補正効果の適用**：画像中の人物に顔補正効果を適用するには、☺ をタップします。さまざまな肌および目の補正効果を選択できます。
- **モザイク効果の適用**：好みのモザイク効果を選択するには、 をタップします。
- **落書き**：ブラシと色を選択するには、 をタップします。
- **ウォーターマークの追加**：ウォーターマークを追加し、個性豊かな写真にするには、 をタップします。時間、場所、天気、運動のタイプなどから選択できます。
- **ラベルの追加**：好みのラベルのタイプとフォントを選択するには、 をタップします。ラベルを使用することで、その時の気分や考えを記録できます。

カメラまたはギャラリーによる QR コードのスキャン

QR コードによって情報を素早く簡単に取得できます。例えば、QR コードをスキャンして割引情報を表示したり、連絡先を追加したりすることができます。カメラを使って QR コードをスキャンしたり、ギャラリーを使って端末に保存されている画像に含まれる QR コードを利用することができます。

ギャラリーを使用した QR コードの読み取り

1 **ギャラリー** を開きます。

2 スキャンする QR コードを含んだ画像を選択し、全画面モードで表示します。

3 画面をタップします。ギャラリーにより、QR コードが自動的に解析されます。

4 QR コードの詳細を確認するには、**詳細を表示** をタップします。

カメラによる QR コードのスキャン

1 **カメラ** を開きます。

2 QR コードをファインダーの枠内に収めます。QR コードが自動的にスキャンされます。

3 QR コードの詳細を確認するには、**詳細を表示** をタップします。

音楽およびビデオ

端末への曲の追加

音楽を聴くには、曲を端末にコピーする必要があります。

曲を端末に追加するには、以下の操作を行います。

- USB ケーブルでコンピュータから曲をコピーします。
- インターネットから曲をダウンロードします。
- Bluetooth で曲をコピーします。詳細については、Bluetooth によるファイルの送受信を参照してください。
- Wi-Fi Direct で曲をコピーします。詳細については、Wi-Fi Direct によるファイルの送受信を参照してください。

ローカル音楽の検索

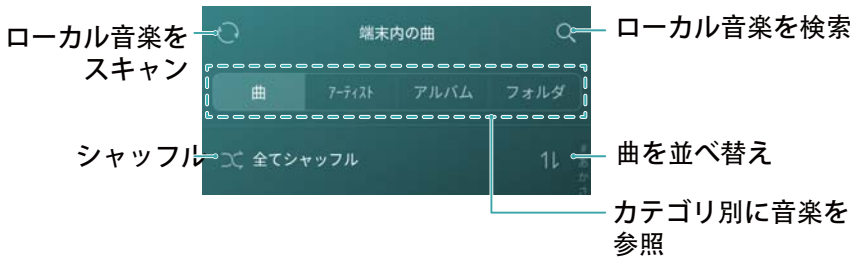
ファイルを素早く見つけられるように、カテゴリ別に音楽を並べ替えたり、キーワードで検索することができます。

1 **音楽** を開きます。

2 **端末内の曲** をタップします。

3 をタップすると、ローカル音楽が検索、表示されます。

4 曲名、アーティスト名、アルバム名、フォルダ別に音楽を整理できます。特定の曲を検索するには、 をタップしてから、曲名、アーティスト名、アルバム名を検索バーに入力します。



音楽の視聴

1 **音楽** を開きます。

2 **端末内の曲** をタップします。

3 再生する曲をタップします。

音楽再生中の端末の使用

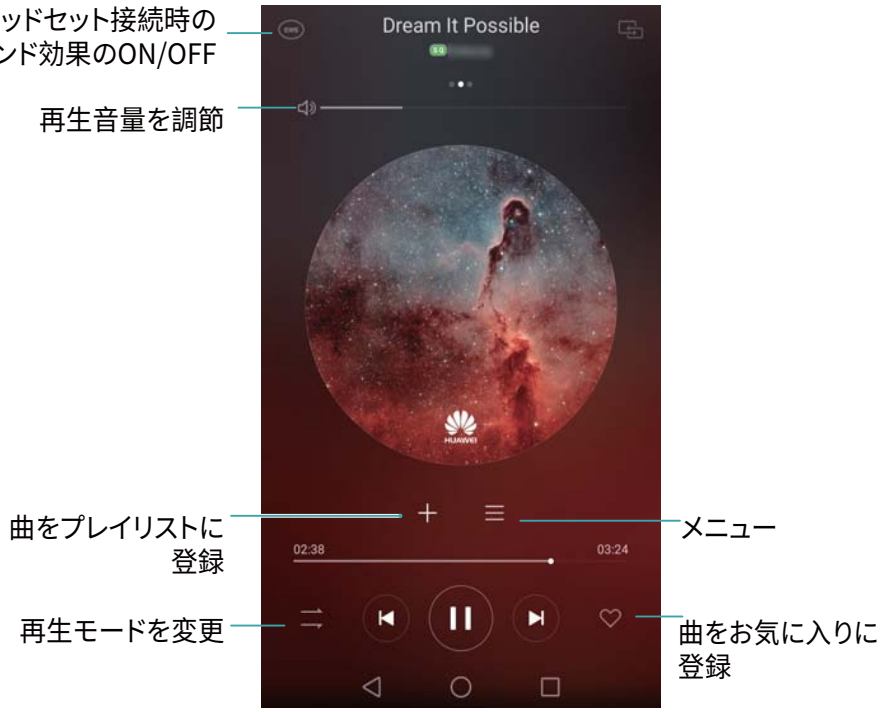
- 曲を再生中に ◯ **ホーム** をタップすると、音楽再生画面は終了しますが、曲の再生が中断することはありません。音楽再生画面に戻るには、通知パネルを開き、再生中の曲をタップします。
- 再生中の曲をタップすると、再生画面に戻ります。左右にスワイプすると、曲リスト、アルバムカバー、歌詞が表示されます。

歌詞ファイルは個別にダウンロードして、.lrc 形式で保存する必要があります。名前とファイルパスは音楽ファイルと同じにする必要があります。

- 音楽プレイヤーを閉じるには、**マイミュージック**画面で、⚙ > **閉じる** をタップします。

再生画面

再生画面をタップすると、メニューアイコンの表示、非表示が切り替えられます。



スマートヘッドセットによる再生の操作

スマートヘッドセット操作を有効にすると、画面上で操作することなく、ヘッドセット上のボタンを使用して再生を制御できます。

- 一部のヘッドセットはご利用の端末に対応していません。正規の Huawei ヘッドセットを購入することをお勧めします。
- また、ヘッドセットを使用してビデオ再生を制御できます。（この機能は一部のビデオプレイヤーで対応していません）

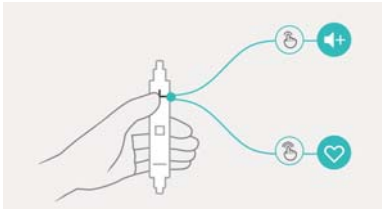
1 **設定** を開きます。

2 **スマートアシスト** > **スマートヘッドセットコントロール** をタップします。

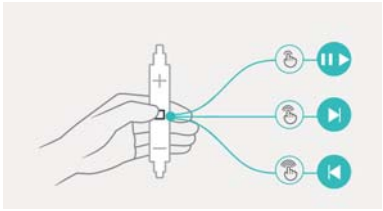
3 スマートヘッドセットコントロール スイッチをオンにします。

以下のボタンを使用して再生を制御できます：

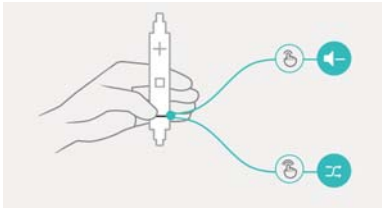
- **音量（上）ボタン**：1 回押すことで音量が上がり、素早く 2 回押すことで現在の曲がお気に入りに追加されます。



- **一時停止ボタン**：1 回押すことで再生の一時停止 / 再開、素早く 2 回押すことで次の曲への早送り、素早く 3 回押すことで前の曲への巻き戻しが実行できます。



- **音量（下）ボタン**：1 回押すことで音量が下がり、素早く 2 回押すことで再生モードが切り替えられます。



プレイリストの作成

お気に入りの曲が入った自分オリジナルのプレイリストを作成して、音楽を整理できます。

1 **音楽** を開きます。

2 プレイリスト > **新規プレイリスト** をタップします。

3 プレイリストに名前を付けて、**保存** をタップします。

4 ダイアログボックス内の **追加** をタップします。

5 追加する曲を選択し、✓ をタップします。

プレイリストの隣にある ••• をタップすることで、プレイリストに対して **名前の変更** または **削除** を実行できます。

プレイリストの再生

1 **音楽** を開きます。

2 **プレイリスト** をタップします。

3 お気に入りのプレイリストを選択して、曲をタップすることで再生が開始されます。また**全てシャッフル** をタップすることで、全ての曲がシャッフルされて再生されます。

曲の着信音設定

お気に入りの曲を着信音、通知音、アラーム音として設定できます。

1 **音楽** を開きます。

2 **端末内の曲** をタップします。

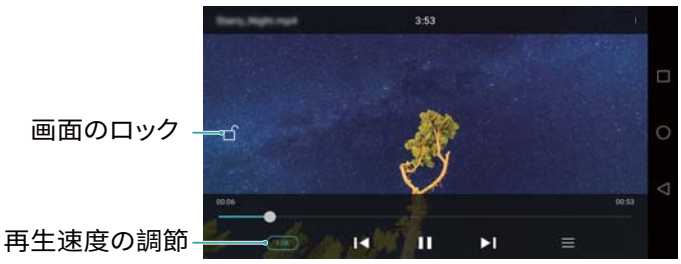
3 曲名の横にある ••• > **着信音の設定** をタップします。曲を着信音、通知音、またはアラーム音として設定できます。

ビデオの再生

1 **ビデオ** を開きます。

2 再生するビデオをタップします。

3 ビデオ再生を一時停止するには、⏸ をタップします。



ビデオ再生画面での再生操作

- 左右にスワイプすると、ビデオの巻戻しまたは早送りが行われます。
- 画面左側を上下にスワイプすると、画面の輝度が調節されます。
- 画面右側を上下にスワイプすると、音量が調節されます。

インターネットアクセス

モバイルデータ通信によるインターネットへの接続

モバイルデータ通信経由でインターネットに接続すると、データ通信料が発生する場合があります。

モバイルデータ通信を使用する前に、通信事業者のデータ通信プランに加入していることを確認してください。

1 **設定** を開きます。

2 **その他** > **モバイルネットワーク** をタップします。

3 **モバイルデータ通信** スイッチをオンにして、モバイルデータ通信を有効にします。

消費電力やデータ通信量の削減のために、利用していないときはモバイルデータ通信を無効にしてください。

Wi-Fi によるインターネットへの接続

Wi-Fi AP やホットスポット経由でインターネットに接続できます。

安全でないパブリック Wi-Fi ネットワークに接続すると、個人データが危険にさらされるおそれがあります。

Wi-Fi ネットワークへの接続

1 **設定** を開きます。

2 **Wi-Fi** をタップし、**Wi-Fi** スイッチをオンにします。利用できる Wi-Fi ネットワークのリストが表示されます。

- **Wi-Fi ネットワークの手動検索**：**スキャン** をタップします。利用できる Wi-Fi ネットワークが再度スキャンされます。
- **リストにない Wi-Fi ネットワークの登録**：**ネットワークの追加 …** をタップします。画面の指示に従って Wi-Fi 設定およびパスワードを設定します。

3 接続先となる Wi-Fi ネットワークを選択します。

- Wi-Fi ネットワークでパスワードが必要ない場合、自動的に接続されます。
- ネットワークが保護されている場合、表示されるプロンプトでパスワードを入力して、**接続** をタップします。

Wi-Fi ネットワークに接続すると、 アイコンがステータスバーに表示されます。以前に使用した Wi-Fi ネットワークは端末に記憶されており、自動的にそれらのネットワークに再接続されます。

WPS を使用した Wi-Fi ネットワークへの接続

ネットワークキーの入力なしで端末を WPS 対応のルーターに接続できます。

1 **設定** を開きます。

2 **Wi-Fi** をタップし、**Wi-Fi** スイッチをオンにします。

3 ☰ > **詳細設定** をタップして、以下のいずれか 1 つの方法を選択します。

- **WPS 接続** をタップし、Wi-Fi ルーターの WPS ボタンを押します。
- **WPS PIN 接続** をタップして PIN を生成し、この PIN を Wi-Fi ルーターに入力します。

Wi-Fi ネットワークに接続すると、Wi-Fi アイコンがステータスバーに表示されます。以前に使用した Wi-Fi ネットワークは端末に記憶されており、自動的にそれらのネットワークに再接続されます。

電波が最も強い Wi-Fi ネットワークへの接続

Wi-Fi+ を有効にすると、Wi-Fi の有効 / 無効が自動的に行われ、最も強い電波の Wi-Fi ネットワークに接続されます。

モバイルデータ通信経由で大容量のファイルのダウンロードやオンラインビデオの視聴を行うと、追加のデータ通信料が発生する可能性があります。適切なデータ通信プランに加入して追加のデータ通信料が発生しないようにしてください。詳細は、通信事業者にお問い合わせください。

1 **設定** を開いて、**その他** > **LINK+** をタップします。

2 **Wi-Fi+** > **Wi-Fi+ 設定** をタップし、**Wi-Fi+** スイッチをオンにします。

Wi-Fi+ を有効にすると、接続した Wi-Fi を自動的に記録し、電波の強度と位置を監視します。この情報を利用することで、Wi-Fi の有効 / 無効を判断して最も強度の高い電波の Wi-Fi ネットワークに接続されます。

- **最も強い電波のネットワークに接続**：Wi-Fi 電波強度が弱い場合や現在の Wi-Fi ネットワークに接続できない場合、利用可能で電波が良好な Wi-Fi ネットワークに自動的に接続されます。利用可能な Wi-Fi ネットワークが他に存在せず、モバイルデータ通信が有効になっている場合、モバイルデータ通信が利用されます（データ通信料が発生します）。Wi-Fi の電波強度が改善した場合、該当する Wi-Fi ネットワークに再接続されます。
- **Wi-Fi の自動 ON/OFF**：ユーザーが Wi-Fi AP の圏外に移動した場合（外出した場合など）、自動的に Wi-Fi が無効になります。以前に使用したことのある AP の圏内に入った場合、Wi-Fi が再度有効になります（自宅に戻った場合など）。
- **Wi-Fi ネットワーク品質**：端末が周囲の公衆ホットスポットの電波強度を自動的に監視します。

他のデバイスとのモバイルインターネット共有

端末のモバイル通信を他のデバイス（端末、タブレット、PC など）と共有することができます。以下のインターネット共有方法が使用できます。

- **ポータブル Wi-Fi アクセスポイント**：ポータブル Wi-Fi AP を作成して、モバイルインターネットを他のデバイスと共有します。
- **Bluetooth テザリング**：Bluetooth 経由でモバイル通信を共有します。
- **USB テザリング**：USB ケーブルを使用してモバイル通信をコンピュータと共有します。

ポータブル Wi-Fi AP によるインターネットの共有

ポータブル Wi-Fi AP を設定して、モバイルインターネットを他のデバイスと共有します。Bluetooth テザリングと比べ、ポータブル Wi-Fi AP 機能はより速く、広範囲の接続を実現しますが、消費電力は高くなります。

- **ポータブル Wi-Fi アクセスポイント** がオンになっている場合、Wi-Fi によるインターネット接続はできません。
- モバイルデータ通信を有効にする方法は、モバイルデータ通信によるインターネットへの接続を参照してください。

1 **設定** を開きます。

2 **その他** > **テザリングとポータブルアクセス** をタップします。

3 **ポータブル Wi-Fi アクセスポイント** をタップし、Wi-Fi AP スイッチをオンにします。

個人の Wi-Fi AP を有効にすると、 アイコンがステータスバーに表示されます。

4 **Wi-Fi アクセスポイントを設定** をタップして AP 名、セキュリティ設定、パスワードを表示または変更し、**保存** をタップします。

- **AP 名の変更**：**ネットワーク SSID** は AP 名です。デフォルトでは、端末のモデル名になっています。覚えやすい名前に手動で変更できます。
- **AP セキュリティ設定の変更**：**暗号化タイプ** をタップして、AP のセキュリティ設定を行います。デフォルトで **WPA2 PSK** 暗号化が使用されます。他のデバイスでは、AP への接続

にパスワードが必要です。**なし** を選択した場合、AP への接続にパスワードは必要ありません。

- **覚えやすいパスワードの設定**：AP のパスワードは端末によりランダムに生成されます。セキュリティを考慮して、推測しにくいパスワードを選択し、定期的に変更してください。
- **最大接続数の設定**：**許可されている最大接続数** をタップして、最大接続数を変更します。デフォルトでは、同時に AP に接続できるデバイスは 8 台までです。

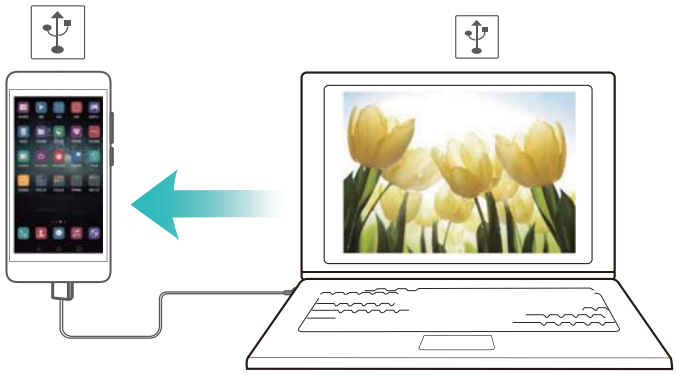
他のデバイスを使用して接続するには、AP 名とパスワードを把握しておく必要があります。

他のデバイスが利用できるデータ通信量の制限：**ポータブル Wi-Fi アクセスポイント** 画面の **データ通信量の上限** をタップして、画面の指示に従ってデータ制限を設定します。接続されたデバイスがこの制限を超えた場合、Wi-Fi AP は自動的に無効になります。

USB テザリングを使用したコンピュータとのモバイルインターネット共有

USB ケーブルを使用して端末のモバイルインターネット接続をコンピュータと共有します。これは、コンピュータのインターネット接続が機能しない場合に便利です。

- **USB テザリング** を利用すると、Wi-Fi とモバイルインターネット接続を共有できます。モバイルデータ通信を有効にする方法は、モバイルデータ通信によるインターネットへの接続を参照してください。
- コンピュータのオペレーティングシステムによっては、USB テザリングを使用するために、コンピュータに端末のドライバーをインストールするか、ネットワーク接続を確立しなければならない場合があります。OS の説明書をご確認ください。



1 USB ケーブルを使用して、端末をコンピュータに接続します。

2 **設定** を開きます。

3 **その他** > **テザリングとポータブルアクセス** をタップします。

4 **USB テザリング** スイッチをオンにして、モバイルデータ接続を共有します。

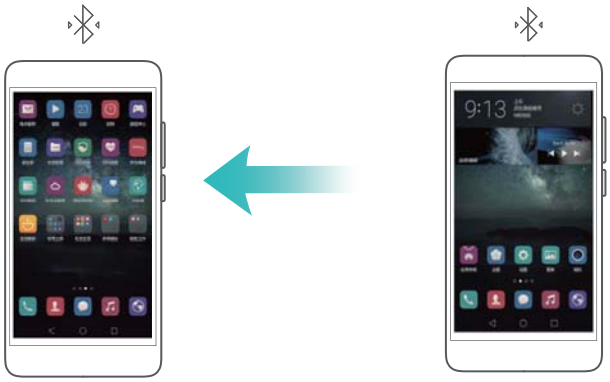
USB テザリングを有効にすると、 アイコンがステータスバーに表示されます。コンピュータを使用してインターネットにアクセスできます。

USB テザリングモードになっている場合は、マスストレージ機能を使用できません。

Bluetooth テザリングによるモバイルインターネットの共有

Bluetooth テザリング機能を使用すると、端末を無線ルーターとして利用し、他のデバイスとインターネットを共有することができます。ポータブル AP と比べると、Bluetooth テザリングはインターネットへの接続速度が低速になりますが、消費電力は節約できます。

Bluetooth テザリング を利用すると、Wi-Fi とモバイルインターネット接続を共有できます。モバイルデータ通信を有効にする方法は、モバイルデータ通信によるインターネットへの接続を参照してください。



1 2 台の端末間で Bluetooth 接続を確立し、ペアリングされていることを確認してください。詳細については、Bluetooth の有効化と他のデバイスとのペアリングを参照してください。

2 **設定** を開きます。

3 **その他** > **テザリングとポータブルアクセス** をタップします。

4 **Bluetooth テザリング** スイッチをオンにして、モバイルデータ接続を共有します。

5 インターネット接続を確立するには、**Bluetooth を ON にする** 画面で、ペアリングされたデバイス名の隣の ⓘ をタップして、**インターネットアクセス** スイッチをオンにします。

インターネット接続を要求しているデバイスからインターネット接続要求がご利用の端末に送信されます。

Bluetooth テザリングを有効にすると、 アイコンがステータスバーに表示されます。これで、他のデバイスがモバイルデータ接続を使用できます。

Bluetooth によるデータ転送

Bluetooth の有効化と他のデバイスとのペアリング

1 **設定** を開いて、**Bluetooth を ON にする** をタップします。

2 **Bluetooth** スイッチをオンにして、**表示** が有効になっていることを確認します。ご利用の端末では、自動的に利用可能なデバイスが一覧表示されます。ペアリングするデバイスが表示されていない場合、デバイスが検出可能になっているかを確認してください。

3 ペアリングするデバイスを選択し、画面の指示に従ってください。

Bluetooth によるファイルの送受信

ファイルを転送する前に、両方の端末がペアリングされていることを確認してください。

- **ファイルの送信**：送信するファイルを長押しして、**共有** > **Bluetooth** をタップします。近くにあるデバイスが自動的に検索されます。受信デバイスを選択します。
- **ファイルの受信**：別のデバイスが Bluetooth でファイルを送信しようとする場合、表示されるダイアログボックスで **受信** を選択します。通知パネルを開くと、ファイル転送の進捗状況が表示されます。

受信ファイルは、デフォルトで端末の内部ストレージ上の **bluetooth** フォルダに保存されます。

Bluetooth デバイスのペアリング解除

1 **設定** を開いて、**Bluetooth** をタップします。

2 **Bluetooth** スイッチをオンにします。

3 ペアリングされているデバイス名の横にある ⓘ アイコンをタップして、**ペアリング解除** をタップします。

端末名の変更

Bluetooth を有効にした場合、デフォルトで端末の型番がデバイス名として使用されます。よりわかりやすい名前に変更できます。

1 **設定** を開いて、**Bluetooth** > **端末名** をタップします。

2 端末の名前を変更し、**OK** をタップします。

Wi-Fi Direct によるデータ転送

Wi-Fi Direct を利用すると、Wi-Fi ネットワークに接続することなく、2 台の端末間で写真やファイルを転送できます。Wi-Fi Direct は Bluetooth と似ていますが、より高速なため、ビデオなどサイズの大きなファイルの転送に適しています。

Wi-Fi Direct は、2 台の Huawei デバイス間のデータ転送にのみ使用できます。両方のデバイスが Wi-Fi Direct に対応していることを確認してください。

Wi-Fi Direct による端末 2 台の接続

Wi-Fi Direct 接続を確立することで、無線により 2 台の端末間のデータ転送が可能です。

1 **設定** を開き、**Wi-Fi** を選択して **Wi-Fi** スイッチをオンにします。**Wi-Fi Direct の設定** をタップします。

2 もう 1 つのデバイスで上記の操作を繰り返し、両方のデバイスで Wi-Fi Direct 検索画面を開いたままにしておきます。

3 もう片方の端末が検出されたら、その端末を選択します。画面の指示に従って 2 台の端末間で Wi-Fi Direct 接続を確立します。

Wi-Fi Direct 接続を終了するには、 を選択して **Wi-Fi Direct の設定** 画面を開きます。切断元の端末を選択し、**OK** をタップして切断します。

Wi-Fi Direct によるファイルの送受信

Wi-Fi Direct 接続を確立すると、2 台の端末でファイルを共有できます。

この機能を使用するには Wi-Fi 接続が必要です。Wi-Fi が両方の端末で有効になっていることを確認してください。

1 **ギャラリー** を開いて、送信する写真を選択します。

2 **共有** > **Wi-Fi Direct** をタップします。受信機が検出されるまで待ち、検出されたら選択します。

受信機が検出されない場合、Wi-Fi が有効になっていることを確認してください。

3 受信デバイス上でプロンプトが表示されます。転送要求を承諾するには、**受信** をタップします。

通知パネルを開き、**通知** をタップしてファイル転送の進捗状況を監視します。
受信ファイルは、デフォルトで端末の内部ストレージ上の **Wi-Fi Direct** フォルダに保存されます。

TV へのストリーミングマルチメディアコンテンツ

マルチスクリーンを使用してマルチメディアコンテンツを友人や家族と共有できます。マルチスクリーンでは、端末を TV やスクリーンに無線接続し、写真、ビデオ、ゲームを表示できます。

TV で **マルチスクリーン**がサポートされていない場合、Android TV ボックスや Miracast をサポートするその他のデバイス経由で端末のコンテンツをキャストできます（TV に HDMI ポートが必要です）。

1 **設定** で **詳細設定** > **マルチスクリーン**をタップして、**マルチスクリーン**機能を有効にします。

2 **マルチスクリーン**が HDMI デバイスで有効になっていることを確認します。

詳細は、STB の取扱説明書を参照してください。

バックアップと復元

バックアップアプリによるデータのバックアップと復元

バックアップによりデータが失われることは決してありません。ローカルバックアップを使用して、データを本体の内部ストレージまたは microSD カードにコピーできます。

ローカルストレージへのデータのバックアップ

バックアップ可能なデータ：連絡先、メッセージ、通話履歴、写真、音楽、ビデオ、ファイル、アプリ

1 **バックアップ** を開きます。

2 **" バックアップ** > **内部ストレージ** > **次へ** をタップします。

3 バックアップするデータを選択します。写真、音楽、ビデオ、文書をバックアップする場合、バックアップパスワードは不要です。その他の種類のデータをバックアップするには、画面上の指示に従ってバックアップパスワードを設定してください。

4 **バックアップ** をタップします。

デフォルトでは、バックアップデータは **ファイル** の **HuaweiBackup** フォルダに保存されます。

ローカルストレージからのデータの復元

1 **バックアップ** を開きます。

2 **復元** > **内部ストレージから復元** > **次へ** をタップします。

3 復元するバックアップを選択します。

バックアップデータが暗号化されている場合、暗号化パスワードの入力を求められたら、そのパスワードを入力します。

4 復元するデータを選択し、**復元開始** をタップします。

初期設定への復元

端末がクラッシュしたり、反応速度が遅い場合は、初期設定に復元してください。

初期設定に戻す前に、本体にある重要な情報をバックアップしてください。詳細については、バックアップアプリによるデータのバックアップと復元を参照してください。

初期設定に戻すと、端末から全ての個人データが消去されます（指紋、アカウント情報、ダウンロードアプリ、アプリ設定）。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **バックアップとリセット** > **データの初期化** をタップします。

3 内部ストレージをフォーマットするかどうか選択し、**リセット** をタップします。

内部ストレージの消去 を選択すると、音楽および画像など、内部ストレージのすべてのデータが削除されます。注意して処理を続行してください。

4 端末を初期設定に戻すには、**リセット** をタップします。処理が完了すると、端末が自動的に再起動されます。

端末の更新

端末のシステムを最新バージョンに更新することで、パフォーマンスを向上できます。

- 不正なサードパーティ製ソフトを使用して端末を更新すると、端末が利用できなくなったり、個人情報が危険にさらされたりするおそれがあります。必ず端末のオンライン更新機能で更新する。
- システム更新で、個人データが削除される場合があります。端末を更新する前に、重要データのバックアップを取ってください。
- 更新する際、電池残量が 20% 以上残っていることを確認してください。
- 更新することで、インターネットバンキングやゲームなどの一部のサードパーティ製アプリとの互換性が失われる場合があります。これは、サードパーティ製アプリの開発者が新しい Android リリースの更新版をリリースするのにある程度時間がかかるためです。新しいバージョンのアプリがリリースされるまでお待ちください。

端末のバージョン番号を確認するには、**設定** > **端末情報** > **ビルド番号** を参照します。

OTA の更新

システムのアップデートがリリースされると、最新版をダウンロードして、インストールするよう求められます。素早く安全に更新するために、OTA の更新を選択します。

更新する前に、端末がインターネットに接続していることを確認してください。データ通信料が発生しないよう、Wi-Fi ネットワークに接続してから更新してください。さらに、ご利用の端末に十分な電池残量があることを確認してください。

1 **設定** を開きます。

2 **システム更新** をタップします。更新がないか自動的に確認されます。

3 最新版を選択して、更新パッケージをダウンロードします。

4 ダウンロードが完了したら、**再起動して更新** をタップします。更新処理は完了するまでしばらく時間がかかる場合があります。更新が完了するまで、端末を使用しないでください。更新が完了すると、端末が自動的に再起動されます。

ファイル管理

ファイルの表示

カテゴリ別ファイルの表示

ファイル で **カテゴリ** タブを開きます。ファイルは自動的にさまざまなカテゴリに並べ替えられます。

ファイルの素早い検索

検索機能を使用することで、お探しのものを素早く検索することが可能です。

1 **ファイル** を開きます。

2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SD カード** をタップします。

3 をタップして、ファイルの名前またはキーワードを入力します。検索結果が検索バーの下に表示されます。

ファイルの並べ替え

並べ替え機能を使用することで、タイプ / 名前 / サイズ / 日付でファイルを並べ替えることができます。

1 **ファイル** を開きます。

2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SD カード** をタップします。

3 ⇅ をタップして、ファイルをタイプ、名前、サイズ、または日付で並べ替えることができます。

ホーム画面でのファイルショートカットの作成

ホーム画面でよく使うファイルにショートカットを作成し、アクセスしやすくすることができます。

1 **ファイル** を開きます。

2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SD カード** をタップします。

3 ショートカットを作成するファイルを長押しし、☰ > **デスクトップショートカットを作成** をタップします。

ファイルの共有

ファイルアプリを使用することで、ソーシャルメディアや友人と写真やビデオを共有することができます。

1 **ファイル** を開きます。

2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SD カード** をタップします。

3 共有するファイルを選択し、☰ > **共有** をタップします。

4 共有方法を選択し、画面の指示に従ってファイルを共有します。

フォルダの作成

フォルダを作成して、ファイルをそのフォルダ内に保存すると、端末が整理されます。

1 **ファイル** を開きます。

2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SD カード** をタップします。

3 ＋ をタップして、新規フォルダの名前を入力し、**保存** をタップします。

ファイルの名前変更

ファイルをより素早く見つけることができるよう、分かりやすいファイル名を付けます。

1 **ファイル** を開きます。

2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SD カード** をタップします。

3 名前を変更するファイルまたはフォルダを長押しして、☰ > **名前の変更** をタップします。

4 新しい名前を入力して **OK** をタップします。

ファイルのコピー、移動、削除

1 **ファイル** を開きます。

2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SD カード** をタップします。

3 コピー、移動、または削除するファイルを選択します。以下の操作を行うことができます。

- **ファイルをコピー先フォルダにコピー**：をタップして、移動先フォルダを選択し、をタップします。
- **ファイルを移動先フォルダに移動**：をタップして、移動先フォルダを選択し、をタップします。
- **ファイルの削除**：> **削除** をタップします。

アーカイブの作成または解凍

複数のファイルを単一の **zip** アーカイブに統合して空き容量を確保して、ファイルの共有が簡単になります。

1 **ファイル** を開きます。

2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SD カード** をタップします。

3 アーカイブに追加するファイルまたはフォルダを選択し、> **圧縮** をタップします。

4 アーカイブの圧縮先を選択します。選択されたファイルが **zip** アーカイブに圧縮され、自動的に名前が付けられます。

アーカイブを解凍するには、アーカイブファイルを長押しし、> **フォルダに解凍** をタップします。アーカイブの解凍先を選択します。

小さな画像の除外

画像を表示している場合、**ファイル**アプリに閲覧した Web ページからキャッシュされた多くの画像やサムネイルも表示されていることがわかります。こうした画像を除外して、表示したときに乱雑にならないようにすることが可能です。

1 **ファイル** を開きます。

2 > **設定** をタップして、**小さい画像をフィルタ** スイッチをオンにし、30 KB 未満のファイルを表示しないようにします。

Safe ボックスへのプライベートファイルの保存

ファイルのプライバシーを確保するには、Safe ボックスを有効にし、パスワードを設定して、ファイルを Safe ボックスに移動して暗号化します。後で Safe ボックスからいつでもファイルを削除できます。

1 **ファイル** を開きます。

2 **カテゴリ** または **本体** タブで、**Safe ボックス** をタップします。

3 Safe ボックスの保存場所を設定するには、**有効化** をタップします。

4 画面の指示に従ってパスワードとセキュリティの質問を設定し、**完了** をタップして Safe ボックスを開きます。

5 をタップします。画面の指示に従ってファイルを選択し、 をタップしてファイルを Safe ボックスに追加します。

- **Safe ボックスからのファイルの削除**：Safe ボックスで、削除するファイルが入っているフォルダを開きます。ファイルを長押しして、移動するファイルを選択し、 をタップします。
- **Safe ボックスの破壊**：Safe ボックスで、**設定** > **Safe ボックスを削除する** をタップします。画面の指示に従って、Safe ボックスからファイルを削除し、Safe ボックスを破壊します。
- **Safe ボックスの変更**：Safe ボックスで、**設定** > **パスワードを変更** をタップします。画面の指示に従ってパスワードを変更します。

電力管理

バッテリー消費量の確認

端末管理を使用してアプリ別のバッテリー消費量の統計を確認できます。

端末管理 を開いて、**電池残量：** をタップします。以下の操作を行うことができます。

- **最適化** をタップします。電力消費の問題がないかチェックされ、ワンタッチでパフォーマンスを最適化することができます。
- **消費電力詳細** をタップすると、電池使用量の詳細情報が表示されます。
- **消費量レベル** をタップすると、最も消費電力が多い処理を確認できます。
- **電池残量（%）** スイッチを有効にすると、ステータスバーに電池残量がパーセント表示されます。

消費電力の節約

端末管理を利用することでパフォーマンスの最適化と消費電力の節約が可能です。

端末管理 を開いて、**電池残量：** をタップします。以下の操作を行うことができます。

- **パフォーマンスの最適化**：**最適化** をタップします。電力消費の問題がないかチェックされ、ワンタッチでパフォーマンスを最適化することができます。手動で電力設定を調整するには、**最適化可能な問題** の内容を参照し、それぞれの項目につき、**開く** または **最適化** を選択します。
- **アプリの制限**：**保護されたアプリ** をタップして画面ロック時にバックグラウンドで実行させたくないアプリの隣のスイッチをオフにします。
- **消費電力が高いアプリ**：**消費電力の高いアプリを監視／遮断** をタップすることで、該当するアプリを選択して、✕ をタップすることで、該当するアプリが閉じられます。

電力を大量に消費するアプリがバックグラウンドで動作している場合、通知パネルにメッセージが表示されます。そうした通知を受信しないようにするには、⚙ をタップして、**電力消費通知** スイッチを無効にします。

- **画面解像度の調整**：**画面解像度を下げて省電力** スイッチをオンにすることで、画面解像度が下がり、消費電力が削減されます。
- **消費電力の高いアプリの自動終了**：⚙ をタップし、**極端に消費電力の高いアプリを閉じる** スイッチをオンにします。

ウルトラ省電力の有効化

重要な着信を待っているときに、端末の電池残量が少なくなってきた場合、**端末管理**で**ウルトラ省電力**を有効にします。これにより、重要な着信、SMS、連絡先機能以外のすべてが無効になり、バッテリーの持続時間が延びます。

端末管理 を開きます。**電池残量：** > **電源プラン** > **ウルトラ省電力** をタップして、✓ > **有効にする** を選択します。

終了 をタップすると、ウルトラ省電力プランが無効になり、元の設定に戻ります。

画面ロック時のバックグラウンドアプリの終了

画面ロック時にバックグラウンドアプリを閉じることで消費電力を節約することが可能です。

1 **端末管理** を開きます。

2 **保護されたアプリ** をタップします。

3 重要でないアプリを無効にして、画面がロックされているときにアプリが動作しないようにします。

画面ロック後に実行を継続させたい場合は（バックアップアプリなど）、該当するアプリのスイッチを有効にしてください。

電源ボタンを押して、画面をロックします。保護されているアプリ以外のすべてのバックグラウンドアプリが終了します。

バックグラウンドアプリによるインターネット接続を回避

ネットワークアプリマネージャを使用して、特定のアプリがインターネットに接続して、データ通信量を消費しないようにします。

1 **端末管理** を開きます。

2 **トラフィック マネージャー** > **ネットワーク通信を行うアプリ** をタップします。

3 **インストール済アプリ** タブと **システムアプリ** タブを切り替えて、アプリごとにインターネットアクセス権限を設定します。☰ をタップして、ローミング中にインターネットにアクセスできるアプリを設定します。

アプリのインターネットアクセスを無効にした場合、次回アプリを開いたときにインターネットアクセスを有効にするかどうか尋ねられます。

ディスプレイおよびサウンドの設定

端末のディスプレイとサウンドの設定を最適化して、消費電力を削減できます。

スクリーンセーバーを無効にし、LED ランプをオフにし、画面の輝度と画面消灯時間を減らして電力を節約する方法については、画面設定を参照してください。

不要なサウンドまたはバイブを無効にして電力を節約する方法については、サウンド設定を参照してください。

端末管理

システムの最適化

端末管理を使用すると、端末の動作速度を上げ、パフォーマンスを最適化することができます。

全体スキャンの実施

端末管理 を開きます。自動的に全体のスキャンが実施され、システムが最適化されます。

端末のクリーンアップ

1 **端末管理** を開きます。

2 **システム 最適化** をタップすると、キャッシュされているアプリデータとシステムのごみが自動的にスキャンされ、ワンタッチでクリーンアップすることができます。

手動でファイルを消去したり、設定を行ったりするには、画面の指示に従ってください。

3 データが消去されたら、**完了** をタップします。

データ通信量の管理

端末管理は、データの通信量を監視し、毎月の上限超過を回避するためのデータ通信量の管理機能を提供します。

端末管理 を開いて、**トラフィック マネージャー** をタップします。データ通信量に関する詳しい統計情報を表示したり、以下の設定を行ったりすることができます。

- **通信量ランキング**：アプリ別データ通信量を表示します。
- **ネットワーク通信を行うアプリ**：アプリのインターネットアクセス権限を管理します。インターネットに接続している不要なバックグラウンドアプリを閉じて、データ通信量と消費電力を節約します。詳細については、バックグラウンドアプリによるインターネット接続を回避を参照してください。
- **ポータブル Wi-Fi AP**: モバイルホットスポットまたはモバイルネットワーク接続を設定します。

迷惑フィルタ

端末管理には迷惑フィルタと通知センターが備わっており、スパム電話、スパムメッセージ、不要なプッシュ通知をブロックします。

端末管理 を開きます。以下の操作を行うことができます。

- **迷惑フィルタ** > ⚙ をタップし、画面の指示に従って着信のブラックリストまたはホワイトリスト、キーワード、スパムを設定します。

- **通知センター** をタップし、アプリを選択してその通知権限などの設定を行います。

バッテリー管理

端末管理には、バッテリー切れにより重要な着信やメッセージを逃さないように、バッテリー管理機能が備わっています。

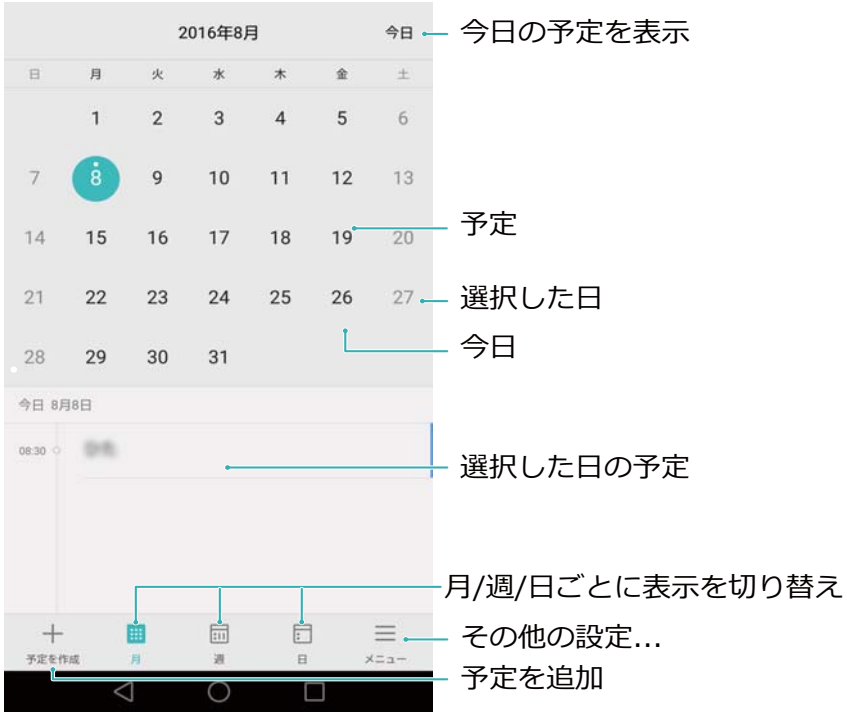
端末管理 を開いて、**電池残量：** をタップします。以下の操作を行うことができます。

- バッテリー消費量の統計データを確認します。詳細については、バッテリー消費量の確認を参照してください。
- バッテリー利用を最適化することで消費電力を削減します。詳細については、消費電力の節約を参照してください。
- 適切な電源プランを選択してください。

ツール

カレンダー

カレンダーは毎日のスケジュールの計画に便利です。例えば、今後の予定を計画したり、祝日の情報を確認することなどが可能です。連絡先の誕生日を保存してある場合、自動的に誕生日リマインダが作成されます。



予定の追加および削除

予定を追加してリマインダーを設定することで事前に予定を組むことができます。

- **予定の追加**：**カレンダー** を開いて、＋ をタップし、予定に関する名前、開始 / 終了時間、場所を入力します。✓ をタップすると、予定が保存されます。リマインダーを追加すると、事前に設定した時間にリマインダーが送信されます。
- **予定の削除**：削除する予定に移動して 🗑 をタップします。

カレンダーの表示

カレンダー を開きます。以下の操作を行うことができます。

- **月 / 週 / 日の表示切替**：**月**、**週**、または**日** をタップします。月 / 週 / 日の表示では、左右にスワイプして月 / 週 / 日を切り替えることができます。
- **週番号の表示**：☰ > **設定** をタップして、**週番号を表示** スイッチを有効にすることでカレンダーの左側に週番号が表示されます。
- **週の最初の日**：☰ > **設定** > **週の開始日** をタップして、曜日を選択します。

- **別の暦法への切替**：インターネットに接続されていることを確認し、☰ > **表示するカレンダー** をタップします。**ローカルカレンダー** をタップして、該当する暦法を選択します。

ℹ インターネット接続に関する詳細は、インターネットアクセスを参照してください。

- **連絡先の誕生日の自動インポート**：☰ > **表示するカレンダー** をタップし、**連絡先の誕生日** スイッチをオンにします。ご利用の端末は自動的に連絡先から誕生日をインポートして、誕生日のリマインダーを生成します。

世界の休日の表示

世界の休日オプションを有効にすることで、次の出張や休日の計画を立てることが可能です。

ℹ この機能を利用するには、インターネット接続が必要です。詳細については、インターネットアクセスを参照してください。

1 **カレンダー** を開きます。

2 ☰ > **表示するカレンダー** > **世界の休日** をタップします。

3 休日を表示する国の隣のスイッチをオンにします。その国の休日情報が自動的にダウンロードされます。

カレンダーの同期

アカウントによるカレンダー同期を実行して、どの端末からでも簡単にアクセスできます。

1 **カレンダー** を開きます。

2 ☰ > **表示するカレンダー** をタップします。

3 ☰ > **同期するカレンダー** をタップします。

4 該当するアカウントとカレンダーを選択し、同期します。

時計

時計アプリでは、アラームの追加、世界の時刻の表示、ストップウォッチ機能とタイマー機能の使用が可能です。

アラーム管理

時計 を開きます。**アラーム** タブで、操作を行うことができます。

- **アラームの登録**：＋ をタップして、アラームの時間、着信音、繰り返しなどを設定します。適用するには ✓ をタップします。
- **アラームの有効化または無効化**：アラームの隣のスイッチをタップします。
- **アラーム設定**：⚙ をタップしてスヌーズ時間、サイレントモード設定、音量ボタン動作を設定します。

- **アラームの削除**：削除するアラームを長押しして、⊖ をタップします。
- **アラームの停止**：ロック画面下部の **スライドしてアラームをオフにする** をスワイプします。
- **アラームのミュート**：音量ダウンボタンを押します。
- **10 分間スヌーズ**：電源ボタンを押します。10 分後にアラームが再度鳴動します。画面を下にスワイプして通知パネルを開き、アラーム通知をタップするとアラームが無効になります。

世界時計

複数の時計を追加して世界各地の様々な都市の時刻を表示できます。

時計 を開きます。**世界の時刻** タブで、操作を行うことができます。

- **都市の登録**：＋ をタップします。都市の名前を入力するか、リストから都市を選択します。
- **タイムゾーンの設定**：⚙ をタップし、**自国の時計を表示** スイッチをオンにして **自国のタイムゾーン** をタップします。
- **システム日時の設定**：⚙ > **日付と時刻** をタップします。
- **都市の削除**：**都市の編集** をタップします。削除する都市の横にある ⊖ をタップして、✓ をタップします。

デュアル時計表示

ご利用の端末では、デフォルトでネットワーク時刻が表示されます。デュアル時計を有効にすると、現地の時刻と自分の国の時刻がロック画面に表示されます。

⚙ > **日付と時刻** > **デュアルクロック** をタップし、**デュアルクロック** スイッチをオンにします。**所在地の設定** をタップして、都市リストから自国のタイムゾーンを選択します。

現地のタイムゾーンが自国のタイムゾーンと同じ場合は、1 つの時計のみが表示されます。

ストップウォッチ

1 **時計** を開きます。

2 **タストップウォッチ** で、▷ をタップして計測を開始します。

計測中、⏱ をタップすると、ラップがカウントされます。画面中央のタイマーを上にスワイプすると、ラップデータが表示されます。

3 ストップウォッチを一時停止するには、⏸ をタップします。

4 ストップウォッチを停止するには、▷ をタップします。また、ストップウォッチの記録を消去するには、□ をタップします。

タイマー

1 **時計** を開きます。

2 **タイマー** で、ホイールを回しカウントダウン時間を設定します。

タイマーの着信音を設定するには、🔔 をタップします。

3 タイマーを開始するには、▷ をタップします。

4 タイマーが鳴動した場合、画面をスワイプすると、タイマー音が消えます。

タイマーがカウントダウンしている場合、タイマーをリセットするには □ をタップし、カウントダウンを一時停止するには ⏸ をタップします。

天気

天気アプリでは、現在地と世界各地の様々な場所の現在の天気と数日先の天気予報を確認できます。

天気情報の表示

天気 を開きます。以下の操作を行うことができます。

- **天気情報の表示**：画面を上にスワイプして今後 24 時間の予報、降水確率、湿度、体感温度、紫外線指数、風速 / 風向き、日の出 / 日の入り時間を確認できます。
- **その他の都市の天気を表示**：画面上で左右にスワイプすると、その他の都市の天気予報が表示されます。
- **気温単位の変更**：気温の単位はシステム言語に基づいて設定されています。単位を変更するには ⚙ > **温度単位** をタップします。
- **天気サウンドの有効化**：天気サウンドはデフォルトで無効になっています。有効にするには、⚙ をタップして **メロディ** スイッチをオンにします。

天気の更新

1 **天気** を開きます。

2 左右にスワイプして、天気を更新する都市を検索します。

3 画面の上から下にスワイプし、天気を手動で更新します。

自動天気更新を設定することもできます。⚙ をタップします。**自動更新** スイッチをオンにし、**更新間隔** を設定します。天気データが定期的に更新されます。

都市の追加と削除

天気アプリに複数の都市を追加して、関心のある都市の天気を追跡できます。

1 **天気** を開きます。

2 ☰ をタップします。以下の操作を行うことができます。

- **都市の追加**：☰ > ⊕ をタップします。リストから都市を選択するか、検索バーで都市を検索します。最大 10 都市を天気アプリに登録できます。
- **都市の削除**：削除する都市を長押しして、⊖ をタップします。

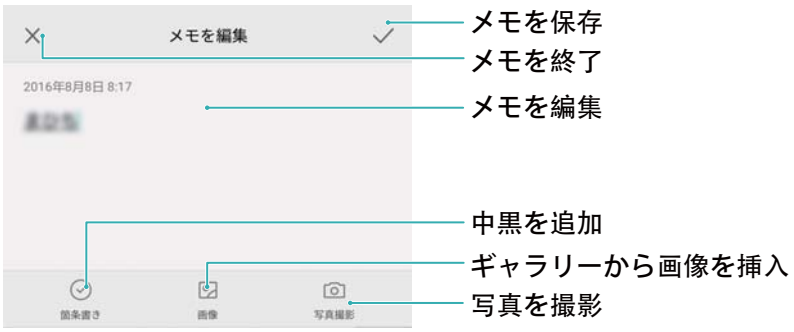
メモ帳

メモ帳を使用して、重要な情報や買い物リストを記録します。

メモの作成

1 **メモ帳** を開きます。

2 ＋ をタップし、メモを入力して、✓ をタップして保存します。



メモを保存したら、画面の指示に従ってメモを共有または削除したり、お気に入りに登録したりできます。

メモの削除

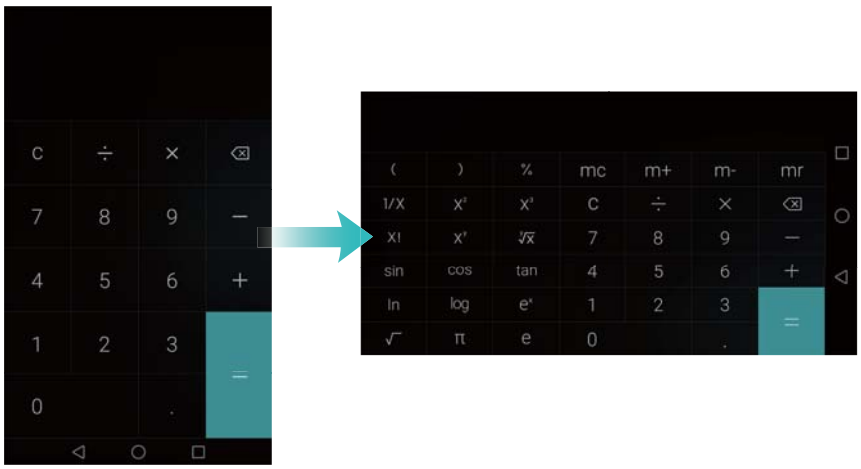
1 **メモ帳** を開きます。

2 削除するメモを長押しして（または、複数のメモを選択して）、 をタップします。

3 **削除** をタップします。

電卓

電卓 を開きます。画面の向きを変えると、標準電卓と関数電卓が切り替わります。



サウンドレコーダー

レコーダーアプリを使用して、会議、インタビュー、自分の声などさまざまなシーンで音声を録音できます。

音声の録音

1 **レコーダー** を開きます。

2 録音を開始するには、 をタップします。

最高の録音品質を得るためには、端末を平らな場所に置き、マイクを覆わないでください。

3 録音中に、一時停止するには || をタップし、タグを登録するには をタップします。

4 録音を終了するには、□ をタップします。録音ファイルの名前を入力して、**保存** をタップします。

録音の再生

1 **レコーダー** を開きます。

2 をタップします。

3 再生する録音ファイルを選択するか、ファイル名の隣の再生ボタンをタップします。

ミラー

ご利用の端末をミラーとして利用できます。

ミラー を開きます。

- **画像の保存**：画面をタップして を選択することで画像をギャラリーに保存できます。画像が保存されると、端末が再度ミラーとして機能します。
- **拡大**：拡大するには画面を 2 回タップします。再度 2 回タップすると元の画面に戻ります。

- **輝度の向上**：マイクに息を吹きかけると、ミラーに「曇ったような」効果が表示されます。画面をワイプすると、この効果を削除できます。

設定

位置情報へのアクセスを有効化

位置情報によるサービスを有効にすると、地図、ナビ、天気アプリから現在地情報にアクセスできるようになります。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **位置情報サービス** をタップし、**現在地にアクセス** スイッチをオンにします。

3 **位置情報モード** で利用可能な 3 つのオプションは以下のとおりです。

- **GPS、Wi-Fi、モバイルネットワークを利用**：GPS と端末のインターネット接続の両方を使用します。 測位の精度を高める場合はこのオプションを有効にします。
- **Wi-Fi、モバイルネットワークを利用**：端末のインターネット接続のみを使用します。消費電力の削減と待受時間の延長のために、このオプションを有効にします。
- **GPS のみを利用**：インターネット接続は不要です。モバイルデータの使用量を減らすにはこのオプションを有効にします。

屋内測位精度の向上

ご利用の端末では、屋内での測位精度向上のために Wi-Fi と Bluetooth を使用します。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **位置情報サービス** > **メニュー** > **スキャン設定** をタップします。

- **Wi-Fi のスキャン** スイッチをオンにします。より精度の高い測位のために、位置情報アプリやサービスは継続的に Wi-Fi ネットワークを検索します。
- **Bluetooth のスキャン** スイッチをオンにします。より精度の高い測位のために、位置情報アプリやサービスは Bluetooth デバイスを検索します。

画面設定

画面設定を行って、端末をパーソナライズできます。 例えば、壁紙、フォントサイズ、画面が消灯するまでの時間を変更できます。

設定 を選択して、**画面** をタップします。以下の設定を行うことができます。

- **色温度**：端末に表示された画像の色温度を調節します。ソフトなイメージにするには暖色を選び、シャープなイメージにするには寒色を選びます。色温度を手動で調節するには、カラーサークル内の該当する領域をタップします。
- **壁紙**：ロック画面およびホーム画面の壁紙を設定します。詳細については、テーマと壁紙を参照してください。
- **フォントサイズ**：フォントサイズを設定します。
- **スクリーンセーバー**：この機能が有効になっており、**写真** および **長さ** を設定している場合、端末の充電中かつ画面ロック時に自動的に画像が表示されます。
- **通知ランプ**：着信、メッセージ、他の通知を受信した場合、ステータスインジケータが点滅します。
- **画面の明るさ**：周囲の明るさにしたがって、自動的に画面の輝度が調節されます。輝度を手動で調節するには、**明るさを自動調整** チェックボックスをオフにします。
- **スリープ**：消費電力を抑えるため、操作しないまま一定時間が経過すると、画面は自動的にロックされます。画面オフ時間を調節したり、自動画面ロック機能を無効にしたりするには、**スリープ** を選択します。
- **画面の自動回転**：このオプションが有効な場合、Web ページの閲覧、写真の表示、メッセージの作成など特定の操作をしているとき、画面の向きは端末の持ち方によって自動的に切り替わります。

サウンド設定

着信音とバイブレーション、システムの通知音を設定します。

設定 に移動して、**音** をタップします。以下の設定を行うことができます。

- **音量**：着信音、メディア、アラーム、通話時の音量を調整します。
- **マナーモード**：有効にすると、着信またはメッセージを受信しても着信音は鳴りませんが、画面は点灯します。**マナーモード時のバイブ** も有効にした場合、着信およびメッセージがバイブで通知されます。

また、これらの機能はショートカットタブから有効 / 無効にできます。 をタップすることで、**音**、**バイブ**、**サイレント** を切り替えることができます。

- **着信音とバイブレーション** で着信音を選択し、着信音を変更します。プリセットされた着信音やローカル音楽ファイルから選択できます。スイッチをオンにすると、端末鳴動時のバイブレーションが有効になります。
- **デフォルトの通知音**：プリセットされた着信音やローカル音楽ファイルをメッセージ、メール、他の通知の通知音として選択します。
- 端末で音楽を聴いたり、ビデオを観たりする場合、**ヘッドセット SWS モード** を有効にすると、素晴らしい Super Wide Sound によるサラウンドサウンドが再生されます。
- ダイヤルタップ音、タップ時の音、画面ロック時の音、触覚フィードバックを有効または無効にするには、**システム** でスイッチをタップします。

画面のロック解除方法の変更

端末への不正なアクセスを防ぐために、画面のロックパスワードを設定できます。

画面のロック解除パターンの設定

1 **設定** を開きます。

2 **画面ロックとパスワード** > **パスワード** > **パターン** をタップします。

3 4 つ以上の点を結んで画面のロック解除パターンを作成し、指を離します。確認のために画面のロック解除パターンをもう一度描きます。

4 4 桁以上のバックアップ用 PIN を入力します。画面のロック解除パターンを忘れたら、バックアップ用 PIN を入力して画面のロックを解除できます。

パスワードによる画面ロック解除

1 **設定** を開きます。

2 **画面ロックとパスワード** > **パスワード** をタップします。

3 PIN またはパスワードを設定できます。

- **PIN** をタップし、4 桁以上の数字による PIN を入力して、**完了** を選択します。
- **パスワード** をタップし、4 文字以上のパスワードを入力して、**完了** を選択します。

画面ロックパスワードの削除

1 **設定** を開きます。

2 **画面ロックとパスワード** > **パスワード** をタップします。

3 画面ロックのパスワードまたはパターンを入力し、**なし** をタップします。

ジェスチャーおよびナビゲーション設定

簡単なジェスチャーで端末を操作できます。例えば、端末を伏せて着信音を消音したり、耳に当てて着信への応答や発信ができます。

モーションコントロール

設定 を開きます。**スマートアシスト** > **モーションコントロール** をタップして、有効にする動作を選択します。

伏せる：着信音、アラーム音、タイマー音が消音され、バイブの振動が停止します。

ナビゲーションバー

設定 を開き、**スマートアシスト** > **ナビゲーションバー** をタップしてナビゲーションバーを設定します。

カスタムナビゲーションバーレイアウトを選択します。 を含んだナビゲーションバーを選択した場合、 をタップすると、通知パネルに素早くアクセスできます。

機内モード

無線機器は飛行機の航空システムを妨害するおそれがあります。搭乗中は端末の電源を切るか、機内モードに切り替えてください。

機内モードを有効にすると、端末のネットワーク機能はすべて無効になります。 電話の発着信や、モバイルデータ、Bluetooth、または Wi-Fi の使用はできなくなります。しかし、音楽の再生やビデオの視聴、インターネット接続を必要としないアプリは使用できます。

以下のいずれかの方法で機内モードを有効、または無効にします。

- ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。**ショートカット** タブで、**機内モード** スイッチをオンにします。

- 電源ボタンを長押しして、**機内モード** をタップします。

- **設定** を開き、**機内モード** スイッチをオンにします。

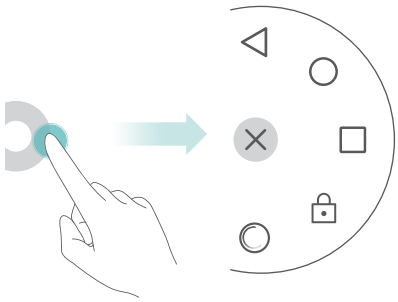
機内モードが有効な場合、ステータスバーに が表示されます。

フローティングボタンの使用

フローティングボタンからよく利用する多数のオプションや機能（戻るキー、ホームキー、ワンタップ最適化など）にアクセスすることができます。片手で簡単に操作できるように、画面上でフローティングボタンを動かすことができます。

設定 を開きます。**スマートアシスト** > **フローティングボタン** をタップし、**フローティングボタン** スイッチをオンにします。

有効にすると、フローティングボタン（ ）は、ロック画面と通知パネルを除くすべての画面に表示されます。フローティングドックメニューを展開するには、 をタップします。



フローティングボタンを指定の場所にドラッグします。

展開されたメニューから、以下の操作を行うことができます。

- 前の画面に戻る、または現在のアプリケーションを終了するには をタップします。

- ホーム画面に戻るには ○ をタップします。
- 最近使用したアプリケーションの一覧を表示するには、□ をタップします。
- 画面をロックするには、🔒 をタップします。
- 端末のメモリをクリーンアップして、バックグラウンドで実行中の消費電力の高いアプリを終了するには、◎ をタップします。
- メニューを折りたたむには、✕ をタップします。

SIM カード PIN の設定

SIM カードに搭載された個人識別番号（PIN）によって、端末のデータが保護されます。SIM カードの PIN による保護を有効にした場合、端末を起動する、または SIM カードを別の端末に挿入するたびに、PIN を入力する必要があります。

機能は通信事業者によって異なる場合があります。
以下の操作を行う前に、SIM カードの PIN を通信事業者から受け取っていることを確認してください。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **セキュリティ** をタップして、**SIM カードロック設定** 下のオプションを選択し、SIM ロック設定を行います。

3 **SIM カードをロック** スイッチをオンにします。

4 PIN を入力して **OK** をタップします。PIN を変更するには、**SIM PIN の変更** をタップします。

- PIN の不正入力回数が上限を超えた場合、PUK コードを入力する必要があります。PUK コードの不正入力回数が上限を超えると、SIM カードが永続的にロックされます。
- こうした制限についての詳細は、通信事業者にお問い合わせください。

アカウント設定

アカウントの追加

すべての機能にアクセスするには、多くのアプリおよびオンラインサービスで、アカウントを作成する必要があります。

1 **設定** を開きます。

2 **アカウント** > **アカウントを追加** をタップします。

3 アカウントのタイプを選択し、画面の指示に従ってアカウント情報を入力します。

- サードパーティ製アプリのアカウントを追加する前に、対応するアプリをインストールする必要があります。
- 会社のアカウントを追加するには、Exchange アカウントの追加を参照してください。
- メールアカウントを追加するには、個人のメールアカウントの追加を参照してください。

アカウントの削除

1 **設定** を開きます。

2 **アカウント** をタップして、アカウントのタイプを選択します。

3 削除するアカウントを選択し、画面の指示に従って削除します。

データと端末の同期

同期機能を有効にすることで、ご利用の端末のデータを全て最新の状態にしてデータの消失を防止します。古い端末またはコンピュータからメール、連絡先、その他のデータを同期できます。

同期できるデータのタイプはアカウントのタイプにより異なります。一部のデータタイプについては、同期に対応していないアプリがあります。

以下の例は、メールアカウントのデータの同期方法を示しています。

1 **設定** を開きます。

2 **アカウント** > ☰ をタップして、**データの自動同期** を選択します。画面の指示に従って、**OK** をタップし、データ同期スイッチをオンにします。

3 **アカウント** 画面で、アカウントのタイプを選択し、端末と同期するアカウントを選択します。

4 メールを同期するには ↻ をタップします。

日時の設定

設定 を開きます。**詳細設定** > **日付と時刻** をタップして、設定を行います。

システム言語の変更

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **言語と文字入力** をタップします。

3 **言語と地域** をタップして、好みの言語を選択します。

端末のスペックの確認

簡単に端末のスペックを確認できます。プロセッサ、メモリ、画面解像度などの情報を確認できます。

設定 を開いて、**端末情報** をタップします。画面を上下にスワイプしてプロセッサ、RAM、内部ストレージ、画面解像度、IMEI に関する情報を確認できます。

空き容量の確認

更新パッケージや大容量のファイルをダウンロードする際は、端末の内部ストレージまたは microSD カードに十分な空き容量があるかを確認してください。

ストレージ情報を表示するには、**設定** を開いて、**詳細設定** > **メモリとストレージ** をタップします。

デフォルトの保存場所 をタップしてデフォルトの保存先を **内部ストレージ** または **SD カード** に設定します。

microSD カードの暗号化

microSD カードを暗号化することで、データへの不正なアクセスから保護します。microSD カードを別の端末に挿入した際にパスワードを入力する必要があります。

- 一部の microSD カードは暗号化できません。未対応のカードに対する暗号化 / ロック解除を実行しようとすると、エラーメッセージが表示される場合があります。暗号化の前に microSD カード上のデータをバックアップしてください。
- microSD カードの暗号化に対応していないデバイスでは、暗号化された microSD カードが認識されません。
- microSD カードのパスワードを忘れた場合、カードの全てのデータを消去する必要があります。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **セキュリティ** をタップします。

3 **SD カードパスワードを設定** をタップして、画面上の説明に従います。

microSD カードのパスワードを変更 / 削除するには、**SD カードパスワードを変更** または **SD カードパスワードを消去** をタップします。

microSD カードのフォーマット

microSD カードをフォーマットすると、全てのデータが消去され、空き容量を確保できます。

重要なデータが消失しないように、microSD カードをフォーマットする前にバックアップを実行してください。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **メモリとストレージ** > **SD カード** をタップします。

3 **フォーマット** > **消去してフォーマット** をタップします。

ユーザー補助機能

端末のユーザー補助機能について

ユーザー補助機能により、目や耳が不自由なユーザーが簡単に端末を使用できるようになります。

TalkBack

TalkBack の有効化／無効化

TalkBack は目が不自由なユーザー向けに設計されたユーザー補助機能です。音声プロンプトに従って端末を操作することができます。TalkBack を有効にすると、タップ、選択、有効化の対象となるすべての内容について、音声プロンプトが流れます。この機能を有効にする場合は注意してください。

TalkBack の音声プロンプトは一部の言語でのみ利用できます。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **TalkBack** をタップします。

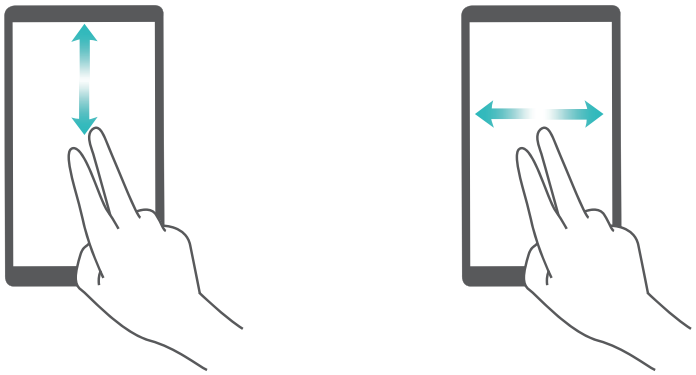
3 **TalkBack** スイッチをオンにして、**OK** をタップすると、TalkBack が有効になります。初めて TalkBack を有効にすると、音声チュートリアルが自動的に起動します。チュートリアルを再度再生する場合は、 をタップして設定にアクセスし、チュートリアルを選択します。

4 をタップして、**タッチガイド** を選択します。**タッチガイド** を有効にしない限り、タップした内容の音声プロンプトは流れません。

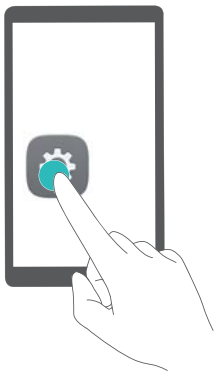
TalkBack による端末の操作

TalkBack を有効にすると、次のようなジェスチャーを使用できます。

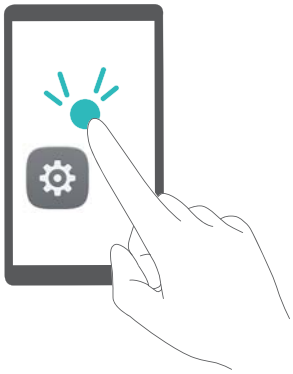
画面を閲覧する：（1 本ではなく）2 本の指で画面をスワイプします。2 本の指で上下にスワイプして、メニューリストをスクロールします。左右にスワイプして、画面の間を移動します。



項目を選択する：1 本の指でアイテムをタップして、選択します（アイテムは開きません）。選択されたアイテムの内容が読み上げられます。



項目を開く：1 本の指で画面をダブルタップして、前の手順で選択した内容を確認します。



例えば、**設定** を開く場合、次の 2 つの手順が必要です。1 本の指で **設定** アイコンを 1 回タップして、画面を 2 回タップします。

TalkBack の設定

TalkBack 設定は個人の必要性に応じてカスタマイズできます。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **TalkBack** > をタップします。

3 フィードバック音量、音声フィードバック設定、コントロールジェスチャーなどを調整できます。

音声パスワードのプロンプト

この機能は目が不自由なユーザー向けに音声フィードバックを行います。パスワードを入力すると、入力と同時に文字が読み上げられます。この機能を使用する場合、TalkBack を有効にする必要があります。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **ユーザー補助** をタップし、**パスワードの音声入力** スイッチをオンにします。

テキスト読み上げ（TTS）出力

この機能は、目が不自由なユーザー向けにテキストを音声に変換します。この機能を使用する場合、TalkBack を有効にする必要があります。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **テキストの読み上げ** をタップします。

3 お好みの音声合成エンジンおよび音声の速度を選択します。

字幕

音声プロンプトに加えて、TalkBack は耳の不自由なユーザー向けに字幕も表示します。この機能を使用する場合、TalkBack を有効にする必要があります。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **キャプション** をタップします。

3 **キャプション** スイッチをオンにして、言語、フォントサイズ、字幕スタイルを設定します。

拡大ジェスチャー

拡大ジェスチャーを使用して特定の場所を拡大できます。

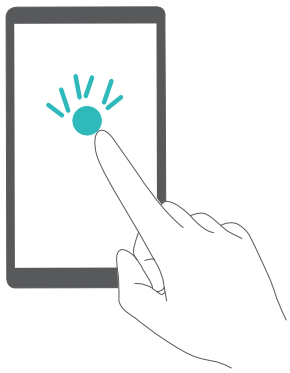
キーボードとナビゲーションバーは拡大できません。

1 **設定** を開きます。

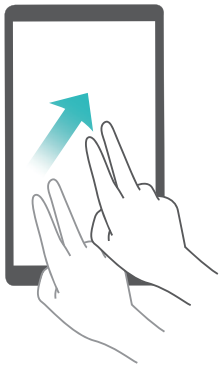
2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **拡大操作** をタップします。

3 **拡大操作** スイッチをオンにします。

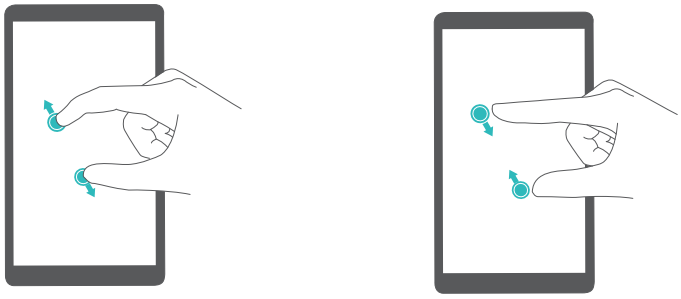
- **拡大**：拡大するには、画面を連続して素早く 3 回タップします。元の大きさに戻すには、再度画面を 3 回タップします。**拡大操作** は画面を 3 回タップしても有効になります。**拡大操作** スイッチを無効にすると、拡大ジェスチャーが無効になります。



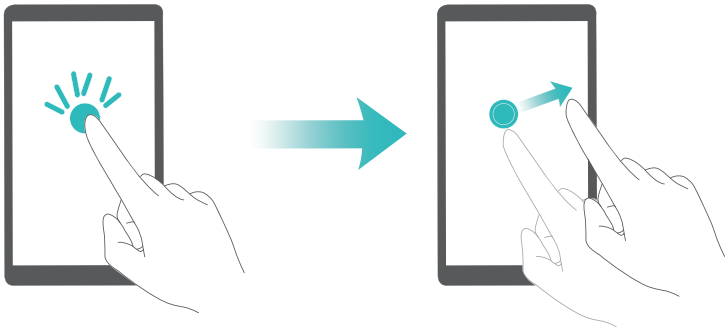
- **拡大エリアのブラウズ**：2 本以上の指で画面をスワイプします。



- **拡大表示の調整**：2 本以上の指でピンチイン／ピンチアウトします。拡大するには、ピンチアウトします。元の大きさに戻すには、ピンチインします。



- **一時的に拡大**：画面を連続して素早く 3 回タップして、画面に指を置いたままにします。拡大部分を確認するには、画面に指を置いたままスワイプします。元の大きさに縮小するには、指を離します。



電源ボタンを使用した通話の終了

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **ユーザー補助** をタップし、**電源ボタンで通話を終了** スイッチをオンにします。

この機能を有効にすると、電源ボタンを押して通話を終了できます。

画面応答時間の調節

長押しなどのジェスチャーに応答する時間を調節できます。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **押し続ける時間** をタップします。

3 **短め**、**普通**、**長め** からお好みの応答時間を選択します。

色補正

色補正モードでは色を調節して、色覚に異常のあるユーザーが画面のさまざまな部分をより簡単に区別できます。

このモードを有効にする際は注意してください。ご利用の端末のバッテリーに影響を及ぼす場合があります。

1 **設定** を開きます。

2 **詳細設定** > **ユーザー補助** をタップし、**色補正** スイッチをオンにします。

3 **補正モード** をタップし、補正モードを選択します。

付録

ヘルプの取得

付属のクイックスタートガイドをお読みください。

HiCare に移動することで、ユーザーガイドの確認、Huawei サービスに関する詳細の確認などが可能です。

法的情報を表示するには、**設定** > **端末情報** > **法的情報** をタップしてください。

詳細については、http://consumer.huawei.com を参照してください。

本書について

本書の全ての画像やイラストはあくまで参考目的でのみ提供されており、最終的な製品とは異なる場合があります。

本書の機能は参考目的でのみ掲載されています。端末や通信事業者によってはサポートされていない機能があります。

Copyright © 2016 Huawei Technologies Co., Ltd. All rights reserved.

本書は参考目的でのみ提供され、いかなる保証も構成するものではありません。

安全関連機能の一覧

Huaweiの端末には利用者のデータの安全性を確保するためのセキュリティ機能が内蔵されています。

フルディスク暗号化	メモリチップセットの全てのデータは自動的に暗号化されます。各端末には個別のセキュリティキーがあるため、他のデバイスから自分のメモリチップセットに保存されているデータにアクセスすることはできません。
指紋認証	ご利用の端末には指紋センサーが搭載されているため、端末の各種機能に素早く簡単にアクセスできます。例えば、指紋認証を利用することで、画面ロック解除、Safe ボックス内のファイルへのアクセス、ロックされたアプリの起動などが可能です。詳細については、指紋センサーの使用を参照してください。
迷惑フィルタ	端末管理内の迷惑フィルタを使用することでスパムメールや迷惑電話をブロックできます。詳細については、迷惑フィルタを参照してください。
アプリロック	端末管理内のアプリロックを使用することで、アプリのロックと不正なアクセスを防ぐことができます。ロックされたアプリを開くためには、アプリロック用パスワードが必要です。

データ通信量の管理	端末管理内のデータ管理機能を使用することで、モバイルデータ通信量を追跡することができます。事前に設定した上限を超過すると、モバイルデータ通信が自動的に無効になり、高額なデータ通信料の発生を防ぐことができます。詳細については、データ通信量の管理を参照してください。
Safe ボックス	Safe ボックス機能を有効にし、パスワードを設定して機密ファイルをこのボックスに追加することで不正なアクセスから保護できます。詳細については、Safe ボックスへのプライベートファイルの保存を参照してください。
SIM ロック	SIM カード PIN を設定することで SIM カード上に保存されたデータを保護できます。SIM カードの PIN による保護を有効にした場合、端末を起動する、または SIM カードを別の端末に挿入するたびに、PIN を入力する必要があります。詳細については、SIM カード PIN の設定を参照してください。
microSD カード暗号化	microSD カードを暗号化することで、データへの不正なアクセスから保護します。microSD カードを別の端末に挿入した際にパスワードを入力する必要があります。詳細については、microSD カードの暗号化を参照してください。
画面ロック方法	画面ロック方法を選択して、端末への不正なアクセスを防止できます。詳細については、画面のロック解除方法の変更を参照してください。

法律上の注意事項

Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2016.All rights reserved.

本書は、Huawei Technologies Co., Ltd. およびその関連会社 （以下「Huawei」）の書面による事前の同意なくいかなる形式や方法でも、複製または転載することはできません。

本書に記載されている製品には、Huawei およびライセンス許諾者の著作権のあるソフトウェアが含まれている場合があります。いかなる方法によっても上記ソフトウェアを複製、配布、変更、逆コンパイル、逆アセンブル、暗号解読、抽出、リバースエンジニアリング、貸借、譲渡またはサブライセンス許諾を行ってはなりません。ただし、そのような制限が適用法により禁止されている場合、またはそのような行為が各著作権保持者により承認されている場合を除きます。

商標と許可

HUAWEI、HUAWEI と は Huawei Technologies Co., Ltd の商標または登録商標です。

Android ™ は Google Inc の商標です。

LTE は ETSI の商標です。

Bluetooth® およびそのロゴは *Bluetooth SIG, Inc.* の登録商標です。Huawei Technologies Co., Ltd によるこの商標の使用はライセンス供与されています。

HDMI、HDMI ロゴ、高精細なマルチメディアインターフェースは、アメリカ合衆国などの国において HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

コンテンツ所有者は、Microsoft PlayReady ™ コンテンツ アクセス技術を使って、著作権のあるコンテンツなど、知的所有権を保護します。本デバイスは PlayReady 技術を使って、PlayReady 対応の保護コンテンツや WMDRM 対応の保護コンテンツにアクセスします。コンテンツの使用に関して、本デバイスによる制限を適切に実施することができなかった場合、コンテンツの所有者は、本デバイスによる PlayReady 対応の保護コンテンツ使用の無効化を Microsoft に要求できます。当機能を無効化することで、著作権で保護されていないコンテンツやその他のコンテンツアクセス技術によって保護されているコンテンツに影響が生じることはありません。コンテンツの所有者は、コンテンツにアクセスする PlayReady をアップグレードするようにユーザーに要求することができます。ユーザーがアップグレードすることを拒否した場合、アップグレードを必要とするコンテンツにはアクセスできなくなります。

本書内に記載されるその他の商標、製品、サービスおよび会社名は、各所有者に帰属している場合があります。

注意

本書に記載されている製品とその付属機器の一部の機能は、インストールされているソフトウェア、ローカルネットワークの機能と設定などに依存するため、現地のネットワーク事業者またはネットワークサービスプロバイダによって有効にできない場合や制限されていることがあります。

そのため、ここに記載される説明は、購入された製品またはその付属機器と完全に一致しない場合があります。

Huawei は事前通知または法的責任を負うことなく、本書に記載されている情報や仕様を変更または修正する権限を有しています。

サードパーティ製ソフトウェアに関する記述

Huawei は、本製品に付属されているサードパーティ製ソフトウェアおよびアプリケーションの知的所有権を所有していません。そのため、Huawei はサードパーティ製のソフトウェアおよびアプリケーションに対して、いかなる保証もいたしません。また、Huawei は、サードパーティ製のソフトウェアおよびアプリケーションを使用するお客様にサポートを提供すること、及びサードパーティ製の当該ソフトウェアおよびアプリケーションの機能や性能に関して一切の責任を負いません。

サードパーティ製のソフトウェアおよびアプリケーションサービスは、事前の予告なく中断または終了されることがあります。また Huawei はいかなるコンテンツやサービスの可用性を保証いたしません。サードパーティのサービスプロバイダは、Huawei の管理下にないネットワークや送信ツールを使ってサービスやコンテンツを提供します。Huawei はサードパーティのサービスプロバイダが提供するサービスや、サードパーティのコンテンツやサービスの中断や終了に関する補償を行ったり、責任を負わないことを、適用法が許容する最大範囲まで行使します。

Huawei は、本製品にインストールされているソフトウェアの合法性、品質などに関して、あるいはサードパーティがアップロードまたはダウンロードしたテキスト、画像、ビデオ、ソフトウェアなどいかなる形式の制作物に関しても責任を負いません。お客様は、ソフトウェアのインストールやサードパーティの制作物のアップロードまたはダウンロードに起因する、任意またはすべての結果（ソフトウェアと本製品の非互換性など）に対してリスクを負うものとします。

本製品はオープンソースの Android ™ プラットフォームを使用しています。Huawei は、このプラットフォームに対して変更を加えています。そのため、本製品は標準の Android プラットフォームがサポートしている機能をすべてサポートしているとは限りません。また、サードパーティ製のソフトウェアと互換性がない場合もあります。Huawei はこうした互換性に対していかなる保証や表明も行わず、明示的に一切の責任を負いません。

免責事項

本書の内容は現状のままで提供されます。適用法により必要とされる場合を除き、本書の正確性、信頼性、内容に関して、販売性、特定目的との適合性などを含む（ただしこれらに限定されない）明示または非明示の保証を行いません。

HUAWEI は適用法が許容する最大範囲まで、特殊な損傷、故意による損傷、間接的または誘発的損傷、あるいは利益、業務、収益、データ、信用、または予定していた利益の損失に対して、事前に予測可能であるか否かを問わず一切の責任を負いません。

本書に記載されている製品の使用に起因して生じる HUAWEI の最大責任範囲（この制限は、適用法が当該制限を禁止する範囲まで、個人的な負傷に対する責任には適用されない）は、お客様が本製品に支払った購入代金を上限とします。

輸出入規制

お客様は輸出入に関して、該当するすべての法律および規制に従い、ソフトウェアや技術情報など、本書に記載されている製品の輸出、再輸出、または輸入に必要な全ての公的許可やライセンスを取得する責任を負うものとします。

個人情報保護方針

当社の個人情報保護方針については、 http://consumer.huawei.com/privacy-policy をご覧ください。

本書は参考用です。色、サイズ、および画面のレイアウトを含む（ただしこれらに限定されない）実際の製品は異なる場合があります。この取扱説明書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示または非明示の保証を行うものではありません。

ご利用の国や地域の最新のホットラインおよびメールアドレスについては、

http://consumer.huawei.com/en/support/hotline をご確認ください。

モデル： VNS-L22

V100R001_01